

## 生物の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 都築 稔

〔一般目標 (GIO)〕 生物学の基礎学力を身につけるために、細胞、組織、器官、個体レベルでの生命現象に関する基本的知識を修得する。  
 〔授業概要〕 生物の基本単位である細胞の構造、生物を構成する生体高分子について学習し、多細胞生物においてそれらがどのように機能し、生命を維持しているかを学習します。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	序論	生体を作る元素を説明できる 生体分子の構造および特徴を説明できる 細胞の構造を理解し、細胞小器官の機能を説明できる
2	アミノ酸・タンパク質	各アミノ酸およびタンパク質の種類と構造を列記できる タンパク質を機能により分類できる
3	糖質	糖質を分類し、それぞれの役割を列記できる 糖質の構造と性質について説明できる
4	脂質	脂質の性質、種類と構造、生理的役割を列記できる
5	酵素	酵素の基本的性質および酵素反応の概略を説明できる 酵素の疾患診断への応用や医薬品としての利用について説明できる
6	グループワーク 1	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
7	グループワーク 2	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
8	グループワーク 3	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
9	糖質の代謝 1	解糖系の役割とエネルギー産生について説明できる
10	糖質の代謝 2	クエン酸回路の役割とエネルギー産生について説明できる
11	糖質の代謝 3	グルコースの主な代謝系の役割とエネルギー産生について説明できる
12	糖質の代謝 4	血糖調節の仕組みと糖尿病の関連を理解できる
13	脂質の代謝 1	脂肪酸の代謝とエネルギー産生との関連を説明できる
14	脂質の代謝 2	コレステロールの生合成と利用について説明できる リポタンパク質代謝と脂質異常症との関連を説明できる
15	アミノ酸の代謝 総まとめ	アミノ酸代謝を概説できる アンモニアの無毒化反応および尿素の生成について説明できる

〔方略〕 講義 (予習教材、課題レポートを含む) およびグループワーク。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準〕 課題レポート (40%)、グループワーク (34%)、コメントシート (14%)、予習クイズ (12%) で評価し、総合で 60% 以上を合格とする。なお、追加の課題を課すことがある。再試験は実施しない。

〔学生の質問への対応〕 講義終了後に直接質問するか、メール、チャットにてお問い合わせください。

E-mail: minoru\_tuzuki@nichiyaku.ac.jp さいたまキャンパス本部棟 1 階 (庶務課取り次ぎ)

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス本部棟 1 階 (庶務課取り次ぎ)

〔教科書〕 林典夫・廣野治子 (2020) 『シンプル生化学 改訂第 7 版 (978-4-524-24659-5)』南江堂 講義の際には必ず持参してください。

〔参考書〕 日本薬学会 (2015) 『スタンダード薬学シリーズ II-4 生物系薬学 I. 生命現象の基礎』東京化学同人、小林賢 (2010) 『医歯薬系のための生物学』講談社サイエンティフィック、平澤栄次 (2014) 『はじめての生化学 第 2 版』化学同人、功刀茂・斉藤正治 (2007) 『大学への橋渡し 生化学』化学同人、鈴木敬一郎・本家孝一・大河原知水・藤原範子 (2011) 『集中講義生化学 改訂 2 版』メジカルビュー、前田正知・浅野真司 (2019) 『コンパス生化学』南江堂

〔担当教員からのコメント〕 グループワーク形式を取り入れながら、高等学校で学ぶ内容から最新の生命科学に関する知見までを幅広く学習します。日々の予習、復習をしっかりと行って講義に臨みましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 数学・統計学の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (必修) 講義

講師 大室智史

〔一般目標 (GIO)〕 論理的な思考力を身につけるために、数学・統計学の基本的知識を修得する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AIプログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 学問、業界を問わず、現代社会の様々な場面で統計と確率に関わってきます。さらに、科学技術の発展により収集されるデータの種類や量は飛躍的に増加しており、統計と確率の知識が必要になってきています。そこで、数学・統計学の基礎では、データサイエンスを学ぶ上で必要な数学の知識と統計学の基礎的知識を修得します。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	講義概要 基本的事項のチェック
2	グラフ	棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフなどの特徴を知る。 ヒストグラムを作成できる。
3	割合・比率	身近なものを例にして割合や比率として表現できる。 【小課題1】
4	四則演算および指数・対数 1	四則演算や多項式の展開など計算の基礎を理解する。
5	四則演算および指数・対数 2	指数の計算ができる。
6	四則演算および指数・対数 3	対数の計算ができる。 【小課題2】
7	データのばらつき の度合い	分散・標準偏差を理解し、求めることができる。 【小課題3】
8	順列・組合せ	順列と組合せの基礎について理解し、求めることができる。
9	確率変数と確率分布	確率変数と確率分布について理解し、確率変数の期待値を求めることができる。 【小課題4】
10	ベクトル 1	平面ベクトルに関する基礎的な計算ができる。
11	ベクトル 2	三角関数とベクトルの関係を理解する 【小課題5】
12	行列	行列の基礎的な計算ができる。 【小課題6】
13	統計学的なデータの取り扱い	様々なデータを統計的に処理できる。
14	課題の設定と調査	設定した課題について、適切に統計処理を行い、分析結果としてまとめることができる。
15	まとめ	統計的に処理したデータをプレゼンテーションとして発表し、レポートとしてまとめることができる。

〔方略〕 講義 (教科書・パワーポイント) と問題演習およびプレゼンテーション。

〔評価方法と基準〕 小課題60% (1回あたり10%)、プレゼンテーション20%、レポート20%

〔学生の質問への対応〕 Teams チャットで質問を受け付けます。(平日9:00~17:00)

※出張や実習等で返信が難しい場合もあります。余裕を持って投稿してください。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 分子機能科学分野・研究実習棟10階1002研究室

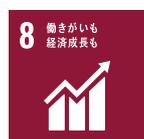
〔教科書〕 永裕裕之 (2018) 『この1冊で腑に落ちる 統計学のための数学教室』ダイヤモンド社 (ISBN978-4-478-02824-7)

〔参考書〕 向後千春 富永敦子 (2018) 『統計学がわかる』技術評論社、河口洋行 (2021) 『文系のための統計学入門』日本評論社 (ISBN978-4-535-55998-1)、高橋信 (2020) 『データ分析の先生! 文系の私に超わかりやすく統計学を教えてください!』株式会社かんき出版 (ISBN978-4-7612-7505-1)、西成活裕 (2020) 『東大の先生! 文系の私に超わかりやすく高校の数学を教えてください!』株式会社かんき出版 (ISBN978-4-7612-7501-3)、高橋一雄 (2018) 『もう一度 高校数学』日本事業出版社 (ISBN978-4-534-04584-3) 高校の教科書・参考書、文系向けの数学・統計学の本があると理解が深まると思います。

本屋さんなどで中身を見てみてください。

〔担当教員からのコメント〕 アンケート調査や実験などによりデータを収集しますが、データを集めただけでは何もわかりません。そこでデータを分析することが必要になります。この科目では、記述統計とよばれるデータの要約方法について学習します。聞いているだけでは身に付きませんので、自分の頭と手を動かして理解するように心がけてください。講義では Teams や Excel などパソコンを使います。必ず準備をしてください。また、計算を多くするので、関数電卓 (指数や対数の計算ができるもの) もあると便利です。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 情報リテラシー

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 村井保之

[一般目標 (GIO)] 情報化社会で必要となる情報機器やインターネットに関する、ハードウェアやソフトウェアの知識、安全かつ有効に活用する知識と方法、情報倫理とルールに関する知識を修得する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

[授業概要] 大学生活や将来社会人として必要な IT の基礎知識の習得を目的とする。身近な SNS などのコミュニケーションツールから、ネットの脅威やウイルスなどのセキュリティ、著作権や情報倫理、生活の中で使われる情報システム、これらを構成する基本的な技術、ネットワークやインターネットに関する技術、コンピュータや各種情報機器のハードウェアに関する技術、それらを動作させるためのソフトウェアに関する基本的な技術について、講義と演習を中心に学生が主体的に取り組める授業とする。国家試験「IT パスポート」にも対応する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	インターネットの利用	SNS の危険性、情報発信の注意点について説明できる。 インターネットを用いた情報検索と情報の特徴について説明できる。 コンピュータウイルスとその対策、ネット犯罪とその対策、ネット利用のリスクについて説明できる。について説明できる。 安全に情報機器やネットワークを利用する方法を説明できる。
2	情報倫理とルール	メディアリテラシーについて説明できる。 情報操作の原因とその影響について説明できる。 著作権と肖像権・パブリシティ権について説明できる。 データ・AI を扱う上での留意事項を説明できる。
3	情報化社会	身近な情報システムを列挙できる。 ビッグデータと組込みシステムや IoT について説明できる。 AI について説明できる。 ユニバーサルデザインについて説明できる。 情報化社会で起きている変化を説明できる。
4	情報やメディアに関する技術 (1)	二進数、十進数、二進数を相互に変換できる。 ビットやバイトなどのデータ量について説明できる。
5	情報やメディアに関する技術 (2)	標本化と量子化について説明できる。 エラー検出と訂正について説明できる。 バーコードについて説明できる。
6	ネットワークの技術 (1)	TCP/IP と DNS について説明できる。 プロトコルについて説明できる。 ファイアウォールについて説明できる。
7	ネットワークの技術 (2)	HTML とスクリプトについて説明できる。 Web サーバと HTTP について説明できる。 Web のセキュリティについて説明できる。
8	ネットワークの技術 (3)	LAN と WiFi について説明できる。 携帯電話システムについて説明できる。
9	ハードウェアの技術 (1)	パソコンの構成要素を説明できる。 OS について説明できる。
10	ハードウェアの技術 (2)	イメージングデバイスと画素数・解像度について説明できる。 入出力装置について説明できる。
11	ハードウェアの技術 (3)	インターフェースについて説明できる。 不正コピー防止の仕組みを説明できる。
12	ソフトウェアの技術 (1)	OS について説明できる。 マルチタスクと仮想化技術について説明できる。 プログラミングとソフトウェアの開発方法について説明できる。
13	ソフトウェアの技術 (2)	アルゴリズムと計算量について説明できる。 ユーザインタフェースについて説明できる。
14	ソフトウェアの技術 (3)	データベースとデータウェアハウスについて説明できる。 クラウドコンピューティングについて説明できる。
15	まとめ	1 回～14 回までの内容の総まとめ

[方略] 講義 (テキスト、パワーポイントと配布資料)、質疑応答。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

[評価方法と基準] 授業中に実施する課題で 100% 評価する。

[学生の質問への対応] 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

メール：murai@nichiyaku.ac.jp

オフィスアワー：授業のある日の授業時間以外

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

[教科書] 『キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2022』日経 BP、『改訂 4 版 情報モラル & 情報セキュリティ (978-4-938927-52-3)』富士通 エフ・オー・エム (FOM 出版) 授業ではオンラインの動画等を利用しますので PC やタブレットなどが必要です。

〔参考書〕

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 生活の化学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

准教授 高山博之

[一般目標 (GIO)] 身の回りにある化学製品の成り立ちを理解することを通して、化学の基本的知識を修得する。

[授業概要] われわれの身の回りは、化学製品であふれている。代表的な生活用品の作成方法やその性質等を理解することが、毎日の生活に潤いを与える。製品の成分や成り立ちを説明しながら、化学の基礎的原理を講述する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	はじめに	化学を学ぶための基礎的な考え方、及び化学構造式の書き方を理解する。
2	化学の基本事項	化学を学ぶための基礎的な考え方、及び化学構造式の書き方を理解する。
3	酸と塩基物質の状態変化	酸性・塩基性の化学を理解する。
4	衣服の化学	第二の皮膚といわれる衣服の化学を理解する。
5	洗濯の化学	環境にやさしく洗濯 (洗淨) を理解する。
6	洗濯の化学	環境にやさしく洗濯 (洗淨) を理解する。
7	水の化学	もっとも身近でもっとも不思議な物質である水の性質を理解する。
8	プラスチックの化学	現代生活にとって必須材料プラスチックの化学を理解する。
9	プラスチックの化学	現代生活にとって必須材料プラスチックの化学を理解する。
10	料理の化学	食材を変化させて、美味しく食べている料理を、化学的に理解する。
11	料理の化学	食材を変化させて、美味しく食べている料理を、化学的に理解する。
12	コロイドの化学	生活を彩る驚異の粒子であるコロイドを理解する。
13	薬の化学	化学の力で命を守っている薬が、効果を示すしくみを理解する。
14	薬の化学	化学の力で命を守っている薬が、効果を示すしくみを理解する。
15	演習	理解度を確認するために、演習を行う。

[方略] 講義 (パワーポイント)。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

[評価方法と基準] 定期試験 70 %、課題 30 % で評価する

[学生の質問への対応] オフィスアワー (月曜日から金曜日の午後 1 時～午後 5 時)

[所属分野・場所] 研究実習棟 11 階 1102 号室

[教科書] 芝原寛泰・後藤景子著 (2009) 『身の回りから見た化学の基礎』 化学同人

[参考書]

[担当教員からのコメント] 我々の日常生活を支える化学物質や化学反応について、科学的な視点から理解を深めます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 英語 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) B. スミス

[一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn/relearn basic English grammar. Although most of the grammar topics covered in this course will be ones that students will have encountered before, this course aims to provide a deeper understanding of each topic.

[授業概要] Students will be presented with a particular grammatical form each week as the target language. They will need to complete a set of worksheets which will guide them through the form, the meaning, and use of the target language. A significant amount of time will also be spent on comparing tenses to learn the more subtle differences between them.

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Present Tense Affirmative	Learning the affirmative form of the simple present tense
2	Present Tense Negative	Learning the negative form of the simple present tense
3	Present Tense Questions	Learning the interrogative form of the simple present tense
4	Present Tense Review	Review of the simple present tense
5	Present Progressive Forms and Use	Learning the forms and use of the present progressive tense
6	Present Progressive Negatives and Questions	Learning the negative and interrogative forms of the present progressive tense
7	Non-Progressive Verbs	Learning verbs that are generally not used in the present progressive tense
8	Differences Between Present Tense and Present Progressive Tense	Comparing the simple present and present progressive tenses
9	Simple Past Forms and Use	Learning the forms and use of the simple past tense
10	Simple Past Negatives and Questions	Learning the negative and interrogative forms of the simple past tense
11	Simple Past Review	Review of the simple past tense
12	Present Perfect Forms	Learning the forms of the present perfect tense
13	Finished Actions: Present Perfect of Simple Past	Comparing the simple past and present perfect tenses: Part 1
14	Time Words: Present Perfect of Simple Past	Comparing the simple past and present perfect tenses: Part 2
15	Semester Review	Review of the material covered this semester

[方略] Lectures/Exercises (Handouts)and Online English Conversation.

[評価方法と基準] Final Exam 90% + In-class Activity Evaluation.

[学生の質問への対応] Ask by writing in the prepared notebook in the Academic Affairs Office.

[所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

[教科書] Michael Swan & Catherine Walter (2011) 『Oxford English Grammar Course Basic: Student Book with CD-ROM (without answers)』 Oxford University Press、Web 教科書

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 英語Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) B. スミス

[一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn/relearn basic English grammar. Although most of the grammar topics covered in this course will be ones that students will have encountered before, this course aims to provide a deeper understanding of each topic.

[授業概要] Students will be presented with a particular grammatical form each week as the target language. They will need to complete a set of worksheets which will guide them through the form, the meaning, and use of the target language. A significant amount of time will also be spent on comparing tenses to learn the more subtle differences between them.

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Future Tense: Going to	Learning the form, use, and meaning of the future tense with "be going to"
2	Future Tense: Present Progressive	Learning the form, use, and meaning of the future tense using the present progressive tense
3	Future Tense: Will	Learning the form, use, and meaning of the future tense with "will"
4	Future Tense: Simple Present for Future	Learning the form, use, and meaning of the future tense using the simple present tense
5	Future Tense: Review	Review of the future tense
6	Passive Voice: Introduction and Simple Present Passive	Introduction to passive voice and learning the form, use, and meaning of the simple present passive
7	Future Passive	Learning the form, use, and meaning of the future passive
8	Simple Past Passive and Present Progressive Passive	Learning the form, use, and meaning of the simple past and present progressive passives
9	Passive Voice: Present Perfect Passive and Review	Learning the form, use, and meaning of the present perfect passive and review of the passive voice
10	Passive Voice: Review	Review of the passive voice: Part 1
11	Passive Voice: Review	Review of the passive voice: Part 2
12	Adjectives	Learning the use and forms of adjectives
13	Adverbs of Manner and Other Adverbs	Learning the use and forms of adverbs: Part 1
14	Adverbs with the Verb	Learning the use and forms of adverbs: Part 2
15	Semester Review	Review of the material covered this semester

[方略] Lectures / Exercises (Handouts) It will be conducted in real-time two-way distance learning.

[評価方法と基準] Final Exam 100%

[学生の質問への対応] Ask by writing in the prepared notebook in the Academic Affairs Office.

[所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

[教科書] Michael Swan & Catherine Walter (2011) 『Oxford English Grammar Course Basic: Student Book with CD-ROM (without answers)』 Oxford University Press

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 人体の構造と働き I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 櫻田 誓

〔一般目標 (GIO)] 人体の基本的な構造と機能を理解する。

〔授業概要〕 私たちのからだは、約 60 兆個の細胞から成り立っている。各細胞は分化し、それらは集団形成をして組織となり、さらに組織が組みあわさって器官 (臓器) をつくる。器官は、有機的に連携して器官系を形成する。これらの各器官系の構造と働きを学ぶことにより、からだの恒常性維持のメカニズムを理解する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	人体の構造と働き I 講義概要 人体を構成する器官、器官系の名称、形態、体内での位置および機能①
2	概論	人体を構成する器官、器官系の名称、形態、体内での位置および機能②
3	神経系	神経系を構成する細胞、神経の興奮と伝導、シナプス伝達
4	神経系	末梢神経系：自律神経の構造と働き
5	神経系	中枢神経系の構造と働き
6	消化器系	口腔・咽頭・食道・胃・小腸・大腸・肛門の構造と働き
7	消化器系	肝臓・膵臓・胆嚢の構造と働き
8	呼吸器系	鼻腔・咽頭・喉頭・気管・気管支・肺の構造と働き
9	循環器系	心臓・血管 (動脈・静脈・毛細血管) の構造と働き
10	循環器系	血液・脾臓・リンパ系の構造と働き
11	泌尿器系	腎臓・副腎・尿路 (膀胱・尿道) の構造と働き
12	感覚器系	目・鼻・耳の構造と働き
13	皮膚・骨・関節・筋肉	外皮系・骨格系・筋組織の構造と機能①
14	皮膚・骨・関節・筋肉	外皮系・骨格系・筋組織の構造と機能②
15	まとめ	項目 1~14 のまとめと復習を行う

〔方略〕 教科書、パワーポイントおよび配布資料による講義形式。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準〕 講義に絡めて行う小テストおよび提出物の評価 50%、定期試験 50%で評価します。

〔学生の質問への対応〕 講義終了後に直接質問するか、Microsoft Teams チャットによる質問も可能です。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス 研究実習棟 10F 1003 教授室

〔教科書〕 櫻田忍・櫻田司編集 (2018) 『機能形態学 改訂第 4 版』南江堂、川島光太郎ほか (監修) 『登録販売者試験受験対策テキスト改訂版 (上巻)』一般社団法人日本薬学研修センター、登録販売者模擬試験作成専門家検討会 『都道府県登録販売者試験 過去問題集』一般社団法人日本薬学研修センター

〔参考書〕 佐藤進・櫻田誓・奈佐吉久 (2016) 『動画マスター機能形態学』廣川鉄男事務所、坂井建雄・橋本尚詞 (2013) 『ぜんぶわかる人体解剖図』成美堂出版

〔担当教員からのコメント〕 人体の構造と働き I は、医療系科目である「薬理学」、「疾病と治療薬」の基礎となる科目です。しっかりと基礎固めをしてください。また、この講義は『登録販売者試験』第 2 章人体の働きと医薬品にも対応しています。登録販売者資格取得に向けて、頑張りましょう！

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スタディスキルズ入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (必修) 講義

教授 鈴木浩子

〔一般目標 (GIO)〕 大学生として主体的に学ぶために必要な基本的な知識と方法について理解し、授業内で実践することによりスキルを修得する。

〔授業概要〕 大学での学習は、知識の習得だけでなく、学生自らが自分の学習したいことを主体的に学ぶことが求められる。その学習のために必要となるスタディスキルを身に付けることが、この授業の目的である。具体的には、①大学で学習するための基本スキル、②多様な他者と共に学ぶための社会スキル、③深く考えるための思考スキルについて学習し身に付けることを目指す。

授業内では、お茶の水・さいたま両キャンパスの多様なメンバーと交流することで、より自分自身を理解することができる。またオンラインと対面でのコミュニケーションを実践し、今後大学生活で必要となる基本的なコミュニケーション力を獲得する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業のねらいと内容、取り組み方を理解する。 自己紹介
2	【基本】 大学生としての自分を知る	大学生としての自己管理や学習方法について学ぶ。 自分自身で実践するための方法を考える。
3	【基本】 チーム活動のコミュニケーション	大学での学びに必要なとなるチーム活動のコミュニケーションについて学ぶ。 チーム活動を実践する。
4	【社会】 自分の特徴を理解する	エゴグラムを用いて、自分の性格特性と行動パターンを理解する。 チーム活動での自分を振り返る。
5	【社会】 自分の考えを伝える	自分の考えを伝える方法として、PREP法を理解する。 他者と異なる意見を述べることに慣れる。
6	【社会】 相手の話を聴く	他者の話を聴くための傾聴スキル、会話を広げるための質問スキルについて理解する。 実践を通して身に付ける。
7	【社会】 アサーティブな考え方・伝え方	自分も相手も大切にアサーティブ・コミュニケーションの考え方、伝え方の基本を理解する。 アンコンシャス・バイアスを知る。
8	【社会】 ストレスに対処する	大学生が体験しやすいストレス要因とその対処法を知る。 自分の傾向を知り、今後の行動を考える。
9	【思考】 問いを立てる	発散と収束の考え方を理解する。 レポート作成に役立つ「テーマから問いを立てるスキル」を身に付ける。
10	【思考】 ロジカルに考える	論理的とは何かについて理解する。 ロジカルシンキング、論理的な文章作成の基本を知る。
11	【思考】 図解で構造をつくる	ライティングスキルの基本として、自分の意見を図解して構造化するスキルを理解する。 個人で実践し、相互に校正する。
12	【基本】 レポートの書き方	レポートと作文の違いを考え、レポートの文章の特徴、基本構成について理解する。 最終レポートに向けて、レポートの書き方を実践する。
13	【基本】 プレゼンテーションのポイント	自分の意見を他者に伝えるプレゼンテーションの方法について基本を理解する。
14	【基本】 プレゼンテーションの実践	半年間の大学生活を振り返り、これからの大学生活の目標を立てる。 グループでプレゼンテーションする。
15	総まとめ	スタディスキルズでの学びを振り返る 授業全体のまとめ

〔方略〕 配付資料 (パワーポイント、ワークシート) をもとに、講義、個人学習、グループ学習 (SDG) で進めます。SGD は個々のデバイスを利用したオンラインコミュニケーションにより実施するため、自分のデバイスを持参すること (BYOD) を基本とします。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準〕 大よそ以下の割合で評価をします。

授業内活動評価 30%、振り返りレポート 30%、レポート課題 (2回) 40%

〔学生の質問への対応〕 Teams チャットで受け付けます。研究室でも受け付けますが、必ず事前に連絡してください。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科お茶の水キャンパス 2号館 4階

〔教科書〕 テキストは使用しません。授業内で投影したパワーポイントを配付します。

〔参考書〕 授業内で適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 この授業は皆さんが「大学生になる」ための授業です。また「大学での主体的な学び」の基本を身に付け、他の授業や課外活動から多くの学びを得るための授業です。①大学で学習するための基本スキルでは、授業内でのチーム活動やレポート作成、プレゼンテーションを理解します。②多様な他者とともに学ぶための社会スキルでは、コミュニケーションの基本スキルや人間関係・ストレスへの対処を学びます。③深く考えるための思考スキルで学ぶのは「考える」方法です。授業では同級生との様々な交流を楽しめます。積極的に参加してスタディスキルズをしっかりと身に付け、今後の自分のために実践していきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## コンディショニング実習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 実習

講師 松永修司 (実務)

〔一般目標 (GIO)] スポーツや健康運動の指導者として、また、スポーツ競技者から愛好家まで、全ての体を動かす人に必要となるコンディショニングの基本的な考え方を理解し、実習を通してスポーツ現場で有用な技法を修得する。

〔授業概要] 実習を通じたストレッチ、マッサージ、テーピング及び故障予防に向けたトレーニング法の基本技術の修得に加えて、救命救急法や AED の使用法及び各種治療器やコンディションチェックのための機器の使用法も学習する。

〔授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	コンディショニングの考え方 (理論)	日々のトレーニングを安全に効果的に実施するため、また、狙った試合にベストパフォーマンスで臨むために必要不可欠なコンディショニングの基本的考え方を学習する
2	障害予防のためのセルフケアの方法 (理論)	コンディショニングにおける重要課題である障害予防のために重要なウォーミングアップやクーリングダウンや RICE 療法をはじめとするセルフケアの方法を理解する
3	ストレッチの目的と効果 (理論)	ウォーミングアップやクーリングダウンなどの目的に応じたストレッチなどの方法やその効果について学習する
4	ストレッチの技法① (実習)	コンディショニングの手法として一般的なスタティック (静的) ストレッチの技法を実習を通して修得する
5	ストレッチの技法② (実習)	近年、神経、筋機能の向上、関節可動域の回復などに効果があるとされる PNF (固有受容性神経筋促通法) の技法を習得する
6	ストレッチの技法③ (実習)	ウォーミングアップにも活用できるブラジル体操をはじめとするダイナミック (動的) ストレッチの方法を習得する
7	マッサージの目的と効果 (理論)	コンディショニングの手法として代表的なマッサージの目的とその効果及び様々な技法について学習する
8	マッサージの技法① (実習)	目的に応じた様々なマッサージの技法を実際に経験し、その手法を習得する
9	マッサージの技法② (実習)	2 人 1 組で実際にマッサージを行うことにより、目的に応じた様々な手法を実践できるようにする
10	テーピングの目的と効果 (理論)	受傷部分の保護や障害予防のために広く活用されるテーピングの効果や目的に応じたテープの種類や巻き方について学習する
11	テーピングの技法① (実習)	足関節、足底及び膝関節に対するテーピングの具体的な技法と留意点を実習を通して修得する
12	テーピングの技法② (実習)	足関節、足底及び膝関節以外の部位に対するテーピングの具体的な技法と留意点を実習を通して修得する
13	障害予防のためのトレーニング法 (実習)	バランスボールなどを利用した障害予防のための具体的なトレーニング方法を習得する
14	各種治療器及びコンディションチェック機器の使用法 (実習)	各種治療器及び血圧計、非採血型ヘモグロビン測定器などコンディションチェック機器の使用法を実際に使用し学習する
15	救急蘇生法と AED の使用法 (実習)	人工呼吸法などの救急蘇生法と AED の使用法を実際の機器を用いて学習する

〔方略] 実習

〔評価方法と基準] 授業内に実施する実技テスト (50%) および課題 (50%) で評価する。

〔学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。

〔所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書] 特になし

〔参考書] 日本体育協会公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑥⑦スポーツコンディショニング

〔担当教員からのコメント] 実際に競技の現場で使用することをイメージしながら、コンディショニングの実践技術を身につけるように主体的に取り組んでほしい。また、状況に応じて適切な手技、手法が選択できるように学んでいきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## キャリアデザイン演習Ⅰ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 演習

教授 陳福士 准教授 縣右門 講師 松永修司

〔一般目標 (GIO)〕 日本薬科大学の学生としての役割と医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス) で学ぶことの意義を理解し、将来の自身のキャリアについて考えるための基本的知識を修得する。

〔授業概要〕 日本薬科大学医療ビジネス薬科学科の概要を知り、健康社会の構築やスポーツ分野の学びから競技力向上におけるスポーツ薬学コースの役割とそこに携わる者としての使命を理解し、4 年間の学修目標を描き、将来に渡り豊かな生活をおくるために、目標・目的を具体化できるようにする。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	キャリアデザイン概論	キャリアデザインの意義と必要性を理解する。人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、「キャリア」の意味するところであることを理解する
2	科学リテラシーを醸成	医療ビジネス薬科学科の学生としての到達目標を理解する。薬学部学生として必要な科学リテラシーを醸成する。
3	健康づくりの課題を実体験する	社会 (健康やスポーツ) の様々な課題を体験的に知り、その解決方法を考える。
4	健康づくりの実践を実体験する	健康づくりを深く考え、自分自身の職業観の確立のための手法を (健康づくり手法と問題点) 体験する
5	企業・業界・職種を知る①	それぞれの価値観を大切に、他者との違いを尊重することを理解する
6	企業・業界・職種を知る②	職業分類と産業分類による職業の理解し社会変化から対応策、人に対するサービスを中心に理解する
7	企業・業界・職種を知る③	職業情報の収集について、社会が求めるキャリアの能力特性を理解する
8	企業・業界・職種を知る④	能力開発とキャリア発達について、社会が求めるキャリアの能力特性
9	企業・業界・職種を知る⑤	産業と職業と資格について、職業における資格・免許と取得について理解する 自分の生活との関わりから職種を理解する
10	なりたい自分になる	これまでの講義のまとめとして、自身の目標とそのため今すべきことを各自発表し、それをもとに合同討議を行うことにより将来のキャリアを考察できる

〔方略〕 講義 (パワーポイント、配布資料)、討論 (SGD) 1 回: 陳、縣、松永 2 - 9 回: 外部講師 (2 回: 国立博物館、3 - 4 回: 昭和記念公園で実施する)

〔評価方法と基準〕 提出物 (100%) で評価を行う。

〔学生の質問への対応〕 講義終了時に対応。また、E-mail (f-chan@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付ける。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 医療ビジネス薬科学科 研究実習棟 9 階 902 号研究室

〔教科書〕 なし

〔参考書〕 なし

〔担当教員からのコメント〕 本講義では様々な課題や実践を講義や体験で学ぶ。皆さんの将来を発展させるために、この4年間で何が必要であるのか、また、大学生活を豊かにする為どのように学んでいくのかを考える機会にしましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 健康科学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 松永修司 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 生活の質の向上における心身の健康の重要性を理解し、健康で豊かな生活に向けた運動の実践およびその指導のための基礎知識を身につける。

〔授業概要〕 ライフスタイルと健康との密接なかかわりを理解する。その中で健康増進・健康づくりに対する運動の重要性と健康な生活を送るために安全で効果的な運動の実践およびその指導に関する基礎的な理論を学ぶ。また、本講義の受講が公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	健康の概念とトータルヘルスケア (セルフメディケーション学)	WHOによる健康の定義や生活の質 (QOL) の観点からの健康のとらえ方を理解し、そこから「疾病予防から健康増進まで」のトータルヘルスケアの取り組みを学習する
2	健康増進・健康づくりの政策 (健康増進学)	超高齢化社会に突入した我が国の重要政策となった健康増進・健康づくりの政策について具体的な事例を通して学習する
3	ライフスタイルが健康に及ぼす影響 (健康増進学)	飲酒や喫煙、栄養の偏り、運動不足などのライフスタイルの崩れがいかに健康に対して悪影響を及ぼすかを理解する
4	生活習慣病に対する運動の効果 (公衆衛生学)	生活習慣病に関する理解を深めることにより、生活習慣病予防における運動の有効性と必要性を理解する
5	心にかかわる運動の効果 (メンタルヘルスマネジメント)	複雑化した現代社会による種々のストレスが引き起こす心にかかわる諸問題を学ぶことにより、その解決に対する運動の有効性と必要性を理解する
6	アンチエイジングと運動の効果 (運動生理学)	加齢に伴う身体機能や体力低下を理解し、中高年者が運動を実践する目的、プログラムの作成方法を学ぶ
7	健康のための体力評価とその方法 (体力測定評価学)	自立した生活を送るために最低限必要な体力レベルとそれを評価するための文部科学省新体力テストの概要について学習する
8	成り立ちからみたスポーツの生涯化 (スポーツマネジメント学)	スポーツが単なる身体運動だけではないことをその成り立ちから理解し、生活の質 (QOL) の向上にスポーツをどう活かせるのかを検討する
9	女性のスポーツ参加 (スポーツマネジメント学)	女性特有の心理的特徴や社会的立場をふまえた上で、その経緯と現状を理解し、より女性がスポーツに参加しやすい環境を検討する
10	障がい者のスポーツ参加 (スポーツマネジメント学)	積極的な自立と社会参加の促進という障がい者スポーツの意義を理解し、障害者スポーツの現状と課題および将来像について学習する
11	ライフステージに応じたスポーツ (健康増進学)	健康で豊かな生活の実現に向けた生涯を通じたスポーツの必要性を理解し、それぞれのライフスタイル・ライフステージに応じた種目を学習する
12	生涯スポーツにおける指導者の役割 (コーチング心理学)	一生を通じたスポーツの生活化 (生涯スポーツ) の実現に向けてスポーツプログラマーをはじめとする健康スポーツ指導者が担うべき役割を理解する
13	スポーツ活動と安全管理 (スポーツマネジメント学)	全てのスポーツ活動には危険性を内在していることを理解し、スポーツにおける安全確保のための必要な知識と事故が発生した際の指導者の法的責任の範囲を学ぶ
14	突然死の予防と救急蘇生法 (スポーツ医学)	スポーツ活動中の突然死に関して理解し、AED (自動体外式除細動器) の使用法や人工呼吸法を中心に救急蘇生法を学習する
15	健康なまちづくりへのスポーツプロモーション (スポーツマネジメント学)	学校、ドラッグストア、スポーツクラブが連携しあい生活の中に「健康、生きがい、交流」を生み出す健康で豊かなまちづくりのためのスポーツプロモーションの方策を検討する

〔方略〕 講義 (パワーポイント及び配布資料)

〔評価方法と基準〕 小テスト (30%) と定期試験 (70%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 9階 902号室

〔教科書〕

〔参考書〕 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I・II (公益財団法人 日本体育協会)

その他授業内で適宜紹介していきます。

〔担当教員からのコメント〕 体や心がすこやかで、悪いところのない肉体的、精神的、社会的に調和のとれた良い状態を築くために、必要な健康に関する知識を修得しましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツ科学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 松永修司 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 パフォーマンスとスポーツ医・科学との関係を理解し、競技スポーツにおける競技力向上のための基礎知識を身につける。  
 〔授業概要〕 本講義を通して、主に競技力向上において重要となるスポーツ医・科学の基礎的な理論を理解する。併せて競技力向上システムに関しても学習する。また、本講義の受講が公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	トレーニング効果を生み出す原理・原則 (トレーニング学)	パフォーマンスとトレーニングの関係を理解し、トレーニング効果を生み出す原理・原則をはじめとする基礎理論を学習する
2	トレーニングの分類と方法 (トレーニング学)	多様な運動形態、体力要素に応じたトレーニングの種類を学習し、強化目的に応じた適切な方法の選択の重要性を理解する
3	トレーニング計画の立て方 (トレーニング学)	競技力向上に向けたトレーニング実施における計画の重要性を理解し、トレーニング計画立案に必要な知識を学習する
4	疲労回復とその方法 (トレーニング学)	トレーニング効果と疲労との関係を理解し、パフォーマンスを効果的に発揮するための疲労回復の方法を学習する
5	パフォーマンスと栄養 (スポーツ栄養学)	パフォーマンス発揮における栄養・食事の重要性を理解し、アスリートの食事に関する基本的な考え方を学習する
6	サプリメントとドーピング (スポーツ栄養学)	近年手軽に入手可能となったサプリメントの本来の役割を理解し、ドーピング違反の危険性が常に存在することを学習する
7	パフォーマンスと心理 (コーチング心理学)	パフォーマンス発揮における動機づけの重要性及びプレッシャー、あがり、スランプについて理解する
8	外科的スポーツ障害とその対処法 (スポーツ医学)	ジュニア期を含むトレーニングが要因となる代表的な外科的障害に関して理解し、その予防とRICE療法などの対処法を身につける
9	スポーツにおける内科的障害 (スポーツ医学)	熱中症、スポーツ性貧血およびオーバートレーニング症候群を代表例としてトレーニングが要因となる内科的障害の予防と対応策を学習する
10	コンディションのマネジメント (トレーニング学)	アスリートにとってのコンディション管理の重要性を理解し、コンディションチェックの方法とその評価方法を学習する
11	女性の特徴に応じたトレーニング (トレーニング学)	女性特有の身体的、心理的特徴をふまえた上で、その特徴に応じたトレーニングプログラムの立案法を学ぶ
12	ジュニア期の身体的・心理的特徴 (発育・発達に応じたトレーニング)	ジュニア競技者の身体的、心理的特徴を知ることにより、安全で効果的なトレーニングプログラム立案における留意すべき事項を学ぶ
13	ジュニア期のトレーニングと一貫指導の意義 (発育・発達に応じたトレーニング)	ジュニア競技者の身体的、心理的特徴に留意し、発育・発達特性に応じたトレーニング方法の学習から、一貫指導の重要性を理解する
14	タレント発掘・育成システムの現状と課題 (スポーツマネジメント学)	世界の動向を基に、我が国のタレント発掘・育成システムの現状を理解し、今後の課題を検討する
15	競技者が学ぶべきスポーツ倫理 (コーチング心理学)	ロールモデルとなるべきトップアスリートをはじめとする全ての競技者が知っておかなければならないスポーツ倫理を学習する

〔方略〕 講義 (パワーポイント及び配布資料)

〔評価方法と基準〕 小テスト (30%) と定期試験 (70%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 9階 902号室

〔教科書〕 山本正嘉 (2021) 『アスリート・コーチ・トレーナーのためのトレーニング科学』 市村出版

〔参考書〕 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (公益財団法人 日本体育協会)

その他授業内で適宜紹介していきます。

〔担当教員からのコメント〕 競技力向上につながるスポーツ医・科学の基礎知識を修得しましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 現代国語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 伊古田陽子

[一般目標 (GIO)] 社会人・医療人として必要な日本語読解能力を身に付け、自らの考えをまとめ、表現する能力を養うことを目標とする。  
 [授業概要] 国語 (日本語) で文章表現をすることは、現代社会に生きる私たちにとって必要不可欠な行為である。しかし、自分の意図を正確に表現し、的確な文章を書くことは決して容易ではない。本科目では、論理的な考え方や適切な表現能力を身に付けることを目指す。具体的には、敬語待遇表現、手紙文の書き方、レポートや小論文等の基本的作法などについて、様々な実践形式を通して学習する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス/レポートの書き方/意見文のまとめ方	授業の目的と進め方/レポートの書き方: 資料収集、情報検索の仕方、アウトラインについて学習する。/意見文のまとめ方を学習し、意見文の課題に挑戦する。
2	レポートのまとめ方	レポートのまとめ方: 実践形式を通して、構成の仕方、まとめ方を学習する。レポートの課題に挑戦する。/原稿用紙の使い方を確認する。
3	小論文の書き方	小論文の書き方: 小論文の構成、分析・考察の仕方を理解し、小論文作成の手順を修得する。
4	要約の仕方	要約の仕方を学習する。
5	文章の表現技法	文章の目的・内容・形式/文章の構成法/表現技法/悪文について学習する。
6	敬語表現の基本	敬語表現の基本編: 尊敬語、謙譲語、丁寧語の種類と使い方を理解できる。
7	敬語表現の応用	敬語表現の応用編: 様々な状況に応じた敬語待遇表現の応用力を養う。
8	手紙の書き方	書簡 (葉書・手紙文) の書き方とマナー/電子メールのルールを修得する。
9	日本語の特質	「日本語の特質」/「書きことば」と「話しことば」の使い分け/日本語の誤用～「ら抜き」「さ入れ」言葉等について理解できる。/「国語に関する世論調査」の結果を考察する。
10	話しことばとは?	わかりやすい話し方、口頭発表、討議の仕方について学習する。
11	公用文/文学作品の表現法 (1)	公用文などの基本的な決まり事、文学作品の表現法について学習する。
12	文学作品の表現法 (2) / 現代に生きる古典の表現	文学作品の表現法、現代に生きる古典の表現を学習する。
13	日本語の表記	仮名遣い、送り仮名、漢字表記、符号、記号の使い方について学習する。
14	日本語についての諸問題	生活の中の日本語、カタカナ語使用等の問題点について学習する。
15	まとめ	半期を通して学習した内容に関する総復習及び定期試験に向けた傾向と対策

[方略] 講義 (教科書、資料) (オンラインを含む)

[評価方法と基準] 確認試験 (60%)、提出課題 (40%) で評価する。

[学生の質問への対応] 水曜日 15:00~15:30 管理棟 3 階 302 号室 その他 Teams チャットによる。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 沖森卓也・半沢幹一 (2016) 『日本語表現法 (付) ワークブック改訂版 (978-4-385-34589-5)』三省堂 教科書の他、資料を使用する。

[参考書] 各自で国語辞書 (電子辞書でも可) を用意すること。その他、各テーマにあわせて参考書を紹介する。

[担当教員からのコメント] 定期試験以外に、レポート等の課題を成績に加味しますので、提出を怠らないようにしてください。最終成績は、定期試験の点数とレポート等の課題の点数を合算してつけます。また、新聞やメディアなどで報じられる国語 (日本語) の話題について、日頃から興味・関心を持つようにしてください。積極的な授業参加を期待します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 哲学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 花形恵梨子

[一般目標 (GIO)] 哲学・倫理学を学ぶことを通じて、広く知識を身につけ自ら考える力を養う。

[授業概要] この授業では、哲学の一分野である倫理学を学んでいきます。倫理学は、人間の生き方や、社会のあり方について考えていく学問です。前期の授業では、「正しい行為とはどのようなものか」、「正義に適った社会とは」などの問題を、主要な倫理学の理論を紹介しながら検討していきます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	導入 倫理学の理論：功利主義 (1)	哲学・倫理学とは 古典的功利主義について学ぶ
2	倫理学の理論：功利主義 (2)	現代の功利主義について学ぶ
3	倫理学の理論：義務論 (1)	義務論について学ぶ
4	倫理学の理論：義務論 (2)	義務論について学ぶ
5	倫理学の理論：徳倫理学 (1)	徳倫理学について学ぶ
6	倫理学の理論：徳倫理学 (2)	徳倫理学について学ぶ
7	倫理学の理論：正義論 (1)	ロールズの正義論
8	倫理学の理論：正義論 (2)	ロールズの正義論
9	倫理学の理論：正義論 (3)	リバタリアニズム
10	まとめと復習	全体のまとめと復習

[方略] 講義 (配布資料とパワーポイントによる説明)

[評価方法と基準] 期末レポート (80%) とコメントペーパー (20%) によって評価します。

[学生の質問への対応] 授業後に直接受け付けます。また、Teams チャットでも受け付けます。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 必要に応じてプリントを配布します。

[参考書] 小松光彦・樽井正義・谷寿美編 (2006) 『倫理案内：理論と課題』慶應義塾大学出版会、柘植尚則 (2010) 『ブレップ倫理学』弘文堂 その他にも授業中に適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] できるだけ具体例に即して説明するようにしますが、抽象度の高い議論も多いです。哲学・倫理学に興味のある学生の受講を歓迎します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 心理学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 神野英明

【一般目標 (GIO)】 心理学研究の主な方法論の理念と特徴を理解した上で、その方法論に基づく心理療法の基礎理論とその活用法について説明できる。

【授業概要】 「こころの時代」と言われる現代、心理学への関心や期待はこれまで以上に高まっています。人間が人間として生きていく上で、「こころ」の問題に何らかの形で関わっていくことは避けて通れません。しかし、「こころ」という目に見えない“何か”を捉えることは決して容易なことではありません。

そこで本講義では、「こころ」とは何か、「科学的方法論」とは何かという基本的問題からアプローチし、代表的な心理学研究の方法論とその特徴について紹介します。

【授業計画】 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション 心理学とは何か	オリエンテーション (授業の進め方、成績評価の方法等について) 「科学的心理学」誕生の歴史を概説できる。
2	精神分析学派①	精神分析学の歴史と基本理念について説明できる。
3	精神分析学派②	S.フロイトの「パーソナリティ理論」の概要と、その科学的妥当性の問題について言及できる。
4	自己防衛機制 精神分析療法	精神分析学の研究から生まれた「自己防衛機制」の概要を理解し、その応用可能性と限界について説明できる。 S.フロイトの臨床実践の経緯を踏まえ、精神分析療法の方法について概説できる。
5	行動主義心理学	行動主義心理学の歴史と理念、概要について概説できる。 レスポナント条件づけについて説明できる。
6	新行動主義心理学 ～認知心理学	新行動主義心理学の歴史と理念、概要について概説できる。 認知心理学の概略について説明できる。 オペラント条件づけについて説明できる。
7	(認知) 行動療法	(認知) 行動療法の基本的視点と方法について概説できる。
8	人間性心理学	人間性心理学の基本理念について概説できる。 「欲求段階説」を中心に、A.H.マズローの研究成果を概説できる。 C.R.ロジャーズの「クライエント中心療法」と「パーソナリティ理論」の概要を説明できる。
9	現象学的心理学	現象学的心理学の基本理念と方法論の基礎を概説できる。 E.フッサールの「生活世界」の概念を手掛かりに、自然科学と人間科学の方法論とその視点の違いについて概説できる。
10	実存主義心理学	実存主義心理学の概要を説明できる。 V.E.フランクルの「実存的空虚」、「心理 (療法) と精神 (療法)」について概説できる。

【方略】 講義 (パワーポイントを活用して説明)

【評価方法と基準】 全講義内容について定期試験を実施し評価 (100%) する。

【学生の質問への対応】 原則として、授業時間の前後に口頭で質問に応じます。

メールによる質問も受け付けますが、返答に時間がかかる場合があるので注意して下さい。

質問受付 E-mail : hjin737-s@yahoo.co.jp

【所属分野・場所】 講義教室に原則として授業開始 10 分前には待機しています。

【教科書】 ナイジェル・C・ベンソン (2001) 『マンガ心理学入門』 講談社ブルーバックス ★適宜、教科書を参照しながら講義を進めるので、受講の際には必ず持参すること。

【参考書】 S.フロイト (1977) 『精神分析入門』 新潮社、A.フロイト (1985) 『自我と防衛』 誠信書房、J.B.ワトソン (1980) 『行動主義の心理学』 河出書房新社、A.H.マズロー (1987) 『人間性の心理学』 産業能率大学出版部、H.カーシェンバウム編 (2001) 『ロジャーズ選集 上・下』 誠信書房、ブライアン・ソーン (2003) 『カール・ロジャーズ』 コスモスライブラリー、E.フッサール (1997) 『現象学の理念』 作品社、V.E.フランクル (2002) 『夜と霧 新版』 みすず書房、V.E.フランクル (1998) 『苦悩の存在論』 新泉社、柳澤孝主 編著 (2007) 『臨床に必要な人間関係学』 弘文堂 ★参考書は購入しなくても、講義・試験には対応可能です。理解を深めるために適宜活用して下さい。

【担当教員からのコメント】 授業中の私語および他の学生の受講を妨げる行為は厳禁とします。

あくまでも大学の教養教育科目としての心理学の概論ですので、この講義を受けることによって、直ちに「人の心理が理解できるようになる」というような安易な期待はしないで下さい。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 人の行動

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4年生 (前期) 1単位 (選択) 講義

講師 (非) 前田京子

〔一般目標 (GIO)〕 人間の行動から、心理を探究する学問。行動心理を踏まえて人間心理の理解と人間形成の方法を学ぶ。自身の行動力も増す講義。

〔授業概要〕 人の行動と心理について、人の行動となりたち、動機付け、ストレスについて、生涯発達、パーソナリティ、人間関係論についてを学びます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	人の行動とそのなりたち①	1. 行動と知覚を始めとする人間機能との関係を理解する 2. 行動と人の内的要因、外的要因について理解する 3. 本能行動と学習行動への理解
2	人の行動とそのなりたち②	4. 行動の種類、レスポナント条件付けとオペラント条件付けを知る 5. 人間的成長を促す社会的学習について理解する 6. 健康行動の理論 (人が行動によって成長する段階) を理解
3	動機づけについて	1. 生理的動機、内発的動機、社会的動機などの様々な動機への理解 2. 欲求とフラストレーションと葛藤との関連を理解
4	ストレスについて①	1. ストレスの正体を知る 2. 日常のストレスを観察する 3. メンタルヘルスチェックの実施
5	ストレスについて②	4. メンタルヘルスチェックの解説 5. ストレスケアへの理解 6. 自律訓練法の体験
6	生涯発達	1. 人の成長を心理的、精神的にとらえた発達原理についての理解 2. ライフサイクルの各段階とその発達課題を理解 3. 心の発達における遺伝子的要因と環境要因について理解する
7	パーソナリティ	1. 性格の類型についての理解 (気質診断とその解説) 2. 様々な性格類型を知る
8	人間関係論①	1. 人間関係における欲求と行動の関係についての理解 2. 主な対人行動 (援助、攻撃) についての理解 3. 人間関係の改善のヒントを得る
9	人間関係論②	4. 集団の中での人間関係 (競争と協同、同類、服従と抵抗、リーダーシップ) について 5. 人間関係と健康心理との関係についての理解
10	復習	今までの講義内容を復習

〔方略〕 講義 (主に教科書と説明、板書)、演習、実習

〔評価方法と基準〕 定期試験 (100%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 原則講義の前後。メールによる質問も可能 (72時間までに返信)、info@caraway.jp にメールください。

〔所属分野・場所〕 原則として、講義教室またはオンライン講義の15分前に待機

〔教科書〕 特にありません。

〔参考書〕 斎藤 勇、田中正人 (2020) 『図解心理学用語大全』 誠文堂新光社 参考書は必ず購入いただくものではありません。

〔担当教員からのコメント〕 なぜ自分はこう行動してしまうのだろう? なぜ行動できないのだろう? なぜあの人はこうしないのだろう...。禁止されるとますますしたくなったり。やる気がない意志が弱い人間から、やる気が溢れ意志の強い人間になるべく、苦手を克服して修得するヒントが得られます。行動から心理を探究したり、人間の行動、やる気、人間的成長の理解。「人の行動と心理」という学問から日ごろの「?」の疑問を解消して、気づきや、「!」に。この学びから、有意義な学生生活、人生へと繋げていってください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 倫理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 花形恵梨子

[一般目標 (GIO)] 哲学・倫理学を学ぶことを通じて、広く知識を身につけ自ら考える力を養う。

[授業概要] この授業では、哲学の一分野である倫理学を学んでいきます。倫理学は、人間の生き方や、社会のあり方について考えていく学問です。後期の授業では、倫理学の中でも応用倫理学と呼ばれる分野のトピックを取り上げ、「動物はどのような道徳的配慮の対象になるのか」、「安楽死は倫理的に許されるのか」などの問題について考えていきます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	応用倫理学の導入 環境と倫理 (1)	応用倫理学とは 動物解放論・動物の権利
2	環境と倫理 (2)	動物解放論・動物の権利
3	社会と倫理 (1)	死刑制度
4	社会と倫理 (2)	差別とアフターマティブ・アクション
5	社会と倫理 (3)	差別とアフターマティブ・アクション
6	社会と倫理 (4)	自由の限界はどこにあるか
7	生命と倫理 (1)	安楽死・尊厳死
8	生命と倫理 (2)	脳死と臓器移植
9	生命と倫理 (3)	生殖医療
10	まとめと復習	全体のまとめと復習

[方略] 講義 (配布資料とパワーポイントによる説明)

[評価方法と基準] 期末レポート (80%) とコメントペーパー (20%) によって評価します。

[学生の質問への対応] 授業後に直接受け付けます。また、Teams チャットでも受け付けます。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 必要に応じてプリントを配布します。

[参考書] 小松光彦・樽井正義・谷寿美編 (2006) 『倫理案内：理論と課題』慶應義塾大学出版会、柘植尚則 (2010) 『ブレップ倫理学』弘文堂 その他にも授業中に適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] できるだけ具体例に即して説明するようにしますが、抽象度の高い議論も多いです。哲学・倫理学に興味のある学生の受講を歓迎します。本講義で扱う内容は、前期の「医療倫理学」と一部重複します。「医療倫理学」を履修したうえで、本講義も履修する場合は、その点を了承のうえ受講してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 応用心理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4年生 (後期) 1単位 (選択) 講義

講師 (非) 神野英明

[一般目標 (GIO)] 人の行動と心理に関する基本的な知識と考え方を修得する。

(薬学準備教育ガイドライン (2)-②~⑥)

[授業概要] 心理学の基本概念を研究領域別に紹介し、人間の行動や心理を理解する方法とその難しさ、限界について考察する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション 知識と教養 知覚心理学①	オリエンテーション (授業の進め方、成績評価の方法等) 知識と教養の違いについて説明できる。 知覚、錯覚について概説できる。
2	生理学的心理学	生理学的心理学の研究方法について概説できる。 H. セリエの「ストレス学説」の概要を説明できる。
3	発達心理学	「三歳児神話」や R.A. スピッツの「ホスピタリズム」などの問題に言及し、発達心理学の方法について概説できる。 J.M. ボウルビーの「アタッチメント」の概念を紹介し、発達心理学の方法について概説できる。
4	学習心理学	具体的な学習心理学の研究成果を紹介しながら、その研究方法について説明できる。
5	社会心理学	E. フロムの「自由からの逃走」を例に、社会心理学の方法について概説できる。
6	意味の世界の心理学①	「意味」をキー概念に、生活世界への心理学的アプローチの方法について概説できる。
7	意味の世界の心理学②	「ことば・もの・ことの意味」、「意味の共有」、「意味の変容」について例を挙げながら説明できる。
8	意味の世界の心理学③	時計時間と体験時間の違いを明示し、意味と時間との関係について例を挙げながら説明できる。
9	知覚心理学②	両義図形を用いて「両義性」の概念について概説できる。
10	プラセボ効果の心理学	プラセボ効果に関する心理学的研究について概説できる。

[方略] 講義 (パワーポイントを活用して説明)

[評価方法及び基準] 全講義内容について解答選択式の問題で試験を実施し評価 (100%) する。

[学生の質問への対応] 原則として、授業終了後に口頭で質問に応じます。

メールによる質問にも応じますが、返答に時間がかかる場合もあるので注意して下さい。

質問受付 E-mail : hjin737-s@yahoo.co.jp

[所属分野・場所] 講義教室に原則として授業開始 10 分前には待機しています。

[教科書] ナイジェル・C・ベンソン (2001) 『マンガ心理学入門』 講談社ブルーバックス ★適宜、教科書を参照しながら講義を進めるので、講義の際は必ず持参すること。ただし、講義内容により教科書を使用しない週もある。

[参考書] E. フロム (1965) 『自由からの逃走 新版』 東京創元社、H. セリエ (1988) 『現代社会とストレス』 法政大学出版局、E. ジグラー (2005) 『「三つ子の魂百まで」再考』 田研出版、J.H. ヴァン・デン・ベルク (1977) 『疑わしき母性愛』 川島書店、大村政男 (1998) 『血液型と性格』 福村出版、竹田青嗣 (1995) 『ハイデガー入門』 講談社、広瀬弘忠 (2001) 『心の潜在力 プラシーボ効果』 朝日新聞社、A. シャピロ、E. シャピロ (2003) 『パワフル・プラセボ』 協同医書出版社、柳澤孝主 編著 (2007) 『臨床に必要な人間関係学』 弘文堂、J.H. ヴァン・デン・ベルク (1975) 『病床の心理学』 現代社 ★参考書は購入しなくても、講義・試験には対応可能です。理解を深めるために適宜活用して下さい。

[担当教員からのコメント] 授業中の私語および他の学生の受講を妨げる行為は厳禁とします。

本講義内容の理解を深めるために、「心理学入門」の受講を推奨します。

どちらか一科目の選択を検討している場合は、「心理学入門」の選択を強く推奨します。

あくまでも大学の教養教育科目としての心理学の概論ですので、この講義を受けることによって、直ちに「人の心理が理解できるようになる」というような安易な期待はしないで下さい

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 地球環境と社会

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

教授 村橋 毅

〔一般目標 (GIO)〕 人の健康維持と生活環境の保全に貢献できるようになるために、地球環境に関する基本的な知識を修得する。

〔授業概要〕 近年、人間は生活の豊かさと利便性を追及した結果、生産活動の拡大、急速な人口増加、地球規模の環境破壊が問題となり、今や人類の生存の基盤をも脅かすまでになっている。この講義では、地球環境および生態系の変化を解説する。すなわち、地球温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、森林破壊、砂漠化等の原因および現状、生態系・人体への影響等について解説する。また、これらの地球規模の環境問題に対する国際的協調の現状、エネルギー問題やライフスタイルの変化を含めた対応策を講義する。これらの講義を通して、地球環境の重要性および地球環境保護活動の必要性を認識する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	地球環境と生態系	地球環境と生態系について説明できる。
2	地球環境問題 (1) オゾン層の破壊	オゾン層の破壊について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
3	地球環境問題 (2) 地球温暖化	地球温暖化について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
4	地球環境問題 (3) 酸性雨と海洋汚染	酸性雨と海洋汚染について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
5	地球環境問題 (4) 森林の破壊と砂漠化	森林の破壊と砂漠化について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
6	地球環境問題 (5) 生物多様性の減少と有害廃棄物の越境移動	生物多様性の減少と有害廃棄物の越境移動について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
7	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。
8	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。
9	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。
10	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。

〔方略〕 講義、SGD、発表、レポート

〔評価方法と基準〕 レポート (50%)、発表 (50%) の合計。

〔学生の質問への対応〕 授業前後に対応する。オフィスアワー (平日の午前 8~9 時)。また、メール・チャット (tmu@nichiyaku.ac.jp) でも対応する。

〔所属分野・場所〕 衛生薬学分野・研究実習棟 7 階 702

〔教科書〕 プリントを配布する。

〔参考書〕

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 法学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4年生 (前期) 1単位 (選択) 講義

講師 (非) 海野 洋

[一般目標 (GIO)] 法を学ぶことを通じて、我々の生活する社会のあるべきルールを探求し、今後の社会生活で直面する様々な問題に対し、必要にして十分な法的知識を持ち、法的考え方を身に付け、適切に応答することができるようになる。また、報道などを通して一定の法律問題に接した時、その内容を理解し、あらましを第三者に説明することができる。

[授業概要] 授業は、主として配布プリントの内容を通じて、我が国の主要な法律の基本的な考え方を学ぶ。初回にこれから学ぶ法律の特色、体系を説明することから始まり、第2回～第10回にかけて民事法、刑事法、憲法、行政法、国際法等の概要を学ぶ。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	法律が社会生活の中で登場する場面を確認した上で、法の特徴、我が国の法令の全容を説明することができる。
2	法律を学ぶに当たって	我が国における法律の作られ方を理解し、また学習に必要な最小限度の法令用語を説明することができる。
3	民法を学ぶ (1)	民法の体系を理解し、「人」、「物」、「所有権」、「占有権」について概要を説明することができる。
4	民法を学ぶ (2)	契約自由の原則とその例外、契約の成立と消滅を理解し、私人間のトラブル解消方策 (民事訴訟) の概要を説明することができる。
5	刑事法を学ぶ (1)	刑法が定める犯罪の要件について、殺人罪を例にして理解するとともに、同法が定める刑罰の概要を説明することができる。
6	刑事法を学ぶ (2)	刑事事件の処理の概要とその過程で求められる理念を理解し、また判決以後の手続き (再審・恩赦を含む) の概要を説明することができる。
7	憲法を学ぶ (1)	日本国憲法の制定の歴史と特色を理解し、基本的人権、国民の義務、平和主義の概要を説明することができる。
8	憲法を学ぶ (2)	三権分立の理念と我が国の現行制度、関連して象徴天皇の役割、投票価値の平等の持つ意味等を説明することができる。
9	行政法を学ぶ	行政府の作用の概要と国民の側から提起する不服審査・訴訟制度の概要を説明することができる。
10	国際法を学ぶ	国際法の法としての特色を理解した上で、我が国が抱える諸問題と関連付けながら、国家、条約の概要を説明することができる。

[方略] 講義 (配布プリント、パワーポイント)

[評価方法及び基準] 小レポート (期末に実施) 100 %

[学生の質問への対応] 授業終了後に直接受け付ける。また、Teams のチャットのほか、自宅 PC のメールでも受け付ける。この場合、学籍番号と氏名を必ず記載すること。tw60v1-ybs98v2@rb3.so-net.ne.jp。

[所属分野・場所] 管理棟 3階 302号室 又は自宅

[教科書] 伊藤正己・加藤一郎 (2005) 『現代法学入門』 (有斐閣)、佐伯仁志ほか編集代表 (2021) 『ポケット六法 (令和4年度版)』 (有斐閣)

基本的には配布プリントの内容に沿って授業を進めるが、教科書により正確な内容を適宜確認する。また、授業では随時六法を参照する。

[参考書] 細川幸一 (2016) 『大学生が知っておきたい生活のなかの法律』 (慶應義塾大学出版会) 後期の授業『日常生活と法』で教科書として指定するものであるが、法律が活用される具体的なケースが種々紹介されているので、一読することが望ましい。その他、毎回の授業内容に関わる参考書籍は別途提示する予定である。

[担当教員からのコメント] 授業中、私語をはじめとする授業・受講妨害は厳禁する (場合によっては、退室を命ずることがある)。後期の授業『日常生活と法』は、この授業で説明したことを前提として授業を進めるので、そちらを受講したい場合は、この授業を履修しておくことを推奨する。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 経営学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4年生 (前期) 1単位 (選択) 講義

講師 (非) 石倉憲治

〔一般目標 (GIO)〕 将来、企業人 (薬剤師等) として良い仕事ができるために、長年にわたり経験則により確立されてきた経営学 (管理学) 諸理論を理解する。さらに経営に関する技術的理論もマスターする。その上で経営 (管理) に対する自分自身の考え方の確立を目指す。確立した内容は概説できる力も身に付ける。

〔授業概要〕 経営学は文字どおり企業経営を考察し研究する学問である。管理 (マネジメント) の理論家が何年もかけて構築した理論・考え方をしっかり把握したうえで、それをベースにして自分の考え方の確立を目指す。そのためにも授業はワンウエー形式でなく双方向性を持ち進める。課題に対するディスカッション、発表、そして質疑応答も織り交ぜる。授業に出席して主体的に活発に意見を述べ、積極的人間に脱皮もして欲しい。是非とも楽しい授業になるように進めたい。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業概要、授業の進め方、シラバス、評価 (成績) の仕方 人文社会科学と経営学
2	経営学起源の背景 & 古典的経営学理論	組織労働に対する経営学の必要性、テーラーの科学的管理法、メーヨー & レスリスバーガーの人間関係論等
3	行動科学的管理理論	モチベーション理論、リーダーシップ理論
4	組織理論	組織の原則、経営組織論の変遷、バーナード & サイモンの組織論等
5	マーケティング	経営環境分析と PEST 分析、SWOT 分析、マーケティングミックス等
6	会社の仕組み	法人格、会社法、機関の種類とその分立
7	日本の会社	労働組合、企業統治、CSR 等
8	会社の財務 I	財務会計 (貸借対照表、損益計算書、CF 計算書) の仕組みと読み方等
9	会社の財務 II	財務分析、演習等
10	経営学と数学	経営学で活用するべき数学 (統計学の分散、相関係数、最小二乗法等)

〔方略〕 講義 (配布プリントとパワーポイントによる説明)、演習 (配布資料等)

〔評価方法と基準〕 レポート (80%)、授業中での発表 (20%) で採点。

〔学生の質問への対応〕 Eメールでの受付: isikura1212@yahoo.co.jp

〔所属分野・場所〕 管理棟 3階 302号室

〔教科書〕 指定する教科書はなし、授業資料は授業始めに配布する

〔参考書〕 上林憲雄等 (2012年) 『経験から学ぶ経営学入門』 有斐閣、守屋貴司等 (2013年) 『はじめの一步 経営学』 ミネルヴァ書房『日本経済新聞』は必読です。毎日の購読をお勧めします

〔担当教員からのコメント〕 経営は人が行うものであり、その意味では経営学は人間学と言えます。経営学の学問領域にとらわれず、学際的領域にもふれながら授業をすすめていきたいと思います。皆さんの知的欲求を満足させ、皆さんと共に楽しい授業にしたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 社会福祉学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4年生 (前期) 1単位 (選択) 講義

講師 (非) 高尾公矢

[一般目標 (GIO)] 薬剤師として必要な社会福祉学の知識を修得する。

[授業概要] 薬剤師として必要な社会福祉学の価値観、知識、技術を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	社会福祉とは何か、社会福祉学で用いられる用語の理解と歴史的系譜を理解することができる。
2	社会福祉の歴史	古代から第二次大戦後までの社会福祉の歴史を理解することができる。
3	社会福祉を展開する組織	社会保障制度の体系、社会保険、公的扶助、社会福祉を展開する組織などを理解することができる。
4	子どもと福祉	少子化対策、法制度、母子保健、児童虐待、子どもの貧困、子育て支援事業など子どもをめぐる福祉の状況を理解することができる。
5	障害者の福祉	障害者福祉の考え方、障害者福祉に関する法律、障害者総合支援法、障害者虐待などを理解することができる。
6	高齢者福祉と介護保険	高齢者を取り巻く状況、高齢者を対象とした法制度、高齢者福祉の課題、介護保険制度の概要などを理解することができる。
7	低所得者の福祉	貧困問題の現状、生活保護制度、低所得者対策、生活保護の現状と課題などを理解することができる。
8	地域福祉	地域福祉とは何か、地域福祉の推進組織と担い手、地域福祉計画とコミュニティ・ソーシャルワーク、これからの社会福祉の課題などを理解することができる。
9	医療福祉	医療保険制度の概要、保険診療しくみ、医療機関の機能、医療ソーシャルワーカー、医療保険の特徴、種類、保険給付、地域連携などを理解することができる。
10	スーパービジョン	スーパービジョンとは何か、スーパービジョンの実際、スーパービジョン、ソーシャルワーク実習におけるスーパービジョンなどを理解することができる。

[方略] 教科書、配布資料、PCによるプレゼンテーション。

[評価方法と基準] レポート課題 100%で評価する。

[学生の質問への対応] 授業内でその都度対応する。

[所属分野・場所] 非常勤講師室 (管理棟 3階 302号室)

[教科書] 鬼崎信好・本郷秀和編 (2018) 『コメディカルのための社会福祉概論 (第4版)』講談社 ISBN 978-4-06-514046-8

[参考書] 授業内で随時紹介する。

[担当教員からのコメント] 授業には積極的な態度で臨むこと (事前・事後学習等)。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 日常生活と法

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 海野 洋

[一般目標 (GIO)] 日常生活において生じる具体的な法律問題、報道などで接する身近な法律問題に対して、法的な視点から理解し適切な対応ができるようにする。

[授業概要] ライフサイクルの中で多くの者が自身の問題として経験するであろう就職・結婚・子育て・老後の生活、また経験したくない消費者トラブル・犯罪・事故、一日も欠かすことができない食生活、更には政治的課題である憲法改正などの具体的な問題を取り上げ、これに関連する法的な知識を備え、適切な対応をとることができる素養を身に着ける。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	消費者トラブルと法律	学生生活の中でも直面するかもしれない消費者トラブルに係る法制度を説明することができる。
2	就職と法律	勤労の意味、労働者と使用者、就職活動について説明することができる。
3	婚姻と法律	婚姻とは何か、婚姻の成立・解消に関する法制度を説明することができる。
4	子育てと法律	子育てをめぐる諸問題の概要を、法的な側面から説明することができる。
5	車社会と法律	自動車の購入・運転免許・交通事故に係る法制度を説明することができる。
6	高齢化社会と法律	社会保障制度、相続に係る法律制度を説明することができる。
7	地方自治と法律	地方自治制度とその財源 (ふるさと納税を含む) を説明することができる。
8	憲法改正を考える	制定以来一度も行われていない憲法改正に係る法制度を説明することができる。
9	食卓から法律を考える (1)	日本人の食生活の中心である米に係る法律制度を説明することができる。
10	食卓から法律を考える (2)	食生活のもう一つの中心である水産物に係る法律制度を説明することができる。

[方略] 講義 (配布プリント、パワーポイント)

[評価方法と基準] 小レポート (期末実施する) 100 %

[学生の質問への対応] 授業終了後に直接受け付ける。また、Teams のチャットのほか、次の自宅 PC のメールでも受け付ける。この場合、学籍番号と氏名を必ず記載すること。tw60v1-ybs98v2@rb3.so-net.ne.jp。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室 又は自宅

[教科書] 細川幸一 (2016) 『大学生が知っておきたい生活のなかの法律』 (慶應義塾大学出版会)、佐伯仁志 ほか編集代表 (2021) 『ポケット六法 (令和 4 年度版)』 (有斐閣) 基本的には配布プリントの内容に沿って授業を進めるが、教科書により正確な内容を適宜確認する。また、授業では随時六法を参照する。

[参考書] 伊藤正己・加藤一郎 (2005) 『現代法学入門』 (有斐閣) 前期の授業『法学入門』で教科書として指定するものである。その他、毎回の授業内容に関わる参考書籍など、別途提示する予定である。

[担当教員からのコメント] 授業中、私語をはじめとする授業・受講妨害は厳禁する (場合によっては、退室を命ずることがある)。前期の授業『法学入門』で説明した事項は、説明を省く場合があるので、上記参考書を利用するなど、必要に応じ何らかの形で自習しておく必要がある。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 実践経営学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 石倉憲治

[一般目標 (GIO)] 学生生活の後、必ずやってくる職業人生で良い仕事ができるために、必要な経営学の基礎理論を実際の仕事の現場を想定しながら修得する。その上で経営 (管理) に対する自分の考え方の確立を目指し、概説できる力を身につける。

[授業概要] 現実の仕事の現場で活用されている経営学理論を中心にして、事例演習を織り交ぜながら授業を進める。授業はワンウエー形式でなく双方向性を持ち、課題に対するディスカッション、発表、そして質疑応答も織り交ぜる。授業に出席して主体的に活発に意見を述べ、積極的人間に脱皮することを望む。是非とも楽しい授業になるように進めたい。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業概要、授業の進め方、シラバス、評価 (成績) の仕方
2	販売管理 I	流通機構 (医療品の流通チャネル)、流通コスト、卸売機能、発注管理、演習
3	販売管理 II	売場作り、商品構成、価格戦略、演習
4	人事管理の基礎	働くルール、人事制度・賃金制度、演習
5	企業戦略 I	PEST 分析、SWOT 分析、演習
6	企業戦略 II	PLC、経験曲線理論、PPM 分析、演習
7	財務管理	決算書の読み方、CVP 分析、演習
8	企業診断	企業診断の進め方、演習
9	企業観	独立制度観と企業用具観、株主用具観 (アングロサクソン型) と多元的用具観 (ライン型)、演習
10	取巻く環境	世界情勢、薬事情勢 等

[方略] 講義 (配布プリントとパワーポイントによる説明)、演習 (配布資料等)

[評価方法と基準] レポート (80%)、授業中での発表 (20%) で採点。

[学生の質問への対応] Eメールでの受付: isikura1212@yahoo.co.jp

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 指定する教科書はなし、授業資料は授業の始めに配布する。

[参考書] 宮崎哲也 (2012 年) 『社会人になったら読む 新「経営学」のきょうか書』秀和システム 『日本経済新聞』は必読です。毎日の購読をお勧めします。

[担当教員からのコメント] 経営は人が行うものです。その意味において経営学は人間学だと言えます。経営学の学問領域にとらわれず、学際的領域にもふれながら授業を進めたいと思います。皆さんの知的欲求を満足させ、皆さんと共に楽しい授業にしたいと思います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## ソーシャルワーク

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 高尾公矢

[一般目標 (GIO)] 薬剤師として必要なソーシャルワーク (相談援助) の知識を修得する。

[授業概要] 薬剤師として必要なソーシャルワーク (相談援助) の価値観、知識、技術を修得する

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	ソーシャルワークとは何か、ソーシャルワークの定義、類似概念などを理解することができる。
2	ソーシャルワークの視点と方法	ソーシャルワーク援助方法、援助関係を土台としたソーシャルワークの展開などを理解することができる。
3	ソーシャルワークの役割と技法	ソーシャルワークの役割、バイスティクの7原則を理解することができる。
4	クライアントとワーカーの関係	クライアントとワーカーとの間に沸き起こるさまざまな感情を理解することができる。
5	援助関係の形成の過程	クライアントとのコミュニケーション、ワーカーの態度や姿勢などを理解することができる。
6	面接のはじめから終わりまで	ケースワークの面接技法、面接を展開する技法、感情に接近する技法、面接の記録の取り方などを理解することができる。
7	積極的アプローチ	人間関係の形成、問題解決アプローチ、危機介入アプローチ、エンパワメントアプローチなどを理解することができる。
8	ワーカーの働きかけ	援助活動の基本、援助活動の内容、チームで取り組む援助活動などを理解することができる。
9	グループワークの方法	集団の場を用いて、対象者個々人の生活能力を回復・強化し、社会生活上の問題解決や成長を図る技術を理解することができる。
10	コミュニティワークの方法	地域住民一人ひとりに起こり得る生活困難をを発見し、制度的なサーベイスに結びつける仕組みやボランティアなどの非制度的な資源を創出する方法を理解することができる。

[方略] 教科書、配布資料、PC によるプレゼンテーション。

[評価方法と基準] レポート課題 100%で評価する。

[学生の質問への対応] 授業内でその都度対応する。

[所属分野・場所] 非常勤講師室 (管理棟 3 階 302 号室)

[教科書] 武田健、津田耕一 (2019) 『ソーシャルワークとは何か』 誠信書房 ISBN 978-4-60333-0C3036

[参考書] 授業内で随時紹介する。

[担当教員からのコメント] 授業には積極的な態度で臨むこと (事前・事後学習等)。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 入門英会話

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) B. スミス

〔一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn and practice various aspects of the English language including all four language skills: reading, writing, speaking, and listening. Although there will be a stronger emphasis on speaking and listening, writing, reading, and grammar will also be covered.

〔授業概要] Students will be guided to take on various tasks that include pair/group work, role-play, dictation etc. with the main focus to learn and practice the target language.

〔授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Introduction	Introduction to the course and textbook.
2	Unit 2 "What do you do?"	Talking about occupations and routines
3	Unit 2 "What do you do?" continued	Talking about occupations and routines
4	Unit 5 "I come from a big family"	Talking about family
5	Unit 5 "I come from a big family" continued	Talking about family
6	Unit 6 "How often do you exercise?"	Talking about sports
7	Unit 6 "How often do you exercise?" continued	Talking about sports
8	Unit 7 "We had a great time"	Talking about the past
9	Unit 7 "We had a great time" continued	Talking about the past
10	Review	Review of material covered in class

〔方略] Lectures / Exercises (Handouts), CD

〔評価方法と基準] Final Examination (100%)

〔学生の質問への対応] Ask by writing in the prepared notebook in the Academic Affairs Office.

〔所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

〔教科書] Jack C. Richards with Jonathan Hull and Susan Proctor (2017) 『Interchange Level 1 Student's Book with Online Self-Study』 Cambridge University Press

〔参考書]

〔担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 入門ドイツ語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 渡辺美奈子

〔一般目標 (GIO)〕ドイツ語圏の言語と文化を学ぶことにより、視野を広げ、深い教養を培うことを目標とする。旅行や仕事で使えるドイツ語会話を修得しながら、国際的なコミュニケーション能力を養う。さらに、ドイツ語圏の優れた作品を鑑賞することにより、医療人として必要な文化的素養を身につける。

〔授業概要〕旅行を想定したドイツ語会話や薬局で使える表現ならびに処方箋略語を修得する。自己紹介やグリーティングカードなど、ドイツ語によるコミュニケーション能力を養う。また、サッカーを中心としたスポーツに関する表現や飲食物の名称、ドイツ語圏の市や町などを覚える。さらにゲーテやハイネの詩などを読み、ベートーヴェン、シューベルト、シューマンの歌曲並びにリーメンシュナイダーやデュララーらの美術作品を鑑賞する。このように広範囲にわたってドイツ語圏の言語と文化を学ぶことにより、ヨーロッパの文化を理解し、教養を高める。受講生の関心や行事等により、授業内容を追加する場合がある。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ドイツ語圏、アルファベット、挨拶表現、処方箋略語例	1. ドイツ語圏 2. アルファベット、ドイツ語入力 3. 挨拶表現 4. ドイツ語由来の処方箋略語例 (3-5 頁)
2	基本表現 1	綴りと発音を修得しながら、旅行や仕事で使える語を覚える (6-7 頁)
3	基本表現 2、基数 1、スポーツに関する表現	1. 第 1, 2 回の補足 2. 基数 1 3. サッカーを中心としたスポーツに関する (一部は演奏と共通する) 表現を修得する (5-8 頁)
4	基数 2、Euro を使った表現、ハイネの詩を読む	1. 基数 2 2. Euro で金銭授受をする 3. ハイネの詩を読み、歌曲を鑑賞する (8, 9, 12 頁)
5	心づけ、ドイツ語圏の文化人、ゲーテの詩を読む	1. 心づけを加えて支払う 2. ドイツ語圏の文化人と作品 3. ゲーテの詩を読み、歌曲を鑑賞する (10-11, 13 頁)
6	グリーティングカードを書く、序数、ドイツ語圏の市や町	1. 誕生日カードを書く 2. 序数 3. ドイツ観光街道とドイツ語圏の市や町 1 (14-15 頁)
7	動詞の現在人称変化と列車内での会話	1. ドイツ語圏の市や町 2 2. 動詞の現在人称変化 3. 行き先を伝える 4. ドイツ料理 1 (16-19, 30-33 頁)
8	機内やレストランでの会話	1. ドイツ料理 2 2. 機内やレストランでの会話 3. 名詞の性 (20-26 頁)
9	不定冠詞類、人称代名詞、自己紹介 1、	1. 不定冠詞類と人称代名詞 2. ドイツ語で自己紹介をする (36, 39, 43 頁)
10	es の用法、自己紹介 2、復習	1. es を使って健康状態を話す 2. 自己紹介に関する表現の幅を広げる 3. 復習とまとめ (3-43 頁)

〔方略〕講義 (テキスト講読、練習問題、パワーポイントによる説明、聞き取り、発音)

〔評価方法と基準〕定期試験またはレポート (80%)、提出課題 (20%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕メールの場合には、タイトル、学籍番号、氏名を明記して deutsch.minako (アットマーク) gmail.com に送信してください。チャットでも可です。

〔所属分野・場所〕対面授業の場合は講義後に管理棟 3 階 302 号室で。

チャットやメールは随時受け付けます。

〔教科書〕渡辺美奈子 (2019) 『Guten Tag! &lt;改訂版第 5 刷&gt;』DTP 出版

〔参考書〕根本道也他編 (2010) 『アポロン独和辞典 [第 3 版]』同学社、Hartmut Aufderstrasse 他 (2003) 『Themen aktuell 1 Kursbuch + Arbeitsbuch (+CD-Rom, Lektion 1-5)』Max Hueber、Hartmut Aufderstrasse 他 (2002) 『Themen aktuell 1 Kursbuch 1(A1, +CD-Rom)』Max Hueber 講義

で辞書は不要ですが、電子辞書希望者に「カシオ XD-SX7100」(2020)を推薦します。

【担当教員からのコメント】テキストに掲載されていない表現も覚えますので、資料を活用し、講義前に一読してください。授業中は周囲に対する配慮を忘れず、大きな声で発音し、互いに楽しい講義を展開しましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 入門中国語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 張月珍

〔一般目標 (GIO)〕 現代社会の多様化に適應できる薬剤師としての中国語の基礎力を身につけ、医療現場に必要な簡単な日常会話を修得する。また、日本語と中国語は漢字を使用しているため意味が似ているが、発音に違いがあるため中国式ローマ字表記法 (ピンイン) による「中国語基本音節表」が発音できることを目標とする。本教科書で使われている「簡体字」にも慣れるようにする。

〔授業概要〕 中国語の発音と文法の基礎を学びながら、さまざまな状況下の対話内容を練習して実際の場で臆することなく活用できるよう授業を展開する。本文練習では CD・DVD を活用して「出会い」「友達」「ランチ」「デート」などに関する簡単な対話表現を練習する。定着度を高めるため本文の対話内容を学生間でスキットを実施する。本文の練習では発音矯正をしていくが、スキットでは学生間の会話を継続させるため、多少の間違いあってもよいので大きな声で練習するよう授業を展開する。また、各課のまとめとしてポイントの説明、ドリルなどを実施する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス 発音 (1, 2)	講義の概要・評価方式の説明。 1. 声調 4. 声母表 2. 単母音 5. 無気音・有気音 3. 複母音 6. そり舌音
2	発音 (3, 4)	1. 鼻音 4. 声調変化 2. 消える e 5. r 化 3. e のヴァリエーション
3	第 1 課 出会い	出会いの挨拶表現ができる。 1. 人称代詞 4. 挨拶ことば 2. 姓・名の言い方 5. ドリル 3. 「是」構文
4	第 2 課 友達	友達を紹介する表現ができる。 1. 常用の副詞① 4. 指示代詞 2. 「的」 5. 語気助詞 3. 疑問詞① 6. ドリル
5	第 3 課 ランチ	ランチに誘う表現ができる。 1. 動詞述語文 4. 疑問詞② 2. 「喜歡」+V 5. ドリル 3. 反復疑問文 6. 中間試験
6	第 4 課 3 人で	街へ出かける計画を立てる表現ができる。 1. 形容詞述語文 4. 選択疑問文 2. 常用の副詞② 5. 連動文 3. 助動詞の「想」 6. 総合練習
7	第 5 課 テストの成績	テストの成果についての会話ができる。 1. 比較文 4. 「好好儿」 2. 名詞化する「的」 5. 助動詞の「要」 3. 「吧」 6. ドリル
8	第 6 課 二人でデート	デートでの話題ができる。 1. 「的」の省略 4. 「有」構文 2. 「几」と「多少」 5. 「在」構文 3. 年齢の言い方 6. ドリル
9	第 7 課 あくる日	前日のことについての会話ができる。 1. 年月日の言い方 4. 「不」と「没」 2. 時刻の言い方 5. 主述述語文 3. 文末の「了」 6. ドリル
10	総復習・まとめ	入門編のまとめ。 1. 発音 2. ポイントの復習 3. 質疑応答

〔方略〕 講義 (教科書・パワーポイントによる説明とワークシート) スキット等

〔評価方法と基準〕 定期試験 80%、中間試験 20% で評価する。

〔学生の質問への対応〕 教務課に設置した用紙に記入する。

〔所属分野・場所〕 管理棟 3 階 302 号室

〔教科書〕 相原茂、陳淑梅、飯田敦子 (2019) 『一年生のころ』朝日出版社 (ISBN978-4-255-45147-3)

〔参考書〕 杉山 明・石下景教 (2012) 『中国語&amp;異文化理解』アルク

〔担当教員からのコメント〕 語学は根気よく勉強して積み上げなければ上達しません。教科書の CD を活用して何回も繰り返し聞いて練習してください。「多説」(多く話す)、「多聴」(多く聴く) ことが大切です。積極的に話す機会を見つけて会話練習をしましょう。中国語を勉強する上で、最も重要なことは発音の練習を疎かにしないことです。発音で躓くと取り返しのつかないことになります。発音の時間の欠席厳

禁。日本語の読みと中国語の発音は全く違うと理解してください。発音ができれば中国語は90%はマスターできたと思っていいのです。後期の「実用中国語」にスムーズに移行できるよう基礎能力をつけましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 実践英会話

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) B. スミス

〔一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn and practice various aspects of the English language including all four language skills: reading, writing, speaking, and listening. Although there will be a stronger emphasis on speaking and listening, writing, reading, and grammar will also be covered.

〔授業概要] Students will be guided to take on various tasks that include pair/group work, role-play, dictation etc. with the main focus to learn and practice the target language.

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Introduction	Introduction to the course and textbook.
2	Unit 8 "What's your neighborhood like?"	Talking about your neighborhood
3	Unit 8 "What's your neighborhood like?" continued	Talking about your neighborhood
4	Unit 9 "What does she look like?"	Talking about appearances
5	Unit 9 "What does she look like?" continued	Talking about appearances
6	Unit 10 "Have you ever ridden a camel?"	Talking about past experiences
7	Unit 10 "Have you ever ridden a camel?" continued	Talking about past experiences
8	Unit 14 "The biggest and the best"	Using comparatives and superlatives
9	Unit 14 "The biggest and the best" continued	Using comparatives and superlatives
10	Review	Review of material covered in class

〔方略] Lectures / Exercises (Handouts), CD

〔評価方法と基準] Final Examination (100%)

〔学生の質問への対応] Ask by writing in the prepared notebook in the Academic Affairs Office.

〔所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

〔教科書] Jack C. Richards with Jonathan Hull and Susan Proctor (2017) 『Interchange Level 1 Student's Book with Online Self-Study』 Cambridge University Press

〔参考書]

〔担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 実用ドイツ語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 渡辺美奈子

【一般目標 (GIO)】ドイツ語圏の言語と文化を学ぶことにより、将来薬剤師として専門を活かしたドイツ語会話ができることと、豊かな教養を培うことを目標とする。ドイツ語圏の優れた作品を鑑賞してヨーロッパ文化を理解し、視野を広げ、医療人として必要な文化的素養を身につける。

【授業概要】薬局や病院に関するドイツ語表現を修得し、会話力を身につけ、医薬用語や略語を覚える。また旅行で使える語を覚え、季節のグリーティングカードを書く。さらにゲーテやシラー等の詩を読解し、読む力をつける。ドイツ語圏文化の頂点を極めたバッハ、ベートーヴェン、シューベルトらの声楽作品、並びにフリードリヒらの美術作品を鑑賞し、優れたヨーロッパ文化を解しながら教養を深める。受講生の関心により授業内容を追加したり、学事日程や行事によって内容を入れ替えたりする場合がある。

【授業計画】 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	日常会話、両替をする、前置詞を使った表現、時刻 1	1. 日常会話表現 2. 両替に関する表現 3. 前置詞を使った表現と処方箋略語 4. 時刻に関する表現 1 (44, 46-48 頁)
2	時刻 2、月と曜日、形容詞の比較変化	1. 時刻に関する表現 2 2. 月と曜日 3. 形容詞の比較変化 (比較級, 最上級) (48-51 頁)
3	ホテルで、ゲーテの詩を読む、従属接続詞、日常会話	1. ホテルで使う表現 2. ゲーテの詩を読む 3. 従属接続詞 (57-58, 62-63 頁)
4	ドイツの行事、身体の名称、症状に関する会話	1. ドイツの行事 2. 身体の名称 3. 症状を伝える 4. 症状に合わせて服薬などを助言する (67 頁)
5	病院および空港で使える表現	1. 病院で使える表現と略語を 2. 空港で使う表現 (66, 68 頁)
6	薬局で使う表現、接続法を使った表現	1. 薬局での会話表現 2. 服薬法や副作用の説明をする (69-71 頁)
7	詩を読む	ミュラーの『冬の旅』の一部を読解し、歌曲を鑑賞する (74-76 頁)
8	頌歌を解釈し、読む力をつける	1. 頌歌を読み、発音し、解釈し、歌う 2. ドイツ語を読む力をつける (77 頁)
9	グリーティングカードを書く、ドイツ語圏のクリスマス	1. 季節のグリーティングカードを書く 2. 「きよしこの夜」で知られるクリスマスの歌をドイツ語原詩で読む 3. ドイツ語圏のクリスマスを知る (72-73 頁)
10	ドイツ語圏文化について、復習とまとめ	1. バッハの受難曲とヘンデルのクリスマス賛歌を鑑賞する 2. これまでの学習の復習とまとめ (44-77 頁)

【方略】 講義 (テキスト講読、練習問題、パワーポイントによる説明、聞き取り、発音)

【評価方法と基準】 定期試験またはレポート (80%) と提出課題 (20%) で評価する。

【学生の質問への対応】 deutsch.minako (アットマーク) gmail.com またはチャットで受け付ける。タイトル、学籍番号、氏名を明記すること。

【所属分野・場所】 管理棟 3 階 302 号室 (対面授業後)

メールやチャットは随時受け付けます。

【教科書】 渡辺美奈子 (2019) 『Guten Tag! (改訂版第 5 刷)』 DTP 出版

【参考書】 根本道也他編 (2010) 『アポロン独和辞典 [第 3 版]』 同学社、Hartmut Aufderstrasse 他 (2003) 『Themen aktuell 1 Kursbuch + Arbeitsbuch (+CD-Rom, Lektion 1-5)』 Max Hueber、Hartmut Aufderstrasse 他 (2002) 『Themen aktuell 1 Kursbuch 1(A1, +CD-Rom)』 Max Hueber、渡辺美奈子 (2017) 『ヴィルヘルム・ミュラーの生涯と作品』 東北大学出版会 講義で辞書は不要ですが「カシオ XD-SX7100」(2020) を推薦します。

【担当教員からのコメント】 ご意見ご要望を可能な範囲で講義に取り入れます。医薬用語等テキストに掲載されていない表現や単語も覚えまますので、積極的にノートを取ってください。授業中は私語厳禁です。周囲に対する配慮を忘れず、集中して取り組み、共に楽しい講義を展開していきましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 実用中国語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 張月珍

〔一般目標 (GIO)〕 現代社会の多様化に適応できる薬剤師としての中国語の基礎力を身につけ、医療現場に必要な基礎的な日常会話を修得する。その際、日本語と中国語は漢字を使用しているため意味が似ている点があるが、発音に違いがあるため正確な発音及び抑揚を身に付ける。入門編・実用編を通じて、中国語の基礎知識を学び、中国語検定試験 4 級を目指す応用能力を身につける。

〔授業概要〕 中国語の発音と文法の基礎を学びながら、さまざまな状況下の対話内容を練習して実際の場で臆することなく活用できるよう授業を展開する。授業内容は CD・DVD を活用して「プレゼント」「テニス」「餃子」「パソコン」「電話」「お見舞い」「春休みの計画」などの会話について、基礎的な対話表現を練習する。定着度を高めるため本文の対話内容を DVD 教材の使用、学生間でスキットを実施して定着を図る。スキットでは多少の間違ひはあっても大きな声で実施することに重点を置く。各課のまとめとしてポイントの説明、ドリルなどを実施する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス 第 8 課 ライバル登場	ガイダンス、道を尋ねる会話ができる。 1. 場所を表すことば 4. 進行形 2. 動詞につく「了」① 5. 数詞 3. 介詞「在」「从」「往」 6. 総合練習
2	第 9 課 誕生日プレゼント	誕生日プレゼントをする会話ができる。 1. ものの数え方 4. 結果補語 2. 動詞につく「了」② 5. ～着 3. 「一点儿也+否定形 6. ドリル
3	第 10 課 テニス	どんな運動ができるか尋ねる会話ができる。 1. 「会」 4. 「試試」 2. 「和…一樣」 5. 時量の言い方 3. 「可以」 6. ドリル
4	第 11 課 餃子作り	餃子作りに関する会話ができる。 1. 介詞「給」 4. 「得」 de 2. 二重目的語 5. 「得」 dei 3. 「過」 6. ドリル
5	第 12 課 パソコン談義	電話での会話ができる。 1. 「好」+V 4. 「能」 2. 可能補語 5. 「連…都」 3. 常用の副詞③ 6. 中間試験
6	第 13 課 電話	施設紹介に関する会話ができる。 1. 疑問詞の不定用法 4. 「把」構文 2. 「得」+程度 5. 「愿意」 3. 「讓」 6. ドリル
7	第 14 課 お見舞い	お見舞いに関する会話ができる。 1. 存現文 4. 「好像」 2. 「就是」 5. 「怎麼」 3. 「有点儿」と「一点儿」 6. ドリル
8	第 15 課 春休みの計画	春休みの計画に関する会話ができる 1. 「快…了」 4. 「是…的」 2. 「應該」 5. 「会」 3. 「準備」/「打算」 6. ドリル
9	第 16 課 旅立ち	旅立ちに関する会話ができる。 1. 「這麼」 2. 方向補語 3. 「請」+人+VP 4. 総合練習
10	総復習・まとめ	実用編のまとめ 1. ポイントの復習 2. 質疑応答

〔方略〕 講義 (教科書・パワーポイントによる説明とワークシート) スキット等

〔評価方法と基準〕 定期試験 80%、中間試験 20%で評価する。

〔学生の質問への対応〕 教務課に設置した用紙に記入する。

〔所属分野・場所〕 管理棟 3 階 302 号室

〔教科書〕 相原 茂、陳 淑梅、飯田敦子 (2019) 『一年生のころ』 朝日出版社 (ISBN978-4-255-45147-3)

〔参考書〕 杉山 明・石下景教 (2012) 『中国語&異文化理解』 アルク

〔担当教員からのコメント〕 語学は根気よく勉強して積み上げなければ上達しません。教科書の CD を活用して何回も繰り返し聞いて練習してください。「多説」(多く話す)、「多聴」(多く聴く) ことが大切です。積極的に話す機会を見つけて会話練習をしましょう。後期「実用中国語」では基礎的文法事項、本文の対話部分も多くなるため、新出単語・本文朗読など確実な復習に努めてください。また中国語検定試験

などにも果敢に挑戦して欲しい。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 生命をミクロに理解する

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

教授 櫻田 誓

[一般目標 (GIO)] 生物をミクロのレベルで理解するために、細胞の機能や生命活動を支える分子の役割について基本的な知識を修得する。  
 [授業概要] 生化学は生体の構造と機能について、ミクロ (分子) のレベルで理解することを目的とする学問です。DNA の二重らせんや遺伝子の働きから、ホルモン、代表的な器官、がん、免疫までミクロレベルの理解を目指して講義します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	核酸の構造とモノヌクレオチドの代謝	DNA および RNA の構造、ならびにモノヌクレオチドの合成と分解について説明できる。
2	核酸の生合成	DNA の複製と RNA 合成について説明できる。
3	タンパク質の生合成 遺伝の生化学 1	タンパク質の生合成と代謝について説明できる。ゲノムとプロテオーム、ならびに転写調節について概説できる。
4	遺伝の生化学 2	クロマチンの構造とエピジェネティクス、遺伝子異常が関連する病気、およびバイオテクノロジーについて概説できる。
5	ホルモン	ホルモンの分類と作用機構について説明できる。 種々のホルモンについて、その特徴を説明できる。
6	水と無機物 ポルフィリン 器官の生化学 1	水と無機物、ポルフィリン、および血液の生化学を概説できる。
7	器官の生化学 2	肺と腎臓の生化学を概説できる。
8	器官の生化学 3	肝臓と膵臓の生化学を概説できる。
9	器官の生化学 4	筋、結合組織、脂肪組織、硬組織および神経の生化学を概説できる。
10	細胞増殖と癌の生化学	細胞の増殖と死、および癌化について概説できる。
11	免疫の生化学	免疫の生化学について概説できる。
12	グループワーク 1	(課題発表の準備) 課題発表のテーマ説明やグループ分けを行う。本講義に関連した適切なテーマや論点を提案することができる。
13	グループワーク 2	(発表原稿の作成) 提案された論点を展開して、発表原稿を作成できる。
14	グループワーク 3	(課題発表) 選んだテーマについて、適切な意見を含んだ形で発表することができる。また、発表を聞いて、理解し評価することができる。
15	講義のまとめ	本講義全体の内容を概説できる。

[方略] 講義 (教科書、配布プリント、スライド) とグループワーク。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

[評価方法及び基準] 定期試験 (60%) とグループワーク・課題発表 (20%)、並びに講義に絡めて行う小テスト・提出物 (20%) で評価を行います。

[学生の質問への対応] 講義終了後に直接質問するか、Microsoft Teams チャットによる質問も可能です。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス 研究実習棟 10F 1003 教授室

[教科書] 林 典夫、廣野 治子 (2020) 『シンプル生化学 (改訂第7版)』南江堂

[参考書] 前田正知・浅野真司 (2019) 『コンパス生化学 (改訂第2版)』南江堂、平澤栄次 (2014) 『はじめての生化学 (第2版)』化学同人  
比較的詳しい教科書と平易な入門書を紹介しています。

[担当教員からのコメント] 核酸や遺伝子の働きから免疫まで広く基本的なミクロな見方を勉強します。グループワークでは興味あるテーマについて調査し、物事をより深く知る楽しさを是非経験して下さい。この講義は、「NR・サプリメントアドバイザー」認定の指定科目となっています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 生薬学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

准教授 山路誠一 講師 藤原裕未

【一般目標 (GIO)】自然界由来の動物・植物・鉱物(天然物)が、生薬として、サプリメント、スパイスとして、さらには医薬品、化学薬品やそれらの資源(リソース)等として利用できるようになることと、得られた製品と私たちの生活やスポーツとの関わり合いに関する基本的知識を修得する。

【授業概要】生薬学(Pharmacognosy)は薬学独自かつ薬学全分野の基礎学問である。この生薬学では医薬品としての生薬の取扱いだけでなく漢方薬、化学薬品、健康食品、サプリメントとなる製品やドーピングでの使用禁忌に至るまでの注意点や取扱い方法等について学ぶ。

本講義では実物を知ることが重視するので、ドーピングに支障のない植物や商品の実物を用い、知識の修得以外に五感を駆使した植物や生薬鑑別の技能を養うほか、医薬品、サプリメントとなる天然物に関する総合的な知識の醸成を図る。

【授業計画】後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	生薬・薬用植物の概説(1)(山路)	・薬と生薬の歴史について理解できる。 ・薬用植物を科学的に理解できる。 ・薬用植物と生薬の違い、製剤化された天然由来物質とこれら生物由来の医薬品との違いや特色について理解できる。
2	生薬・薬用植物の概説(2)(山路)	・薬用植物を科学的に理解できる。 ・薬と生薬の歴史について理解、概説できる。 ・漢方薬の特色について理解できる。
3	生薬・薬草の観察(実習形式)(山路)	本学薬用植物園にて栽培植物、漢方資料館にて生薬を観察し、その名称や特徴について理解し概説できる。 ・主な薬用植物について、特に五感を駆使した観察に取り組み、特徴を理解し把握できる。 ・興味を抱いた薬用植物について調査し、概説できる。
4	生薬・薬用植物を科学的に理解する(1)(山路)	生薬と薬用植物を生物学的に理解できる(高大接続講義) ・生物の分類学、形態学、生理学的特徴を理解できる。
5	生薬・薬用植物を科学的に理解する(2)(山路)	同上
6	生薬・薬用植物を科学的に理解する(3)(山路)	生薬と薬用植物を化学的に理解できる(高大接続講義) ・生薬と薬用植物の含有化学物質の特徴を理解するための、物質化学が理解できる。
7	生薬・薬用植物を科学的に理解する(4)(山路)	生薬と薬用植物を化学的に理解できる(高大接続講義) ・生薬と薬用植物の含有化学物質の特徴を理解できる。
8	日本薬局方と生薬・漢方薬(山路)	厚生労働省の定める公定書『日本薬局方』について特徴を理解する。 ・日本薬局方の存在意義を理解する ・日本薬局方に記述される生薬と漢方薬の規定について理解する。
9	法規制のある植物と知っておきたい薬草・天然由来品とドーピング(山路)	・法の規制対象となる、麻薬、覚せい剤、向精神薬等に関連する薬用植物、生薬およびそれらを原料として製した製品について、概説できる。 ・ドーピングに関わりのある化学物質、および、これに類する天然由来物質について説明できる。
10	生薬・薬用植物学各論(1)(藤原)	感冒に使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
11	生薬・薬用植物学各論(2)(藤原)	呼吸器科領域で使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
12	生薬・薬用植物学各論(3)(藤原)	消化器科領域で使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
13	生薬・薬用植物学各論(4)(藤原)	同上
14	生薬・薬用植物学各論(5)(藤原)	婦人科領域、泌尿器科領域で使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
15	漢方薬とその実際(実習形式)(山路・藤原)	生薬実薬に触れ、このものを適正利用した漢方煎薬を調製できる(実習形式) 実習を通じて学習済み生薬を総合的に理解し、説明できる。

【方略】講義(教科書、プリント、生薬実物(回覧)。担当は各項目参照)、薬用植物園での基原植物の観察、15回目は体験実習。

【評価方法と基準】講義3回目の薬用植物園・資料館を見学し薬用植物と生薬を観察しレポートにまとめる。このレポートは評価の一部とする(天候により講義回が前後することがあるので、そのつもりで)。

講義8回目前後でレポート課題を提示する。課題は(1)生薬・薬用植物とその実際についてまとめるもの、および(2)市販の医薬品についてまとめるものを予定している。評価基準ルーブリックは課題提示の際に示す。

【学生の質問への対応】オフィスアワー:月~金(土休日は要アポイント)13:00~17:00(場所:研究実習棟9階904教室(実習、出張、会議中を除く))ポータルサイトからの質問可。

【所属分野・場所】さいたまキャンパス・漢方薬学分野(研究実習棟9階904教室(漢方生薬学教室))

【教科書】水野瑞夫、木村孟淳、酒井英二、山路誠一(2013)『薬用植物学(改訂第7版)』南江堂

【参考書】難波恒雄、難波洋子(1996)『世界を変えた薬用植物』創元社

【担当教員からのコメント】生薬学は「商品としての生薬」の鑑別に端を発する学問ですが、本講義では登録販売者試験を意識した、漢方薬や天然薬物における実学的側面を前面に出した講義を行う予定です。また本講義は埼玉県共催、大学の開放授業講座(リカレント教育)の対象講義です。県民に開放しますので、薬学生として恥ずかしくない態度での受講を心がけましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 解剖学の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 前田智司

[一般目標 (GIO)] 人体の基本構造とその仕組みを理解するために、ヒトの身体の各器官系の構造とその機能に関する基本的な知識を修得する。

[授業概要] 人体の構造と働きⅡでは、病気の原因や医薬品が効果を現す機序が理解しやすくなるように、人体の基本的な仕組み (解剖学、組織学)、およびその働き (生理学) を系統的に学ぶ。人体の器官・臓器がどのような細胞・組織から構成されており、どのように他の器官等と連携し、どのような働きをしているかを学ぶ。

これらの知識は、診療記録に記載されている内容の中での基本的な人体の部位、診断名の理解に必須であり、さらに、疾病の機序や病態の理解、実際の治療手段の理解に役立つ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	人体の構造と機能 (総論)	人体の成り立ち、系統的な解剖学、生理学とは
2	細胞・組織①	おもな細胞とその形態、細胞膜、核、細胞小器官 (ミトコンドリア・小胞体など) の構造と機能
3	細胞・組織②	組織の構造と機能 (人体の仕組みを組織レベルから理解する)、筋肉組織、上皮組織、膜組織、結合組織、支持組織、血液、体液
4	消化器系	消化器系の機能と役割
5	血液①	血液の性状と血球の機能役割
6	血液②	血液凝固系と線溶系について
7	血液③	リンパ管系の構造と働き
8	内分泌系の構造と機能①	ホルモンの構造と産生臓器
9	内分泌系の構造と機能②	視床下部および下垂体の構造と機能
10	内分泌系の構造と機能③	内分泌系の調節機構
11	生殖器系の構造と機能	生殖器系の構造と機能
12	自律神経とストレス	ストレス状態における自律神経および体調について
13	体液量調節と酸塩基平衡	体液量の調節と浸透圧
14	細胞・組織④	組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する) 血液関門
15	まとめ	必要に応じて講義内容の補足と全体のまとめを行う。

[方略] 講義、教科書、配布プリント、パワーポイント 予習促進型授業を適宜導入する。予習促進型授業ではあらかじめ配布した講義資料の内容から授業の最初に 10 分程度の予習テストを Forms にて行う。

[評価方法と基準] 定期試験の成績から評価する。定期試験 90 %、予習テスト 10 % で評価する。本試験で 60 % 以上の得点率を合格とする。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：原則として、講義日の午前 9 時～午後 5 時とします。不在の可能性もあるため、あらかじめメールで予約をとっておくと確実です。E-mail (t-maeda@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付けます。E-mail での質問の場合は、学籍番号と氏名を記載してください。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 臨床薬学分野 研究実習棟 6 階 602 教室

[教科書] 櫻田 忍、櫻田 司 (2019 第 4 版) 『機能携帯学』南江堂 教員の作成したプリントを配布する。

[参考書] 佐藤進・櫻田誓・奈佐吉久 (2009) 『動画マスター機能形態学』京都廣川書店、坂井建雄・橋本尚詞 (2013) 『ぜんぶわかる人体解剖図』成美堂出版

[担当教員からのコメント] 人体の構造と仕組みについては、怪我や病気などで、異常を起こしたときに知りたい、知っておいたら良かったと強く思うものです。さまざまな書籍や TV 番組等を通じて、日頃から興味や関心を養っておいて下さい。体の構造や仕組みに関する知識や理解は、将来、あらゆる場面で必ずや役に立つものとなります。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## コンピュータスキル

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 演習

教授 村井保之

[一般目標 (GIO)] コンピュータで問題を解決するには、問題に対応したソフトウェア (プログラム) を利用するが、問題に対応する適当なソフトウェアが無い場合やあっても使いにくい場合は自分で作成することができる。この場合、問題を解くための手順 (アルゴリズム) を考え、コンピュータで利用できるように、プログラムを作成する必要がある。この作業をプログラミングという。この授業では、プログラミングを通して問題解決に必要な「論理的な思考」を身につけるとともに「コンピュータの基本的な動作」を理解しコンピュータを使うために必要な知識と技能を修得する。

[授業概要] コンピュータで問題を解決するには、問題に対応したソフトウェア (プログラム) を利用するが、問題に対応する適当なソフトウェアが無い場合やあっても使いにくい場合は自分で作成することができる。この場合、問題を解くための手順 (アルゴリズム) を考え、コンピュータで利用できるように、プログラムを作成する必要がある。この作業をプログラミングという。

この授業では、プログラミングを通して問題解決に必要な「論理的な思考」を身につけるとともに「コンピュータの基本的な動作」を理解しコンピュータを使うために必要な知識と技能を修得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	プログラミングの基礎	プログラミングについて説明できる。 プログラミングシステムの基本的な使い方を説明できる。
2	図形の移動と描画 (1)	図形を指示通りに動かすことができる。 図形をキーボードで動かすことができる。 図形をマウスで動かすことができる。
3	図形の移動と描画 (2)	キーボードやマウス操作で図を動かす簡単なプログラムが作成できる。 指示された図形を描くことができる。
4	変数の利用と演算 (1)	変数を使用したプログラムが作成できる。
5	変数の利用と演算 (2)	データの入力、演算、出力ができる。 入出力、演算、変数を用いて指示されたプログラムが作成できる。
6	繰り返し処理 (1)	繰り返し命令を利用できる。繰り返しを用いたプログラムを作成できる。
7	繰り返し処理 (2)	繰り返しを用いて、指示されたプログラムが作成できる。
8	条件分岐 (1)	条件により処理を切り替えることができる。 条件分岐命令を利用できる。
9	条件分岐 (2)	条件分岐を用いて、指示されたプログラムが作成できる。
10	配列 (1)	配列の説明ができる。 配列を使用したプログラムが作成できる。
11	配列 (2)	配列を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
12	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
13	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
14	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
15	まとめ	1 回から 14 回のまとめ。

[方略] PC を用いた演習。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

[評価方法と基準] 授業で指示した課題で評価 (100%)

[学生の質問への対応] 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

外部講師への質問は、講義前後に Teams のチャットで受け付ける。

メール:murai@nichiyaku.ac.jp

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

[教科書] 必要に応じ資料を配布する。

[参考書]

[担当教員からのコメント] マウス操作などコンピュータの基本的な操作ができること。

受講には PC が必要です。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 海外研修プログラム

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 通年 2 単位 (選択) その他

教授 新井一郎

〔一般目標 (GIO)〕 本学の海外提携校へ留学し、語学力・コミュニケーション能力の向上を図り、国際的教養を養う。

〔授業概要〕 本学の国際学術交流委員会指定の、語学研修、薬学研修、異文化体験などを含む、原則として 10 日間以上の海外研修プログラム、および、それと同等以上の内容のオンラインプログラム

〔授業計画〕 提携大学の受入れプログラムによる。

〔方略〕 講義、見学、留学先の学生との交流等

〔評価方法と基準〕 留学者が本単位取得を希望する場合、修了後、プログラムを修了した証明書、留学レポート (成果報告書) を国際学術交流委員会に提出し、委員会において合否判定を行う。成績評価は行わない。なお、複数回留学した場合でも、本単位は一度しか取得できない。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (9:00-17:00) に受け付けます。

メールなどで事前予約した場合は、オフィスアワー以外でも受け付けます。

新井一郎 i-arai (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

瀧沢裕輔 y-takizawa (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

陳福士 f-chen (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 国際学術交流委員会 新井一郎 さいたま本部棟 205

国際学術交流委員会 瀧沢裕輔 さいたま研究実習棟 803 室

国際学術交流委員会 陳福士 さいたま研究実習棟 902 室

〔担当教員からのコメント〕 本学の海外留学プログラムは、商業的な海外留学とは異なり、本学が提携校と独自に作り上げたものであり、単なる海外旅行では体験できないものや現地の学生との交流なども含まれています。3 月と 8 月を中心に実施します。国際学術交流委員会から、その都度、案内しますので、掲示板をよく見ておいてください。国際学術交流委員会が提供するプログラム以外でも、行ってみたい提携校があれば実現できる可能性がありますので申し出てください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 薬理学 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 勝山 壮

[一般目標 (GIO)] 生体内での薬の作用を理解するために、用量依存性および生物学的反応の意義、発現機序について、代表的な受容体、酵素、輸送体、イオンチャネルおよび細胞内情報伝達系に関する基本的知識を修得する。

[授業概要] 薬理学 I では、薬の作用で薬理学についての基本的な概念ならびに主要なキーワードについて説明し、今後、各論で種々の主要な疾患の治療に用いられる薬物群ならびにそれらの用量依存性および発現機序について、代表的な受容体、酵素、輸送体、イオンチャネルおよび細胞内情報伝達系に関して基本的知識を学ぶ。薬の作用に続いて各論の最初として、自律神経系に作用する薬物群、体性神経系に作用する薬物群について解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	薬の作用 (1) 薬理学について 薬物の用量と作用の関係 薬物が作用するしくみ	薬理学とは、薬理学の歴史、薬物作用様式と用量依存性について理解する。 薬物の用量と作用の関係を理解する。 アゴニストとアンタゴニストについて理解する。 薬物が作用するしくみについて、受容体、酵素、イオンチャネルおよびトランスポーターを理解する。
2	薬の作用 (2) 受容体 生体内情報伝達系	代表的な受容体を列挙し、刺激あるいは遮断された場合の生理反応を理解する。 生体内情報伝達系を作用発現とする代表的な薬物群を列挙し生体活性反応を理解する。
3	薬の作用 (3) 薬物の体内動態 薬物相互作用	薬物の体内動態 (吸収、分布、代謝、排泄) と薬効発現の関わりについて理解する。 薬理作用に由来する代表的な薬物相互作用を列挙、その機序を理解する。
4	薬の作用 (4) 適用法 薬物連用	適用法、年齢差、性差、食事等の意義を理解する。 薬物連用、薬物依存性および相互作用について理解する。 主作用、副作用、有害作用、毒性との関連性ならびに相違について理解する。
5	自律神経系作用薬 (1) 末梢神経系 自律神経系の情報伝達機構	自律神経系の構成と機能の概要について理解する。
6	自律神経系作用薬 (2) 交感神経作用薬	交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
7	自律神経系作用薬 (3) 交感神経遮断薬	交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
8	自律神経系作用薬 (4) 副交感神経作用薬	副交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
9	自律神経系作用薬 (5) 副交感神経遮断薬	副交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
10	体性神経系作用薬 (1) 局所麻酔薬	知覚神経に作用する代表的な薬物について理解する。
11	体性神経系作用薬 (2) 筋弛緩薬	運動神経系に作用する代表的な薬物について理解する。
12	総まとめ (1)	薬の作用の総まとめ。
13	総まとめ (2)	自律神経系作用薬の総まとめ。
14	総まとめ (3)	体性神経系作用薬の総まとめ。
15	レポート作成	1 から 11 回目の内容についてレポート課題を実施する。

[方略] 講義 (オンラインで実施する可能性がある。教科書およびパワーポイント講義資料)

[評価方法と基準] 定期試験 (60 %) およびレポート課題 (40 %) の合計 100 % で評価する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (原則として昼休み (12 時半～13 時半))

不在時は、メール (soukatsuyama@nichiyaku.ac.jp) にて質問予約を受け付ける。

[所属分野・場所] 臨床薬学分野 研究実習棟 6 階 601 号室

[教科書] 櫻田 司 (2019) 『コンパス薬理学 改定第 2 版』南江堂

[参考書] 川島光太郎 (監修) (2021) 『登録販売者試験受験対策テキスト改訂版 (下巻)』一般社団法人日本薬学研修センター、浦部晶夫、島田和幸、川合真一 (2022) 『今日の治療薬』南江堂

[担当教員からのコメント] 講義では教科書、パワーポイント講義資料を活用する。講義内容を単独科目で学習するのではなく、1 年次に学習した生物の基礎、人体の構造と働きの内容および 2 年次の他の講義内容と関連づけをして日常の学習に取り組んでください。毎回、講義時に復習小テストを実施します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 疾病と治療薬 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

准教授 阿部賢志

〔一般目標 (GIO)〕 一般用医薬品として用いられる主な有効成分に関して、基本的な効能効果及びその特徴、飲み方や飲み合わせ、年齢、基礎疾患等、効き目や安全性に影響を与える要因、起こりうる副作用等について理解を深め、購入者への情報提供や相談対応に活用できるようにする。

〔授業概要〕 多数の薬物に遭遇しても知識を応用できるような基盤を与えることを目的とし、疾病と治療薬 I では、2 類および 3 類に分類される一般用医薬品薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨等について解説する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	精神神経に作用する薬	かぜの発症と諸症状、発熱および痛みが起こる仕組みについて説明することができる。代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
2	精神神経に作用する薬	睡眠が起こる仕組みについて説明することができる。眠気を促す薬や眠気を防ぐ薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
3	精神神経に作用する薬	鎮痛薬や小児鎮静薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
4	呼吸器に作用する薬	鎮咳去痰薬、口腔咽喉薬およびうがい薬 (含嗽薬) について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
5	胃腸に作用する薬	胃の薬や腸の薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
6	胃腸に作用する薬	胃腸鎮痛鎮痙薬やその他の消化器用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
7	心臓などの器官や血液に作用する薬	強心薬や高コレステロール改善薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
8	心臓などの器官や血液に作用する薬	貧血用薬やその他の循環器用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
9	排泄に関わる部位に作用する薬	痔疾用薬および泌尿器用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
10	婦人薬 内服アレルギー用薬	婦人薬の適応対象となる体質・症状を概説できる。 婦人薬および抗アレルギー薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
11	鼻に用いる薬 眼科用薬	鼻炎用点鼻薬および眼科用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
12	皮膚に用いる薬	怪我による傷口の処置、痒み、腫れ、痛みに対して用いられる代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。 抗菌・抗真菌作用および頭皮・毛根に作用する代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
13	歯や口中に用いる薬 禁煙補助剤	歯痛・歯槽膿漏用薬および口内炎用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。 喫煙習慣とニコチンの関係について説明できる。禁煙補助剤の主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
14	滋養強壮保健薬 公衆衛生用薬	滋養強壮保健薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。 感染症の防止と消毒薬の関係について説明できる。代表的な殺菌消毒成分、取り扱いの注意等について説明できる。 衛生害虫の種類と防除について説明できる。殺虫剤・忌避剤について代表的な配合成分・用法、誤用・事故等への対処について説明できる。
15	一般用検査薬 まとめ	一般用検査薬について、代表的な検査薬の特徴を説明することができる。検査結果に影響を与える要因、検査結果の判断、受診勧奨を説明することができる。

〔方略〕 教科書、パワーポイント、配布資料を用いた講義形式

〔評価方法及び基準〕 確認テスト (30%)、定期試験 (70%) の合計点で評価する。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー：授業実施日の 13:00-15:00

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 4階, さいたまキャンパス研究実習棟 1104 実験室

〔教科書〕 『登録販売者試験 対策共通テキスト (下巻)』日本薬業研修センター 教科書および教員の作成したプリント資料を使用する  
〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 1年次に学習した内容や現在の他の講義内容と関連している事項が数多くあります。授業の中でも簡単に触れますが、分からない事は必ず自分で調べ、疑問点を残さないようにすることが重要です。また、基本となる医学・生理学的知識の多くは1年次に修得しているはずなので、各講義前には関連する内容を復習・予習 (教科書を読み、理解できない部分を抽出する) しておくこと。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 医薬品の適正使用

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 大山良治 (実務)

[一般目標 (GIO)] 医薬品使用者に対し、適正な医薬品情報・使用法を伝えることができるようになるために、薬効や副作用をくすりの生体内運命いわゆる体内の薬物動態から理解できる知識、技能を修得する。

[授業概要] 医薬品の適正使用に必要な医薬品情報を的確に理解できるようになるために、からだの中での薬の動き (吸収・分布・代謝・排泄) や種々の剤形、薬物間相互作用、副作用などの基礎事項について学びます。また医薬品に関する基本的な情報源である添付文書の読み方、さらに医薬品の不適切な使い方の例として薬物乱用などの問題についても学び、医薬品の適正使用の基本を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 薬が作用するメカニズム	薬とは何か。 受容体と酵素について理解し、説明できる。
2	体の中での薬の動き (1)	からだの中で薬がたどる運命 (吸収・分布・代謝・排泄) について理解し、説明できる。
3	体の中での薬の動き (2)	薬物の吸収 (消化管からの吸収、消化管以外からの吸収) について理解し、説明できる。
4	体の中での薬の動き (3)	薬物の分布 (タンパク結合、脳血管関門) について理解し、説明できる。
5	体の中での薬の動き (4)	薬物の代謝 (代謝酵素、抱合反応) について理解し、説明できる。
6	体の中での薬の動き (5)	薬物の排泄 (腎での排泄、腎以外での排泄、腸肝循環) について理解し、説明できる。
7	体の中での薬の動き (6)	薬の効き目を予測する (薬物血中濃度、半減期、定常状態) について理解し、説明できる。
8	体の中での薬の動き (7)	薬物間相互作用、個体差、人種差について理解し、説明できる。
9	体の中での薬の動き (8)	剤形・投与経路による違い、オーダーメイド医療と遺伝子診断について理解する。
10	副作用 (1)	副作用の基本的な考え方、副作用の分類について理解する。
11	副作用 (2)	注意すべき副作用、薬害、副作用救済制度について理解し、説明できる。
12	医薬品情報	添付文書の記載事項、読み方について理解する。
13	薬ができるまで	医薬品の開発の流れについて理解する。
14	医薬品の不適切な使い方	薬物乱用、ドーピングについて理解する。
15	まとめ	講義の内容についての総まとめ、補足説明、質疑応答などを実施する。

[方略] 講義 (プリント)、問題演習、オンライン講義を含む。

[評価方法と基準] レポート課題 (100%) で評価する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (講義日の午後 3 時から 5 時)

その他、メール (ohyamay@nichiyaku.ac.jp) でも対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] プリントを配布する。

[参考書] 伊賀勝美、伊藤智夫、堀江利治 (2008 年) 『薬物速度論』 廣川書店、福井次矢 (2014 年) 『医療の質を測り改善する』 インターメディカ

[担当教員からのコメント] 広範な内容を扱いますが、まずは基本を理解するように心がけること。その上で、講義で学んだことを関連付けながら、様々な医薬品情報に触れてください。特に一般用医薬品の添付文書は、身近で多くの情報が得られるので、自分や家族が服用している一般薬があればその添付文書を熟読してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 医事薬事関連法

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

教授 多根井重晴

[一般目標 (GIO)] 医療ビジネスを学ぶ者ならば当然理解しておくべき医療や医薬品を取り巻く法律及び制度に関する基本的な知識を修得し、それらを活用するための基本的な技能を身につけることを目標とする。

[授業概要] 医療ビジネスを学ぶ者が、その専門領域で果たす責任、義務等を正しく理解できるようになるため、医療や医薬品を取り巻く法律及び制度に関する基本的な知識を修得する。患者や医薬品等の購入者に限らず一般国民のため、ファーマコビジネス系の業務、すなわち、医薬品の製造から販売までを通して、医薬品・医療機器等の承認認可制、安全性情報に関する業務 (MRの業務)、登録販売者制度などについて、その根拠となる医薬品医療機器等法、医療法その他医療ビジネスに関連する法制度などの基本的な知識を身につけるようにする。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	医療ビジネスに関わる倫理規範について理解する。
2	法令と構成	医療ビジネスに関わる法令とその構成について説明できる。
3	薬剤師法 (1)	薬剤師免許に関する薬剤師法の規定について説明できる。
4	薬剤師法 (2)・医師法等・保健師助産師看護師法	薬剤師業務に関する薬剤師法の意義について説明できる。 薬剤師以外の医療職種 (医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師) の任務に関する法令の規定について概説できる。
5	医療法 (1)	医療の理念と医療の担い手の責務に関する医療法の規定とその意義について説明できる。
6	医療法 (2)	医療提供体制に関する医療法の規定とその意義について説明できる。
7	PL 法・民法・刑法・訴訟法	医療従事者として業務上、認識してすべき個人情報保護法・民法・刑法・訴訟法について概説できる。
8	薬機法 (1)	「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の目的及び医薬品等 (医薬品 (薬局医薬品、要指導医薬品、一般用医薬品)、医薬部外品、化粧品、医療機器、再生医療等製品) の定義について説明できる。
9	薬機法 (2)	登録販売者が医薬品医療機器等法を遵守し、医薬品等を販売することができる様、薬事関係法規や制度を説明できる。
10	薬機法 (3)	医薬品等の製造販売及び製造に係る法規について説明できる。
11	薬機法 (4)	生物由来製品の取扱いと血液供給体制に係る法規について説明できる。
12	管理薬 (1)	麻薬、向精神薬の取扱いに係る規定について説明できる。
13	管理薬 (2)	覚醒剤、大麻、あへん、指定薬物等の乱用防止規制について概説できる。
14	毒劇法	毒物劇物の取扱いに係る規定について概説できる。
15	演習・総括	1 回から 14 回までの演習・総まとめ

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント、配布資料による)

[評価方法と基準] 確認試験で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了後に対応する。

[所属分野・場所] 社会薬学分野・研究実習棟 9F901

[教科書] 多根井重晴他 (2022 年) 『薬学と社会 2023 [ISBN: 978-4-8282-0440-6 C3047]』 評言社、株式会社ドーモ (令和 4 年版) 『全国登録販売者試験過去問正解 [978-4-8408-1577-2 C3047]』 薬事日報社 教科書及び配布資料を中心とした講義を行います。下記の参考書を活用することが望ましい。

[参考書] 多根井重晴他 (2021 年) 『薬事法規・制度・倫理マニュアル改訂 15 版 [ISBN: 978-4-525-71235-8]』 南山堂、日本薬業研修センター (2021 年) 『登録販売者試験受験対策テキスト上・下巻 2021 年登録販売者試験対応版』 日本薬業研修センター 登録販売者試験を受験しようとする学生は、一般社団法人日本薬業研修センター (2021 版) 『登録販売者試験 受験対策共通テキスト上・下巻』 も授業の進行に合わせて学習してほしい。

[担当教員からのコメント] 医療ビジネスに従事する者にとって、直接または間接的に関係する事項を習得することからも、医療関係法規の条文を単に暗記するのではなく、制度、規制に至る経緯、その背景を把握し、法律の意味を理解することが求められる。本講座を受講することで、医療業界でのスペシャリストになることを希望する。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 英語Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (必修) 講義

講師 大野元彦 講師 田島昭彦 講師 秋谷和宏

[一般目標 (GIO)] グローバル化が進み、ますます英語によるコミュニケーション能力が求められるようになってきています。このような状況で活躍できる人材になるためには英語の知識が欠かせません。英語Ⅲの授業では、キャンパスで日常用いられる英語について、基本的な知識、技能を修得します。特に英語で話したり聞いたりすることに慣れ、海外の人々とも、積極的に、円滑なコミュニケーションができることを目指します。

[授業概要] リーディングやリスニング、ディクテーション等の活用により英語力の向上を目指します。学習した英語を実際に使えるよう、音読やペアワーク等の話す活動も重視します。予習を前提に授業を行います。特に、語彙や文法、読解に関する問題については、時間的余裕がないのであらかじめ回答しておく必要があります。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス UNIT 01 What's your major?	・ 授業の進め方、評価方法について理解する ・ 話しかけたり、自己紹介したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
2	UNIT 02 How do you like your new school?	・ 人を誘ったり、別れ際に挨拶したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
3	UNIT 03 Let me introduce a new member to you.	・ 人を紹介したり、驚きを示したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
4	UNIT 04 How was your Golden Week?	・ 予定を述べたり、説明したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
5	UNIT 05 I'm looking for a part-time job.	・ 詳細を尋ねたり、理由を述べたりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
6	UNIT 06 What do you call this in Japanese?	・ 意向を尋ねたり、好みを述べたりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
7	UNIT 07 Have you been there?	・ 経験を尋ねたり、提案したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
8	UNIT 08 Could you tell me how to get there?	・ 道順を尋ねたり、感謝したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
9	UNIT 09 What do you want me to do?	・ 問題点を述べたり、依頼したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
10	UNIT 10 I'm on a tight budget.	・ 理由を述べたり、理解を示したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
11	UNIT 11 What do you think of this program?	・ 意見を尋ねたり、励ましたりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
12	UNIT 12 I'm reviewing what I studied.	・ 近況を尋ねたり、確信を示したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
13	UNIT 13 Final exam week is so stressful!	・ 賛同したり、不安を示したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
14	UNIT 14 Is this your first trip abroad?	・ 相槌を打ったり、予定を尋ねたりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験
15	UNIT 15 What would you like to order?	・ 希望を尋ねたり、注文したりする際の表現を学ぶ ・ WARM-UP/LET'S LISTEN!/LET'S CHECK & READ ALOUD!/GRAMMAR/LET'S READ! /CHALLENGE YOURSELF!/ 確認試験

[方略] 講義 (テキストに沿った説明) 大野講師 (5回)、田島講師 (5回)、秋谷講師 (5回)

[評価方法と基準] 毎回の授業で行う確認試験で評価する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (月曜日から木曜日の 12:30~13:30、15:00~17:00)

場所：教養・基礎薬学部門英語研究室

m-ohno@nichiyaku.ac.jp、a-tajima@nichiyaku.ac.jp、k-akiya@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 教養・基礎薬学部門英語研究室 講義棟Ⅱ 1階

〔教科書〕 角山 照彦、Simon Capper（2021）『Let's Read Aloud & Learn English On Campus』成美堂（ISBN9784791971824）

〔参考書〕 大西 泰斗、ポール・マクベイ（2011）『一億人の英文法ーすべての日本人に贈る「話すため」の英文法』東進ブックス、稲田 一（2003）『高校3年間の英語を10日間で復習する本』中経出版

〔担当教員からのコメント〕 講義で理解できなかった箇所については、講義の内外を問わず遠慮せずに質問し、必ず解決しましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 栄養学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 縣 右門

〔一般目標 (GIO)〕健康を維持・増進するために最も基本となる毎日の食事。基礎栄養学では栄養素の機能、消化、吸収を理解し、健康に関わる正しい食生活および食環境の知識を得る。また、食事・栄養・食品のことに関心を持ち、正しい知識を用いて、食に関する自己管理能力を育むことを目的とする。

〔授業概要〕生命活動に使われるエネルギー、あるいは身体を構成している物質は食べ物に含まれる成分を材料にして作られている。本講義では、栄養素の種類と特徴を理解し、体内で利用される営みについて基礎となる知識を学ぶ。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	栄養の概念	五大栄養素とその働きを主食、主菜、副菜を通して理解する
2	炭水化物①	炭水化物の特徴と種類を把握する
3	炭水化物②	炭水化物の摂取と体内利用について炭水化物の消化、吸収、代謝を通して理解する
4	脂質①	脂質の種類と特徴を把握する
5	脂質②	脂質の摂取と体内利用について脂質の消化、吸収、代謝を通して理解する
6	たんぱく質①	たんぱく質の種類と特徴を把握する
7	たんぱく質②	たんぱく質の摂取と体内利用についてたんぱく質の消化、吸収、代謝を通して把握する
8	ミネラル①	ミネラルの種類と特徴を把握する
9	ミネラル②	ミネラルの摂取と体内利用についてミネラルの消化、吸収、代謝を通して理解する
10	ビタミン①	ビタミンの種類と特徴を把握する
11	ビタミン②	ビタミンの体内利用と他の栄養素との関連についてビタミンの生理作用を通して理解する
12	様々な生理的代謝	身体の活動におけるエネルギー、基礎および活動代謝の役割を理解する
13	骨代謝	骨の健康と代謝に寄与するカルシウム出納と骨代謝の役割を理解する
14	その他の食品中成分	サプリメントを含む様々な機能性食品について体内利用と他の栄養素との関連を理解する
15	総括	人体が活動するうえで必須の栄養素とその相互の関連を包括的に検討する

〔方略〕講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

〔評価方法と基準〕定期試験 70 %、小テスト 20 %、レポート 10 % で評価する。

追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕特になし

〔参考書〕講義で配布する資料をよく読むこと。

〔担当教員からのコメント〕栄養素や酵素について聞き慣れない単語が多く出てくるため、予習復習しておくとう理解の助けになります。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 運動生理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘

〔一般目標 (GIO)] 運動によって身体にどのような変化が生じるのか、その現象と仕組みに関する知識を修得する。

〔授業概要] 運動生理学は生理学を基盤とし、生体における運動時の反応や運動に対する適応の機序は、生体の機能的・構造的特徴に基づき呼吸・循環器、神経、血液・免疫、内分泌、エネルギー代謝等を概説できるようにする。将来学ぶ多くの分野、例えばスポーツ栄養学、健康増進学、スポーツ医学などの理解に必要となる基礎的知識を修得する。

〔授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	運動と筋肉	骨格筋の構造と機能について理解し、骨格筋の筋力・筋持久力がどのような生理的要因に影響され、トレーニングによってどのように変化するかを理解する
2	運動と神経	運動機能を担う神経系の解剖・生理学的特徴の概論。神経筋接合部 (運動単位) と高次中枢としての脳の運動制御に関する概論
3	運動と呼吸	呼吸の役割ガス交換の仕組み、運動における呼吸機能の変化や運動トレーニングによる呼吸機能の適応についてについて学習する
4	運動と循環器	循環器の役割と構造その調節の仕組みを理解する Frank-Starling の法則、スポーツ心臓など、運動における循環の役割とその適応について学習する
5	運動とエネルギー代謝	生命エネルギーとしての ATP の産生と利用のメカニズムについて理解する運動時におけるエネルギーと代謝機構、運動トレーニングによるエネルギー供給系の変化について理解を深める
6	運動と体温	人の体温調整の仕組みの基礎を理解し、運動時の体温調整機能の特徴、さらには運動トレーニングが体温調節機能及ぼす適応現象について学ぶ
7	運動と内分泌	生体内のホルモンの分泌部位や標的器官、さらにはその作用と発現機序について学ぶまた運動時のホルモン動態、運動トレーニングがもたらすホルモンへの適応現象などについても理解を深める
8	運動と消化・吸収	消化・吸収に関わる器官の機能、消化液や消化管ホルモンの働きなどについて理解する。また運動時の消化管機能や運動トレーニングがもたらす消化・吸収の適応についても学ぶ
9	運動と免疫	免疫学基礎の理解し急性運動時における免疫の変化や運動トレーニングによる免疫機能の適応について学ぶ
10	運動と体液	体液を構成する血液や間質液、さらに細胞内液の役割と調整方法が運動により変化するメカニズムを理解する
11	運動と骨	運動が骨代謝に及ぼす影響について学び、運動が骨密度や骨強度を変化させることを学ぶ
12	運動と栄養	各種栄養素の役割や代謝機構について理解を深める。一過性運動や運動トレーニングによる三大栄養素の代謝機構の変化、そして運動時の各種栄養素摂取の影響について学ぶ
13	運動と酸化ストレス	酸化ストレスと抗酸化システムの基礎について理解を深める。急性運動における酸化ストレス指標の変化や運動トレーニングによる抗酸化機能の適応について学ぶ
14	運動処方	生活習慣病の運動療法について理解し、それらを引き起こす要因について学習するとともに、体調チェックの意義と方法が生活習慣病の予防と治療へもたらす効果について理解する
15	運動トレーニング	トレーニングによる身体症状や精神状態について理解し、体力測定方法を含む良好なトレーニングについて考える

〔方略] 講義 (パワーポイント) (オンライン講義を含む) 石川 (3 回) 陳 (12 回)

〔評価方法と基準] 定期試験 60 %、小 (予習) テスト 10 %、レポート 30 % で評価する。(オンライン試験を含む)

〔学生の質問への対応] 講義終了後のほか、E-mail (f-chan@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付けます。

〔所属分野・場所] さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9 階 902

〔教科書] 小山勝弘、安藤大輔 編著 (2019) 『運動生理学』三共出版 ISBN:978-4-7827-0687-9

〔参考書]

〔担当教員からのコメント] 普段の生活、トレーニングで実感している身体の仕組みを基礎から学び、最終的には実践で活かせるよう、一緒に学んでいきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## キャリアデザイン演習Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 1 単位 (選択必修) 演習

教授 井上俊夫 教授 陳福士

〔一般目標 (GIO)〕 将来のキャリアプランを自ら構築できるようになるために、社会人に必要なスキルについて理解を深め、必要とされる基本的な知識や態度を修得する。

〔授業概要〕 この演習では、1 年次の学生生活を振り返りながら現状の確認を行うとともに、社会の第一線で活躍されている人の講話から、社会人として必要な社会人基礎力について理解を深めます。さらに、目指すべき人材像と現状のギャップを認識し、自己の強みと弱みを把握しつつ、このギャップを埋める方法論を学びます。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スタートガイダンス (井上、陳)	社会全体の人材需要の動向や個々の業界の特性など昨今の就活環境について概説できる。 進路選択に必要な企業研究や業界研究の重要性について説明できる。
2	自己分析 (井上)	自己分析を行い、これに基づいた客観的な自分を他者に説明できる。 個人の特性や価値観の多様性を理解し、適切なコミュニケーションが取れるようになる。
3	栄養業界における薬学のあり方 I (陳)	医療提供、栄養指導・栄養管理について説明ができる。実際に活躍されている人の講話を聞き、理解を深める。
4	栄養業界における薬学のあり方 II (陳)	上記講話に関するグループ討論と発表を行い、さらに理解を深める。
5	スポーツ業界における薬学のあり方 I (陳)	医療提供、スポーツ指導・スポーツ管理について説明できる。実際に活躍されている人の講話を聞き、理解を深める。
6	スポーツ業界における薬学のあり方 II (陳)	上記講話に関するグループ討論と発表を行い、さらに理解を深める。
7	業界分析 I (井上)	B to C から B to B まで、各業界の多様性を概説できる。
8	業界分析 II (井上)	多様な業界から自分自身に合う業界は何かを考える。 各人の考える適職について、自分の考えを他者に説明できる。
9	インターンシップに向けて I (井上、陳)	薬学を学ぶ者がスポーツ業界及び栄養業界を理解する。インターンシップの重要性を概説できる。
10	インターンシップに向けて II (井上、陳)	上記プレゼンテーションに関するグループ討論と発表を行い、インターンシップの重要性について理解を深める。

〔方略〕 パワーポイント、ワークシート、演習 (SGD) 2-9 回：担当教員に加え、外部講師が参加する。

〔評価方法及び基準〕 学習成果レポート (50%)、演習課題 (50%) として評価する。

〔学生の質問への対応〕 講義終了後に対応する。また、井上俊夫 E-mail (inoue.toshio@nichiyaku.ac.jp) 陳福士 (f-chen@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付ける。

〔所属分野・場所〕 スポーツ薬学コース 研究実習棟 9F 902 教室 (陳)  
研究実習棟 11F 1104 教室 (井上)

〔教科書〕 教員の作成した資料により行う。

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 将来、皆さんが希望する職種で活躍できるようになるためには、まず等身大の自分を知り、実際に社会の第一線で活躍されている人たちのギャップを知ることが大切です。この講義では、社会を構成する様々な業種・業態について深く知り、目指す職種でどのようなスキルが必要かを学びます。3 年次になると就活について、より具体的な方法論を学びますが、今のうちから自分の適職について常に考える習慣を身につけてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツ栄養学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 長坂聡子 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツ栄養学の基礎を根拠から理解し、食事摂取方法の正しい知識や実践する力を身につける。

[授業概要] スポーツをする競技者だけでなく健康増進のための食事のとり方を学び、将来指導者や保護者としても活用できるよう、スポーツ栄養学の基礎や最新情報を学ぶ。また、実際のアスリートがスポーツ栄養学をどのように活用しているか、実践方法についても学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スポーツと食事	スポーツ選手の食事について、一般人と異なる考え方や競技特性による違いなどについて学ぶ
2	五大栄養素の役割 (糖質)	エネルギー源となる糖質の体内での働きや摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
3	五大栄養素の役割 (脂質・たんぱく質)	エネルギー源や細胞膜の構成成分である脂質、からだづくりの基礎となるたんぱく質の体内での働きや摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
4	五大栄養素の役割 (ビタミン)	体内での代謝に関与しコンディショニングのために重要となるビタミンについて学ぶ
5	五大栄養素の役割 (ミネラル)	ミネラルの中でも特に不足すると成長やパフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性のある鉄やカルシウムについて学ぶ
6	水分補給について	水分摂取の重要性と適切な摂取方法や熱中症予防について学ぶ
7	エネルギーバランスについて	ウエイトコントロールについて理解し、体重維持や増量や減量時のエネルギー摂取やエネルギー消費の仕組みについて学ぶ
8	スポーツ選手の身体組成	スポーツ選手の身体組成とパフォーマンスとの関わり、身体組成の正しい評価方法について学ぶ
9	ウエイトコントロールについて	アスリートの適切な減量、増量方法について学ぶ
10	サプリメント (栄養補助食品) について	サプリメントについて考え方や定義、などについて正しい情報学ぶ
11	サプリメント使用の実際について	現在注目されているサプリメントの実際の効果や使用方法、またトップアスリートのサプリメント使用の実際について理解する
12	試合期の食事のとり方	試合に向けてのコンディション管理について食事内容や量などの調整方法を学ぶ
13	女性アスリートの問題点について	女性アスリートのエネルギー摂取不足によって起こるからだやパフォーマンスへの影響について学ぶ
14	スポーツ選手の栄養アセスメントについて	アスリートへの栄養教育についての流れを学び、アスリートとして、指導者として気をつけるべき点を学ぶ
15	まとめ	スポーツ選手のからだづくりに重要な食事の取り方についての理解を深める

[方略] 講義 (パワーポイント)

[評価方法と基準] 定期試験 70%、授業中の課題 20% で評価する。

[学生の質問への対応] 教務課に設置した質問ノートに記入

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3階 302号室 非常勤講師室

[教科書] 日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ』公益財団法人日本スポーツ協会、日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅲ』公益財団法人日本スポーツ協会

[参考書] 田口素子 (2014) 『体育・スポーツ指導者と学生のためのスポーツ栄養学』市村出版、田口素子 (2017) 『アスリートの栄養アセスメント』第一出版、日本陸上競技連盟 (2019) 『今より強くを目指して～アスリートの身体づくりと食のエッセンス～』ライフサイエンス出版

[担当教員からのコメント] 教科書 (コピー可) は事前に準備をしておいてください。授業中は質問などを随時していただいて構いませんので、自分自身のパフォーマンス向上のためにも積極的に授業に参加してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 健康増進学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘 教授 井上俊夫 教授 松田佳和

[一般目標 (GIO)] 健康科学概論で学んだ基礎知識を基に、さらに深くライフスタイルが健康及び疾病に及ぼす影響を理解し、生活の質 (QOL) の向上を目指したライフスタイルと各種のフィットネストレーニングプログラムを検討する。

[授業概要] 本講義を通して、心身の健康維持・増進及び疾病予防に対してライフスタイルがいかに重要かを理解し、生活の質の向上のための運動・栄養・休養の実践方法を学習する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	健康とは何か?	WHOによる健康の定義やQOLの観点からの健康のとらえ方を学習し、そこから「健康とは何か?」を考える。健康増進の三大基盤要素と生涯健康づくりの重要性から健康における概論を学習する
2	ライフスタイルの変容と健康	ライフスタイルの変容が私たちの健康にどのように影響を及ぼしたのかを平均寿命や死因などの観点から学習する
3	食生活が健康に及ぼす影響	生活習慣病の発症や進行に対して3大栄養とミネラルおよびビタミンが寄与する割合が大きいことを理解し、健康における食事の意味を学習する
4	心の病気の予防とライフスタイル	心身症などストレスが主な原因となって生じる心の病気について学習し、その予防のためのライフスタイル (温泉療法) を検討する
5	糖尿病の運動予防とライフスタイル	国民病といわれる糖尿病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動と水泳・水中運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
6	休養と健康	心身の健康における休養の重要性を理解し、適切な休養のとり方を学習する (睡眠改善)
7	骨粗しょう症の運動予防とライフスタイル	高齢者に多く発症する骨粗しょう症の発症のメカニズムを知り、その予防において運動を含む日常の生活習慣と子供のフィットネスプログラムを整えることの重要性を理解する
8	がん・心疾患・脳血管疾患の運動予防とライフスタイル	現代の日本人の3大死因であるがん・心疾患・脳血管疾患とライフスタイルの密接な関係を知り、その予防対策としての運動や生活習慣の役割を学習する
9	身体活動と健康に及ぼす影響 (1)	身体活動 (運動) は健康の役割と生体へもたらす影響を健康維持・増進、さらには生活習慣病的の予防観点に説明できる
10	身体活動と健康に及ぼす影響 (2)	高齢者に対しては科学的根拠に基づいた健康寿命延伸に必要な基準やフィットネスプログラムを提供し、生涯にわたるスポーツ活動・身体運動活動が健康づくりにも関わることを学習する
11	腎臓病の運動予防とライフスタイル	腎臓病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
12	メタボリックシンドロームとライフスタイル	生活習慣病との関わりが高いとされるメタボリックシンドロームの定義を理解し、その予防対策としての運動を含むライフスタイルを学習する
13	ロコモティブシンドロームとライフスタイル	加齢による筋肉量の減少 (サルコペニア) や運動不足による筋力低下が引き起こすロコモティブシンドロームを予防し自立したライフスタイルを学習する
14	ストレスが健康に及ぼす影響	心と身体との関係を理解し、ストレスの発生の仕組みやストレスが心身の健康に及ぼす影響を学習する
15	ライフスタイルとQOLの向上	生活の質 (QOL) を高めていくためのライフスタイルの重要性を講義のまとめとして検討する

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料) 1-3回: 陳、石川: 4,5,7,10,13-15、井上: 8,11,12、松田: 9

[評価方法と基準] 各回の小テストまたは課題 (100%) で評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また Teams のチャット機能による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 陳: さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9階 902研究室

石川: 本部棟

井上: さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11階 1104研究室

松田: さいたまキャンパス 学部長室

[教科書] なし。必要に応じてプリントを配布します

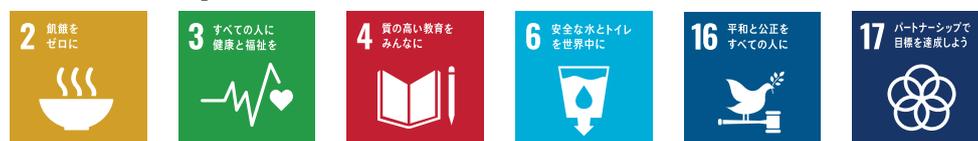
[参考書] 今村 裕行, 沖嶋 今日太, 角南 良幸, 西村 千尋, 濱田 繁雄, 森脇 千夏, 諸江 健二, 山内 洋一, 吉村 良孝 (2018) 『健康増進科学概論』東京教学社 厚生労働省健康日本21 [https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21\\_11/top.html](https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21_11/top.html)

厚生労働省健康日本21 (第二回) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html)

[担当教員からのコメント] 様々な疾患において運動を中心としたライフスタイルを学びます。

そのためスポーツ分野での最新の有益な情報を捉える努力を日ごろから怠らないようにしましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## スポーツ医学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 金谷俊介 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツ指導者に必要な医学的基礎知識をスポーツ外傷・障害および疾病を通して獲得する。

[授業概要] 本講義を通して、スポーツが原因で生じる外傷・障害の知識を獲得し、現場での対処法を学習する。本講義の受講が公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	アスリートの健康管理	アスリートの健康管理におけるメディカルチェックやコンディションチェックの方法を学習する。
2	アスリートの内科的障害と対策 (1)	競技者の基本的なスクリーニングに際し、重要となる内科的疾患の評価法を学習する。
3	アスリートの内科的障害と対策 (2)	スポーツ活動中に発生する代表的な内科的スポーツ障害を学習する。
4	アスリートの外傷・障害と対策 (1)	スポーツ外傷・障害の概念や発症要因を理解する。
5	アスリートの外傷・障害と対策 (2)	スポーツ外傷・障害とその病態について基本的な対応策を学習する。
6	アスレティック・リハビリテーションとトレーニング計画 (1)	傷害からスポーツ復帰へ向けたリハビリテーションに関する基礎的な知識と進め方について理解する。
7	アスレティック・リハビリテーションとトレーニング計画 (2)	受傷から復帰までのトレーニング計画について具体的な段階を学習する。
8	コンディショニングの手法 (1)	コンディショニングの方法としてのストレッチングおよびテーピングの基本について学習する。
9	コンディショニングの手法 (2)	コンディショニングの方法としてのアイシングおよびスポーツマッサージの基本について学習する。
10	スポーツによる精神障害と対策 (1)	スポーツとより密接に関連しながら発症する精神障害のうち代表的なものを理解する。
11	スポーツによる精神障害と対策 (2)	スポーツに関連した精神的障害における適切な対応と予防について学習する。
12	特殊環境下での対応 (1)	生体の適応のしくみと限界を知り、安全確保に重要なポイントを押さえる。
13	特殊環境下での対応 (2)	想定できる環境下での十分な対応・対策の方法を学習する。
14	スポーツ現場での救急対応	スポーツ現場における救急処置を具体例とともに把握および理解する。
15	復習	講義内容の復習および質疑応答など。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業終了後または E-mail で対応する

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3階 302号室 非常勤講師室

[教科書] 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ (公益財団法人 日本体育協会)

[参考書]

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## スポーツバイオメカニクス

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 原村未来 (実務)

[一般目標 (GIO)] 身体運動を定量的に把握・記述・説明するための基礎となる力学的法則を理解する基礎を身につける。物理法則を理解し、高校数学レベルを用いて計算問題を解くなどして、スポーツでの動きを定量的に説明できるようする。

[授業概要] 身体運動を力学的に考えるための基礎となる力学的法則を実際の運動例などを通じて説明し、各種スポーツの力学的な特性などについて講義する。物理法則を理解し、高校数学レベルを用いて計算問題を解くなどして、スポーツでの動きを定量的に説明できるようする。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スポーツバイオメカニクスとは?	スポーツバイオニクスの位置づけ、歴史等、これから学習する内容について理解する。
2	スポーツバイオメカニクスのための基礎物理・数学的思考方	スポーツバイオメカニクスでは物理量を扱うため、単位が非常に重要である。また、速度や力などのベクトル量をはじめ、三角関数も使用するため、高校レベルの基礎物理、数学について確認する。
3	身体の力学的特性	身体運動を扱う上で、身体の形態、質量、力学的特性を理解することは、発生した運動の説明や記述、コーチングにおいても重要な基礎である。これらを基に今後扱う、慣性モーメントや角運動量などを理解する基本を学習する。
4	身体運動へのバイオメカニクスのアプローチ	身体運動をバイオメカニクスの観点から考えるための、キネマティクス、キネティクスについて理解し、速度、加速度など基本的事項を学習する。
5	運動と身体重心	スポーツでよく使われる「重心」について解説し、身体重心の測定方法、重心位置、身体部分慣性係数について学習する。
6	運動と力	運動はさまざまな力を受けて行われる。力の概念を解説し、力の要素、フリーボディダイアグラム、つりあいについて学習する。
7	運動量と力積 (1)	運動の分析を行う際、時間が経過した際の運動の変化を扱う。運動量と力積について解説し、その関係について学習する。
8	運動量と力積 (2)	運動の分析を行う際、時間が経過した際の運動の変化を扱う。運動量と力積について解説し、その関係について学習する。
9	力学的エネルギーと仕事、パワー	身体運動にはエネルギーが必要であり、力学的に扱うために必要な力学的エネルギー、仕事、パワーについて学習する。
10	投射体の運動	地球上の運動では空気抵抗を必ず受ける。砲丸投げなどを例に、放射体がどのような運動を行なうのか理解する。
11	回転運動	運動の多くは並進運動と回転運動で成り立つ。実際の運動を例に、力のモーメントについて理解し、身体の回転、用具を回転させるなど運動との関わりも非常に多い。角運動量、慣性モーメント、角運動量の保存則について学習する。
12	運動と流体力	走る、泳ぐ、投げるといった際に、少なからず空気や水の抵抗といった、流体力の影響がある。マグヌス効果や浮心など、これらの要因について学習する。
13	動きのバイオメカニクスの原則	スポーツバイオメカニクスの知識体系、バイオメカニクスの原則から良い動きを考える原則、動作について解説する。運動連鎖や運動依存力、エネルギーの流れなどから良い動きのバイオメカニクスの原則について解説する。
14	スポーツ用具のバイオメカニクス	スポーツではシューズ、打具など様々な用具が用いられる。スポーツシューズの機能性など具体的な例を用いて、バイオメカニクスとの関連などについて身近にとらえられるよう学習する。
15	総復習	これまで行ってきた講義内容の復習および補足事項の説明を行う

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料) (オンライン講義を含む)

[評価方法と基準] 定期試験 100 % で評価

[学生の質問への対応] Teams またはメール (職場)

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書]

[参考書] 阿江通良、藤井範久 (2000) 『スポーツバイオメカニクス 20 講』朝倉書店、深代千之 他 (2000) 『スポーツバイオメカニクス』朝倉書店、深代千之 他 (2010) 『スポーツ動作の科学』東京大学出版会

[担当教員からのコメント] スポーツバイオメカニクスは、「動き」を定量化・数値化することにより、トップレベルの競技者がもつ優れた技術的特徴を明らかにすることが出来ます。講義を通しさまざまな競技の動作特性を知ること、自身の競技力を向上させるにはどうすればいいのか、ヒントを導き出せるかもしれません。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## トレーニング学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 具志堅 武

〔一般目標 (GIO)] スポーツの理論・方法について理解を深める。

〔授業概要〕 本講義を通して、トレーニングの立案からその検証までの方法論をより深く学習し、実践的知識を高める。

本講義の受講が公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	トレーニング目標の設定	競技力向上が様々な要因から構築されるシステムであることを理解し、効果的なトレーニング成果をあげるために重要な明確な目標設定方法について学習する
2	トレーニング手段の検討	トレーニングの原理・原則および体力トレーニング、技術トレーニングのそれぞれの特徴を理解し、適切なトレーニング手段の選択方法を学習する
3	体力トレーニングの基礎理論	体力トレーニングの成果をあげるために重要なトレーニング負荷の決定要因を理解し、その指標を利用したより効果的なプログラムの作成法を学習する
4	トレーニング効果と疲労	トレーニング効果と疲労の関係を理解し、ベストパフォーマンス発揮のための日常生活の重要性や「オーバートレーニング」について学習する
5	戦略的コンディショニング	トレーニング効果を落とさず、いかに疲労を回復させるかというコンディショニングの命題を達成するためのピーキングの方法や戦略的リカバリー方法を学習する
6	トレーニング計画の作成	トレーニングの成果は偶然に得られるものではなく、緻密に計算された組み合わせによって得られるものであることを理解し、その基本理論を学習する
7	スポーツ傷害	トレーニング中や競技時に起こりうるスポーツ傷害について学び、傷害の予防法や応急処置について学習する
8	筋力・パワーのトレーニング	パフォーマンスを構成する体力要素のうちの「筋力・パワー」に関するトレーニング方法とその評価指標を学習する
9	持久力のトレーニングとその指標	パフォーマンスを構成する体力要素のうちの「持久力」に関するトレーニング方法とその評価指標を学習する
10	高所トレーニングの理論	持久的種目のトレーニング手段として「高所トレーニング」の理論とその実践におけるポイントを学習する
11	スピード・敏捷性・柔軟性・調整力のトレーニング	パフォーマンスを構成する体力要素のうちの「スピード・敏捷性・柔軟性・調整力」に関するトレーニング方法を学習する
12	トレーニングと栄養について	競技力向上に必要な身体をつくる上で不可欠な栄養素の基礎について学習する。また、トレーニングの目的により摂取する栄養素の違いについて学習する
13	トレーニングにおけるリスク管理 (熱中症)	トレーニング時に起こりうるリスク (熱中症) について対処法や予防法について学習する
14	トレーニング評価における体力テストの活用	トレーニングの評価のためのデータの読み方を実際の事例を用いて学習し、体力テストの有効な活用法を検討する
15	障がい者とスポーツ・トレーニングおよびまとめ	障がい者スポーツについて理解し、障がい者がトレーニングを行う上で配慮すべき点等について学習する。また、これまでの講義の復習を行う

〔方略〕 講義 (パワーポイント及び配布資料)

〔評価方法と基準〕 講義内レポート (30 %) と定期試験 (70 %) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 本講義の前後に対応する。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018) 『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ』 公益財団法人 日本スポーツ協会

【※授業内で資料を配布しますが、復習、資格取得を目指すうえで上記参考書の購入をお勧めします】

〔担当教員からのコメント〕 トレーニングの基礎知識を自身および他者の為に活用できるように、より実践的な知識に変えていきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## フィットネス実習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 実習

講師 松永修司 (実務)

[一般目標 (GIO)] 体力が競技力向上や健康な生活にとって必要不可欠であること理解し、実習を通してスポーツや健康運動の指導者として必要な各種フィットネストレーニングの具体的な方法や注意点を修得する。

[授業概要] 各種フィットネストレーニングを実際に自ら行うことができ、さらにその方法を指導する際に指示すべき注意点を理解し、実践できるスキルを身につける。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	フィットネストレーニングの重要性 (理論)	体力の概念を理解し、競技力向上や健康で豊かな生活におけるフィットネストレーニングの重要性を学ぶ
2	ウォーミングアップとクーリングダウン (実習)	安全に効果的なフィットネストレーニング効果を得るための適切なウォーミングアップとクーリングダウンの方法を学習する
3	筋力トレーニング① (実習)	フリーウェイトを利用した上半身の筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する
4	筋力トレーニング② (実習)	フリーウェイトを利用した下半身の筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する
5	筋力トレーニング③ (実習)	自重を利用した筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する
6	マシンを使ったトレーニング (実習)	筋力トレーニングを中心にマシンを利用したフィットネストレーニング方法及び注意点を理解する
7	持久力トレーニング① (実習)	自転車エルゴメーターによるトレーニングとハートレートモニターによる運動強度管理を実際に経験し、その効果を実感する
8	持久力トレーニング② (実習)	有酸素トレーニングの手法として代表的なウォーキング及びジョギングの方法と注意点について学習する
9	持久力トレーニング③ (実習)	全身持久力トレーニングの手法として代表的なサーキットトレーニングの目的と方法、注意点を実習を通して学習する
10	持久力トレーニングの方法④ (実習)	有酸素トレーニングの手法として手軽に取り組みやすいフィットネスダンス・エアロビクダンスの目的と効果を理解し、実施できるようにする
11	調整力・柔軟性・敏捷性のトレーニング (実習)	体力要素の重要な要素である調整力・柔軟性・敏捷性を高めるためのトレーニング方法と留意点を実習を通して学習する
12	効率的な動きのトレーニング① (実習)	筋力、持久力など体力要素を効率的にパフォーマンスにつなげるために重要な動きの連動性を高めるトレーニングを学習する
13	効率的な動きのトレーニング② (実習)	障害予防や動きの効率性・連動性を高めるために重要な体幹・コアの強化方法をバランスボールなどを利用して体感する
14	回復及びリハビリトレーニングの方法 (実習)	生涯スポーツの種目としても活用される水泳及び水中トレーニングを中心に疲労回復やリハビリテーションの方法を学習する
15	体力測定 (実習)	最大酸素摂取量や血中乳酸値の測定など各種体力テストを実際に行うことにより、その方法やデータの見方を理解する。

[方略] 実習

[評価方法と基準] 授業内で実施する実技テスト (50 %) および課題 (50 %) で評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。

[所属分野・場所] 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 特になし

[参考書] ストレングストレーニング&コンディショニング (NSCA) やトレーニング指導者テキスト実践編 (JATI)

[担当教員からのコメント] 理論で学んだ体力トレーニングの基礎的な考え方を基に、競技種目に適したトレーニングを選択し、競技力向上を目指すことができるように実践していきましょう。さらに、生涯を通じて運動を楽しみながら体力の維持ができるように指導や実践ができる様々なトレーニングを学びましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 一般用医薬品学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

教授 櫻田 誓 (実務)

【一般目標 (GIO)】 一般用医薬品において用いられる主な有効成分に関して、基本的な効能効果及びその特徴、飲み方や飲み合わせ、年齢、基礎疾患等、効き目や安全性に影響を与える要因、起こり得る副作用等について理解し、購入者への情報提供や相談対応に活用できる能力を身に着ける。

【授業概要】 一般用医薬品を販売できる登録販売者の合格をめざし、各有効成分が作用する器官や組織の仕組み、各薬効群の医薬品に関する情報提供、相談対応における実践的な知識など理解を促しながら講義を展開していきます。

※各履修項目においては触れる範囲に該当するテキストのページ数を記載しております。

※漢方、生薬分野については 11 ～ 14 回の範囲まとめて講義を実施し、1 ～ 10 回の範囲では触れません。

【授業計画】 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	・オリエンテーション・かぜ薬、解熱鎮痛薬 (P112 ～ 123)	・各講義の進行要領が把握できる ・各かぜ薬と解熱鎮痛薬の特徴について理解できる
2	・眠気を促す薬、眠気を防ぐ薬 (P124 ～ 129) ・鎮暈薬 (P130～131) ・ビタミン (P246～247)	・カフェイン、プロモバレリル尿素などの特徴が理解できる ・めまいの原理と鎮暈薬の作用が理解できる ・ビタミンの違いについて理解できる
3	・鎮咳去痰薬 (P134 ～ 138) ・口腔咽喉薬、含嗽薬 (P139 ～ 142)	・咳や痰がでる原理と、鎮咳去痰薬の作用が理解できる ・口腔咽喉薬、含嗽薬の種類が理解できる
4	・胃の薬 (P143 ～ 146) ・胃腸鎮痛鎮痙薬 (P151 ～ 153) ・腸の薬 (P147 ～ 150)	・胃の不調が起こる原理と、胃の薬・胃腸鎮痛鎮痙薬の各種配合成分の作用が理解できる ・便秘・下痢が起こる基本的な原理と、それぞれに用いる配合成分の違いが理解できる
5	・駆虫薬 (P154 ～ 157) ・痔の薬 (P178 ～ 186)	・駆虫薬の対象となる寄生虫の種類と、それらに有効な成分の作用の違いが理解できる ・痔疾の原理と、それらに有効な成分の作用の違いが理解できる
6	・心臓などの器官や血液に作用する薬 (P158 ～ 177) ・婦人薬 (P187 ～ 193)	・貧血の原理と、貧血用薬について理解できる ・月経周期の理解とそれに関する専門用語について理解できる
7	・内服アレルギー用薬・鼻に用いる薬 ・眼科用薬 (P194 ～ 215)	・アレルギーが起こる原理とそれに対する薬の配合成分の作用について理解できる ・鼻と眼の不調と、それに対する薬剤の配合成分の作用について理解できる
8	皮膚に用いる薬 (P216 ～ 231)	・傷口等の殺菌消毒成分、抗菌作用を有する配合成分、抗真菌作用を有する成分などの作用について理解できる
9	・歯や口中に用いる薬 (P232 ～ 239) ・禁煙補助剤 (P240 ～ 244) ・一般用検査薬 (P278 ～ 285)	・歯や口中に生じる不調の原理とそれに対する薬の配合成分の作用について理解できる ・禁煙補助剤の使用上の注意について理解できる ・一般検査用薬、妊娠検査薬等について理解できる
10	公衆衛生用薬 (P269 ～ 277)	・消毒薬、殺虫剤・忌避剤について理解できる
11	漢方処方製剤・生薬製剤① (P251 ～ 268)	・漢方の基本的な考え方について理解できる ・マオウ・ダイオウ・カンゾウについて理解できる
12	漢方処方製剤・生薬製剤② (P116、122、125、126、135、136)	・かぜに用いる漢方・生薬について理解できる ・咳・去痰に用いる漢方・生薬について理解できる ・神経の興奮や緊張緩和に用いる漢方生薬について理解できる
13	漢方処方製剤・生薬製剤③ (P140、144、145、150、182)	・喉の不調に用いる漢方・生薬について理解できる ・胃の不調に用いる漢方・生薬について理解できる ・腸の不調に用いる漢方・生薬について理解できる
14	漢方処方製剤・生薬製剤④ (P184、191、200、230)	・婦人科または泌尿器領域で用いる漢方・生薬について理解できる ・鼻・皮膚の不調に用いる漢方・生薬について理解できる
15	まとめ	これまでの 14 回の講義における最重要ポイントがおさえられている

【方略】 教科書 (問題集含む) を用いて、パワーポイントにより講義を進行します。 ・担当者：(1 回目) 櫻田 誓・宮崎乗龍、(2-15 回目) 宮崎乗龍・長野 愛・大畑哲英・野田純代・海外洋輔

【評価方法と基準】 各講義後毎の小テスト (50 %) および定期試験 (50 %) にて評価します。講義毎に小テストを実施します。

【学生の質問への対応】 講義内に質問対応の時間を設けて対応致します。

【所属分野・場所】 櫻田:医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス 研究実習棟 10F 1003

【教科書】 薬ゼミトータルラーニング事業部 (2022) 『ズルい! 合格法 医薬品登録販売者試験対策 鷹の爪直伝 参考書 Z』 薬ゼミ情報教育センター、薬ゼミトータルラーニング事業部 (2022) 『ズルい! 合格法 医薬品登録販売者試験対策 出る順 問題集 Z』 薬ゼミ情報教育センター

【参考書】 川島光太郎ほか (監修) (2022) 『登録販売者試験受験対策テキスト改訂版 (上巻)』 一般社団法人日本薬学研修センター、櫻田 司 (編集) 『コンパス薬理学改訂第 2 版』 南江堂、櫻田 司 (編集) 『コンパス薬理学改訂第 2 版』 南江堂

【担当教員からのコメント】 各都道府県で 8 月～ 12 月に行われる登録販売者試験に向けて頑張りましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 一般用医薬品情報学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 佐古兼一 (実務) 講師 石村淳 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 一般用医薬品の適正使用を推進するために欠かすことの出来ない購買者への正確な情報伝達を行う為、情報の把握と伝達ツール等を理解し、医薬品製造販売業者や行政等からの情報を購買者へ分かりやすく伝え、リスクマネージメントを念頭においた医薬品販売のサポートが出来る能力を身に着ける。

〔授業概要〕 一般用医薬品を販売できる登録販売者の合格をめざし、基本的な内容から一般用医薬品の販売に関する法律、決まりごとなどを専門用語の理解を伴いながら進めていきます。現場で必要とされている事例等も交えて能力 UP をともに考えていきます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医薬品に共通する特性と基本的な知識 1	医薬品の本質 医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因 その 1
2	医薬品に共通する特性と基本的な知識 2	医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因 その 2
3	医薬品に共通する特性と基本的な知識 3	適切な医薬品選択と受診勧奨 薬害の歴史 まとめ 小テスト
4	薬事関係法規・制度 1	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性確保等に関する法律の目的等
5	薬事関係法規・制度 2	医薬品の分類・取り扱い等 医薬品の販売業の許可
6	薬事関係法規・制度 3	医薬品販売に関する法例遵守 まとめ 小テスト
7	人体の働きと医薬品 1	人体の構造と働き
8	人体の働きと医薬品 1	薬が働く仕組み
9	人体の働きと医薬品 1	症状からみた主な副作用その 1
10	人体の働きと医薬品 1	症状からみた主な副作用その 2 まとめ 小テスト
11	医薬品の適正使用・安全対策 1	医薬品の適正使用情報その 1
12	医薬品の適正使用・安全対策 2	医薬品の適正使用情報その 2
13	医薬品の適正使用・安全対策 3	医薬品の安全対策
14	医薬品の適正使用・安全対策 4	医薬品の副作用等による健康被害の救済 一般用医薬品に関する主な安全対策 医薬品の適正使用のための啓発活動
15	医薬品の適正使用・安全対策 5	まとめ 小テスト 試験対策

〔方略〕 講義 (教科書使用 スライド)

〔評価方法と基準〕 小テスト (40%) および定期試験 (60%)。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 Teams チャットにて随時

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス研究実習棟 6 階 臨床薬学分野 (佐古) 実践薬学分野 (石村)

〔教科書〕 日本薬業研修センター (2021) 『登録販売者試験 受験対策 共通テキスト 上巻』 日本薬業研修センター

〔参考書〕 必要な参考資料を配布いたします。

〔担当教員からのコメント〕 各都道府県で 8 月～12 月に行われる登録販売者試験に関わる科目を学習します。

試験の合格に向けて頑張りましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 薬理学Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 勝山 壮

〔一般目標 (GIO)〕 中枢神経系に作用する薬物、感染症治療薬、ホルモン関連薬に関する基本的知識を修得する。

〔授業概要〕 薬理学Ⅱは、薬理学Ⅰに引き続き、中枢神経系に作用する薬 (全身麻酔薬、催眠薬、鎮痛薬、抗てんかん薬、パーキンソン症候群治療薬、アルツハイマー型認知症治療薬、精神疾患治療薬など)、感染症治療薬 (抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬、抗原虫・寄生虫薬)、ホルモン関連薬 (視床下部ホルモン・脳下垂体ホルモン、甲状腺ホルモン、副腎皮質ホルモン、性ホルモン、カルシウム調節ホルモン関連薬) について、生理機能と疾病とを関連付けながら解説を加える。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	中枢神経系に作用する薬 (1)	代表的な全身麻酔薬、催眠薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
2	中枢神経系に作用する薬 (2)	代表的な麻薬性鎮痛薬、非麻薬性鎮痛薬、解熱鎮痛薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
3	中枢神経系に作用する薬 (3)	代表的な抗てんかん薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
4	中枢神経系に作用する薬 (4)	代表的なパーキンソン症候群治療薬、アルツハイマー型認知症治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
5	中枢神経系に作用する薬 (5)	代表的な統合失調症治療薬、抗うつ薬、抗躁薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
6	中枢神経系に作用する薬 (6)	代表的な抗不安薬、中枢性筋弛緩薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
7	感染症と薬 (1)	代表的な抗菌薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
8	感染症と薬 (2)	代表的な抗ウイルス薬、抗真菌薬、抗原虫・抗寄生虫薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
9	ホルモンと薬 (1)	代表的な視床下部ホルモン、脳下垂体ホルモンを挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
10	ホルモンと薬 (2)	代表的な性ホルモン、副腎皮質ホルモンを挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
11	ホルモンと薬 (3)	代表的な甲状腺ホルモン、カルシウム調節ホルモン、膵臓ホルモンを挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
12	中枢神経系に作用する薬の総まとめ	中枢神経系および中枢神経系薬の総まとめ
13	感染症と薬の総まとめ	感染症および感染症関連薬の総まとめ
14	ホルモンと薬の総まとめ	ホルモンおよびホルモン関連薬の総まとめ
15	レポート作成	1 から 1 1 回目の講義内容についてレポート課題を実施する。

〔方略〕 講義 (オンラインで実施する可能性がある。教科書およびパワーポイント講義資料)

〔評価方法と基準〕 定期試験 (60 %) およびレポート課題 (40 %) の合計 100 % で評価する。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (原則として昼休み (12 時半～ 13 時半))

不在時は、メール (soukatsuyama@nichiyaku.ac.jp) にて質問予約を受け付ける。

〔所属分野・場所〕 臨床薬学分野 研究実習棟 6 階 601 号室

〔教科書〕 櫻田 司 (2019) 『コンパス薬理学 改定第 2 版』 南江堂

〔参考書〕 川島光太郎 (監修) (2021) 『登録販売者試験受験対策テキスト改訂版 (下巻)』 一般社団法人日本薬学研修センター、浦部晶夫、島田和幸、川合真一 (2022) 『今日の治療薬』 南江堂

〔担当教員からのコメント〕 講義の前にシラバスを利用して講義スケジュールを確認し、講義資料の該当部分を一読して下さい。教科書で不足の内容について知識を補いましょう。薬の薬理作用を機序から導き出せるようにしましょう。また、薬理学Ⅰの復習も行なっておくとより理解しやすくなります。毎回、講義時に復習小テストを実施します。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 疾病と治療薬Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

准教授 阿部賢志

〔一般目標 (GIO)〕 疾病と治療薬Ⅰに引き続き、疾病と治療薬Ⅱでは医療用医薬品が用いられる代表的な疾患の病態と治療薬に関する基本的知識を修得する。

〔授業概要〕 近年、新しい作用機序をもつ有用な医薬品が数多く登場し、診断法の進歩や治療法の多様化・複雑化と相まって、薬物療法に関する高度な知識が一層要求されるようになってきた。ここでは、人体の構造と働き、医薬品とその作用で学んだ内容を基に、代表的な疾病と医薬品に関する知識の修得を目指す。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	中枢性疾患の病態と薬物 (1)	各種中枢性疾患の病態と治療について概説できる。
2	中枢性疾患の病態と薬物 (2)	各種中枢性疾患の病態と治療について概説できる。
3	消化器の病態と薬物 (1)	消化器系の部位別 (食道、胃・十二指腸、小腸・大腸、胆道、肝臓、膵臓) に代表的な疾患を挙げることができる。
4	消化器の病態と薬物 (2)	消化性潰瘍、腸炎、肝炎・肝硬変、膵炎、胆石症、クローン病、潰瘍性大腸炎の病態、症状、治療について概説できる。
5	呼吸器疾患の病態と薬物	ぜん息、COPD、インフルエンザ、肺炎および肺結核の病態と治療について概説できる。
6	循環器系疾患の病態と薬物	心不全、不整脈、虚血性心疾患、高血圧の病態と治療について概説できる。
7	内分泌疾患の病態と薬物	甲状腺機能異常症、クッシング症候群、尿崩症、アルドステロン症、アジソン病の病態と治療について概説できる。
8	代謝性疾患の病態と薬物 (1)	メタボリックシンドロームと糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症などの代謝性疾患について説明できる。
9	代謝性疾患の病態と薬物 (2)	高尿酸血症、糖尿病およびその合併症、脂質異常症の病態、症状、治療について概説できる。
10	骨・関節疾患の病態と薬物	骨粗しょう症、骨軟化症、関節リウマチの病態と治療について概説できる。
11	悪性腫瘍の病態と薬物	悪性腫瘍の病態、症状、代表的な抗悪性腫瘍薬と副作用およびその対処法について概説できる。
12	腎・尿路疾患の病態と薬物	腎不全、ネフローゼ症候群、糸球体腎炎、糖尿病性腎症の病態と治療について概説できる。
13	血液・造血器疾患の病態と薬物	貧血、白血病、悪性リンパ腫、血友病、紫斑病、血栓・塞栓、播種性血管内凝固症候群の病態と治療について概説できる。
14	生殖器疾患の病態と薬物	前立腺肥大症、前立腺癌、子宮癌、卵巣癌の病態と治療について概説できる。
15	眼疾患および耳鼻咽喉疾患の病態と薬物	緑内障、白内障、メニエール病、花粉症、副鼻腔炎、中耳炎の病態と治療について概説できる。

〔方略〕 配布資料を用いた講義

〔評価方法と基準〕 講義毎に課題を提出し、その内容を評価する。

定期試験は実施しない。追再試験も実施しない。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー：講義日の 13:00-17:00

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 4階、さいたまキャンパス研究実習棟 1104 実験室

〔教科書〕 教員の作成したプリント資料を使用する。

〔参考書〕 田中千賀子、加藤隆一 (2008) 『NEW 薬理学』 南江堂、岡村 昇 (2012) 『化学療法学』 廣川書店、吉田正・亀井淳三 (2008) 『Pharmacotherapy』 ネオメディカル

〔担当教員からのコメント〕 疾病と治療薬Ⅱは1年次から2年次にかけて学んだ知識を総動員する必要があります。各回の項目に関する基礎知識については予習しておくこと。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 医薬品の化学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

准教授 高山博之 教授 安田高明

[一般目標 (GIO)] 医薬品の作用 (効果) が、化学構造と密接に関連していることを理解する。

[授業概要] 主として、登録販売者として理解しておくべき一般用医薬品を取り上げる。医薬品化学は情報科学でもある。医薬品の構造から、医薬品の作用が理解できるとともに、副作用を予測することも可能である。構造式と薬理作用を結びつけて考えることができるような基本的知識を修得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	基礎事項 1	構造式を書くことができ、官能基を説明することができる。
2	基礎事項 2	構造式と溶解性 (水溶性・脂溶性) の関係を説明できる。
3	殺菌消毒薬	殺菌消毒薬に含まれる主要成分を説明できる。
4	殺菌消毒薬	殺菌消毒薬に含まれる主要成分を説明できる。
5	ビタミン剤	ビタミン剤を説明できる。
6	ビタミン剤	ビタミン剤を説明できる。
7	解熱鎮痛薬	解熱鎮痛薬に含まれる主要成分を説明できる。
8	鎮咳去痰薬	鎮咳去痰薬に含まれる主要成分を説明できる。
9	点鼻薬・鼻炎用内服薬	点鼻薬及び鼻炎用内服薬に含まれる主要成分を説明できる。
10	眼科用薬	眼科用薬に含まれる主要成分を説明できる。
11	胃腸薬	胃腸薬に含まれる主要成分を説明できる。
12	整腸薬・止しゃ薬	整腸薬及び止しゃ薬に含まれる主要成分を説明できる。
13	外用消炎鎮痛薬	外用消炎鎮痛薬に含まれる主要成分を説明できる。
14	催眠鎮静薬、眠気防止薬・乗り物酔い予防薬	催眠鎮静薬、眠気防止薬及び乗り物酔い予防薬に含まれる主要成分を説明できる。
15	演習	これまでの講義内容の理解度を確認するための演習を行う。

[方略] 講義 (パワーポイント) 高山:1~7 回,15 回 安田:8~15 回

[評価方法と基準] 高山:確認テスト 36 %、課題 14 % 安田:レポート 50 %

上記の合計 100%で評価する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (講義開講日、13:30~17:00)

[所属分野・場所] 高山:研究実習棟 11 階 1102 号室

安田:講義棟 2 5-101 室

[教科書]

[参考書] 日比野利、夏刈英昭、廣田耕作 (2011) 『New 医薬品化学』 廣川書店、中島恵美・伊東明彦 (2010) 『今日の OTC 薬一解説と便覧』 南江堂

[担当教員からのコメント] 医薬品の化学構造式を通して、医薬品の作用を理解して欲しい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 公衆衛生学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

准教授 村橋毅 講師 浦丸直人 講師 長部誠 助教 渡部容子

[一般目標 (GIO)] 人々の「健康づくり」に貢献することを目標として、健康と社会・環境に関する基本的知識を修得するとともに、社会生活にとって必要不可欠である健康の維持と増進、疾病の予防、健康管理、環境保健、健康教育、衛生行政、医療制度などの公衆衛生に関する知識を体系的に学習し、総合的に考察できるように理解を深める。

[授業概要] 公衆衛生学は個人あるいは集団社会の組織的な活動を通じて、健康増進と疾病の予防を考え、社会に寄与することを目的とした学問である。本講義では、人々の「健康づくり」に貢献するために、公衆衛生の基本理念、保健統計、疫学、健康と疾病予防、環境保健、衛生行政、母子保健、労働衛生、学校保健、高齢者医療及び介護、保健医療制度などに関する理解を深め、基本的知識を修得できるように解説する。また、環境汚染問題、社会の疾病構造の変化、生活習慣の現状と対策、医療の現状と課題、少子高齢社会の実態、精神疾患による健康の破綻、貧困と健康など現代社会で起こっている問題を広く取り上げ、その問題を取り巻く社会情勢について考察する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	社会と健康	健康の概念、公衆衛生の概念について説明できる。生活と健康問題の変移、公衆衛生・予防医学の歴史について説明できる。生命の倫理について概説できる。
2	保健統計	健康指標を列挙し、その意義について説明できる。人口動態と人口動態について説明できる。死因別死亡率の変遷について説明できる。日本における人口の推移と将来予測について説明できる。
3	疫学	疾病予防のための疫学の役割を説明できる。疫学の三要因について説明できる。疫学の種類とその方法を説明できる。リスク要因の評価として、オッズ比、相対危険度、寄与危険度および信頼区間について説明し、計算できる。
4	疾病の予防と健康管理	疾病の予防について、一次、二次、三次予防という言葉を用いて説明できる。健康増進政策 (健康日本 2 1 など) について概説できる。
5	感染症の予防とその対策 (1)	現代における感染症の特徴について説明できる。代表的な新興感染症および再興感染症について列挙し、説明できる。代表的な性行為感染症を列挙し、その予防対策について説明できる。
6	感染症の予防とその対策 (2)	感染症法における、感染症とその分類について説明できる。指定感染症および新感染症の分類根拠について説明できる。予防接種の意義と方法について説明できる。予防接種法の定める定期予防接種の種類を列挙し、接種時期について説明できる。
7	感染症の予防とその対策 (3)	2020 年にパンデミックを起こした COVID-19 について第 5 回、第 6 回で学んだ事と照らし合わせて説明できる。
8	生活習慣病概論	日本人に多い疾病、疾病の発症における遺伝的要因と環境要因、生活習慣病の概念と特定健診・保健指導、たばこことアルコールの与える影響、生活習慣と疾患の関係について理解する。
9	地域保健、消費者保健	地域保健活動について説明できる。代表的な薬害を列挙し、説明できる。家庭用品に含まれる有害物質による健康被害について説明できる。
10	母子保健・学校保健	新生児マスキングの意義について説明し、代表的な検査項目を列挙できる。母子感染する代表的な疾患を列挙し、その予防対策について説明できる。少子化によりもたらされる問題点を列挙できる。また、こどもの健康状況を把握し、学校保健の意義について説明できる。
11	産業保健、高齢者保健、精神保健	代表的な労働災害、職業病について説明できる。労働衛生管理について説明できる。高齢化によりもたらされる問題を列挙できる。介護サービスを列挙し、介護保険制度について概説できる。精神疾患の課題と対策について説明できる。
12	環境保健 (1)	地球規模の環境問題の成因、人に与える影響について説明できる。生態系の構成員を列挙し、その特徴と相互関係を説明できる。化学物質の食物連鎖を介した生物濃縮・環境内動態について例を挙げて説明できる。水の浄化法、塩素処理について説明できる。
13	環境保健 (2)	下水処理および排水処理の主な方法について説明できる。主な大気汚染物質を列挙し、その推移と発生源、健康影響について説明できる。室内環境について説明できる。
14	食品安全衛生学	食品安全、食品のリスク分析、衛生管理、食品の安全性確保、食品のリスクコミュニケーションについて理解する。
15	総括	総まとめ、1 回～14 回までの復習・解説

[方略] 講義、12～14 回は村橋が、1～4 回は長部が、5～8 回は渡部が、9～11・15 回は浦丸が担当します。

[評価方法と基準] レポートで評価する。1 回あたり 1 枚で、講義内容をまとめます。各担当者が総合的に下記の基準で評価します。4 人分 × 5 点満点 × 係数 5 で、100 点満点になります。(1 点) レポートを提出した。(2 点) 期限が守られた。(3 点) 必要なキーワードが入っていた。(4 点) 説明は正しかった。(5 点) 公衆衛生に対する心構えが盛り込まれていた。

[学生の質問への対応] 講義終了後の講義室、または Teams 上のチャットにて対応します。

[所属分野・場所] 衛生薬学分野・さいたまキャンパス研究実習棟 701・702 室

[教科書] 小山 洋、辻 一郎 編 (2022) 『シンプル衛生公衆衛生学 2022』南江堂

[参考書]

[担当教員からのコメント] 公衆衛生学は、健康と自然・社会環境との関係を理解し、疾病の予防や健康増進を推進する生活に密着した学問です。感染症、生活習慣病、少子化対策、環境問題、高齢者介護などの話題に関して、ニュースで報じられる内容が理解できるよう、基本的な知識を身につけましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## プレゼンテーションスキル

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 演習

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] 種々の場面で、他者に対して情報を提示し、理解と納得を得る技術が大変必要になります。このための技術であるプレゼンテーションスキルを学修し、医療情報の提供や、ビジネスなどの場面で活かす能力を修得します。

[授業概要] この講義では、プレゼンテーションの基本となる態度や論理的思考、対話的論証について理解し、次にパワーポイントの利用やプレゼンテーション技術を学びます。そしてファーマシューティカル分野を題材としたプレゼンテーション演習を行い、医療情報を提供するために必要な実践的なスキルを育成することを目標とします。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	プレゼンテーションの基本	プレゼンテーションの意義及び目的や技法について学修する。
2	プレゼンテーションにおける基本的態度	基本的な身だしなみや態度などについて学修する。
3	プレゼンテーションにおける基本的言語・動作	基本的な言語の使い方や動作などについて学修する。
4	プレゼンテーション演習①	挨拶、態度、話し方、敬語などの使い方を実際に演習する。
5	論理的思考の基本 I	プレゼンテーションの基本である論理的な説明の方法について学修する。
6	論理的思考の基本 II	ロジックツリーなどの技法を使った説明方法を学修し、実際の作成を行う。
7	プレゼンテーション演習②	第 5・6 回で学習したスキルを使ったプレゼンテーションを行う。
8	パワーポイントを使ったプレゼンテーション I	パワーポイントを学修する。
9	パワーポイントを使ったプレゼンテーション II	パワーポイントを使ったプレゼンテーションの効果的な手法を学修する。
10	プレゼンテーション演習③	プレゼンテーションの発表と質疑応答及び評価を行い理解を深める。
11	プレゼンテーション演習④	プレゼンテーションの発表と質疑応答及び評価を行い理解を更に深める。
12	プレゼンテーションの作成 I	テーマの選定と目的を明確にする事により理解を深める。(グループ)
13	プレゼンテーションの作成 II	ストーリー作成とメディアの準備とリハーサルを行う事により理解を深める。(グループ)
14	プレゼンテーション演習⑤	発表と質疑応答及び評価を行う事により理解を深める。(グループ)
15	総括	プレゼンテーションスキルについての総括を行う。

[方略] 講義 (パワーポイント・プリント)、演習、オンライン講義を含む。

[評価方法及び基準] 演習課題 (学修ポートフォリオ・ルーブリック評価) 50 %、レポート 50 % の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス

[教科書] パワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

[参考書] 大泉早智子・有末友三子・大泉寛 (2014) 『プレゼンテーションスキル講義』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)

[担当教員からのコメント] プレゼンテーションスキルは医療情報の提供やビジネスには必要不可欠です。事前学修として自分自身のふりかえりから始めましょう。講義では積極的に参加してスキルを磨いて下さい。そして事後学修として現実社会の場面で主体的に実践することを心がけて下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 発想法と問題解決研究 (SGD)

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 演習

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] イノベーションをおこす創造力に必要なスキルとしての発想法と問題解決について学修し、グローバル化する知識基盤社会に対応できる論理的思考による認知的能力と創造的なビジネスマインドを育成する。

[授業概要] 本講義では、まず発想法と問題解決技法の基本的スキルを身に付け、TOK やアクティブラーニングによる演習を行い、認知的能力を深める。そしてこれらの技法を応用した研究として、医療ビジネスを課題としたイノベーションモデルを作成することにより創造的なビジネスマインドを育成することを目標とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	発想法と問題解決研究の概要	講義の意義と目的、概要について理解する。
2	発想法のタイプと分析情報発想法と演習	発想法の 4 つのタイプと、分析情報発想法について理解し、実際に演習する。
3	連想発想法と演習	連想発想法について理解し、実際に演習する。
4	図による発想法と演習	図による発想法について理解し、実際に演習する。
5	発想転換発想法と演習	発想を転換させることによる発想法について理解し、実際に演習する。
6	KJ 法と演習	KJ 法について理解し、実際に演習する。
7	SECI モデル・ブレインストーミングと演習	SECI モデル・ブレインストーミングについて理解し、実際に演習する。
8	問題解決技法の分類と発散技法と演習	問題解決技法の分類と発散技法について理解し、実際に演習する。
9	収束技法と演習	収束技法について理解し、実際に演習する。
10	統合技法と演習	統合技法について理解し、実際に演習する。
11	態度技法と演習	態度技法について理解し、実際に演習する。
12	イノベーション演習 I	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルを考案する事により理解を深める。
13	イノベーション演習 II	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルを作成する事により理解を深める。
14	イノベーション演習 III	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルの発表と評価する事により理解を深める。
15	総括	発想法と問題解決スキルとビジネスマインドについて理解する。

[方略] 講義 (パワーポイント・プリント)、演習、オンライン講義を含む。

[評価方法と基準] 演習課題 (学修ポートフォリオ・ルーブリック評価) 50 %、レポート 50 % の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] パワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

[参考書] 大泉早智子・有末友三子・大泉寛 (2013) 『発想法と問題解決研究講義』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)

[担当教員からのコメント] 発想法と問題解決研究は、皆さんの普段の問題意識の高まりから始まります。事前学修として何事にも問題意識を持つことを心掛けて下さい。そして事後学修として新しいアイデアを講義にフィードバックして下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 医療ビジネス薬科学演習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択) 演習

准教授 縣右門 教授 中島孝則 教授 陳福士 准教授 山本博之 講師 松永修司

[一般目標 (GIO)] 実際の医療業界における医療ビジネスおよびその関連産業に携わる医療人について理解する。また、医療業界の実情と業界および社会の要望を理解する。学生自身の未来を切り開く現実的な発想法、会社の選び方などの情報収集の方法を修得する。医療ビジネス系分野で必要とされる基礎的知識、技能、態度を修得する。

[授業概要] 薬科学演習を通じて、医療系職種に携わるための基礎、レポートの書き方その他の演習を通じて医療ビジネスに関わる医療人における幅広い知識、技能、態度を修得する。ビジネス領域では、学生が、社会における医療ビジネス薬科学の役割および医療に携わる者としての使命を理解し、自己理解を深め、自己発見、適職発見ができるようになるための授業構成となっている。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療領域 (1)	ヒトのからだを構成する糖質、脂質、タンパク質について概説できる。
2	医療領域 (2)	ヒトの生理的な働きと調節について概説できる。
3	医療領域 (3)	各栄養素の消化、吸収、代謝のプロセスを概説できる。
4	医療領域 (4)	代表的な保健機能食品を列挙し、説明できる。
5	医療領域 (5)	臨床検査がどのような疾患のときにどのような検査に異常を示すかを概説できる。
6	医療領域 (6)	身体活動と栄養について概説できる。
7	ビジネス領域 (1)	就職活動に必要な SPI・一般常識・時事の試験問題を体験する。
8	ビジネス領域 (2)	就職活動に必要な SPI・一般常識・時事の試験問題への対応について学ぶ。
9	ビジネス領域 (3)	就職活動の第一歩となる企業エントリーの方法などについて学ぶ。
10	ビジネス領域 (4)	すでに学んだ自己 PR、志望動機の書き方などを復習する。
11	ビジネス領域 (5)	履歴書・エントリーシートの実践的な書き方を学ぶ。
12	ビジネス領域 (6)	企業による採用選考の一つである面接のポイントなどを学ぶ。
13	ビジネス領域 (7)	面接の一形態である集団面接について学び、体験する。
14	ビジネス領域 (8)	面接の一形態であるグループディスカッションについて学び、体験する。
15	ビジネス領域 (9)	就職情報サイトの使い方および就職イベント (合同企業説明会) の回り方について学ぶ。

[方略] 講義と演習 (担当教員による配布資料、パワーポイントでの説明) 第1回: 山本、第2・3回: 陳、第4回: 中島、第5回: 松永、第6回: 縣、第7~15回: 外部講師が担当し、陳、縣、松永がとりまとめる。

[評価方法と基準] 演習課題 (100%) で評価する。追・再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義後に対応する。

[所属分野・場所] 陳福士・縣右門・松永修司: 研究実習棟9階902室、中島孝則: 研究実習棟8階804室、山本博之: 研究実習棟7階704室

[教科書] 特になし

[参考書] 一般社団法人日本臨床栄養協会編 (2015) 『NR・サプリメントアドバイザー必携第3版』 第一出版

[担当教員からのコメント] 本演習は NR・サプリメントアドバイザー資格の取得を目指すとともに、就職活動へ向けて自分の進むべき方向を定め、そして一歩を踏み出すためにとても大切な事柄を学びます。みなさんの将来の目標実現にとって重要な演習科目となります。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## アンチ・ドーピング

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 鈴木勝宏 (実務)

〔一般目標 (GIO)] アンチ・ドーピングを実践するために、ドーピングに関連する基礎的事項を修得する。

〔授業概要] ドーピングの定義・歴史、ドーピング防止の意義、禁止薬物リストに掲載された薬物の薬理作用と禁止理由、ドーピング行為を隠すための方法・隠蔽薬、治療使用特例などについて講述する。さらに、禁止薬物の検索方法を体験する。将来、選手あるいは指導者として活躍する時に、ドーピング防止を貫ける人材を育成することを目標とする。

〔授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション ドーピングに関する基礎知識	本講義の概要 ドーピングの定義、歴史、現状について理解する。
2	アンチ・ドーピングの制度	ドーピング防止の意義、ならびに、ドーピング防止に係る組織とその役割を理解する。
3	禁止表国際基準	禁止表国際基準の概略、禁止薬物の分類、禁止方法、監視プログラム
4	禁止成分概論-1	無承認物質、蛋白同化薬
5	禁止成分概論-2	ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質
6	禁止成分概論-3	ベータ2作用薬、ホルモン調節薬および代謝調節薬
7	禁止成分概論-4	利尿薬および隠蔽薬
8	禁止成分概論-5	興奮薬
9	禁止成分概論-6	麻薬、カンナビノイド
10	禁止成分概論-7	糖質コルチコイド、ベータ遮断薬
11	TUE	治療使用特例 (TUE: Therapeutic Use Exemption) を理解する。
12	ドーピング検査	ドーピング検査 (検体採取) の実際を理解する。
13	使用可能薬	使用可能薬 (ドーピング検査で違反とならない薬) の選択について理解する。
14	実習	Global DRO JAPAN サイトを利用して、禁止薬物の検索を行う。
15	総括、問題演習	総括と理解度を確認するための問題演習を行う。

〔方略] 講義 (オンライン講義も含む)。実習、問題演習も適宜取り入れる。

〔評価方法と基準] 定期試験 (80%)、レポート (20%) で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応] 基本的に、平日昼休みの時間帯 (12:30~13:30) 及び平日夕方 (17:00~18:00) をオフィスアワーとする。ただし、学生実習、出張等で不在の場合も多いため、事前にアポをとること。また、メール・チャットによる質問には随時対応する。e-mail: suzuki@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所] 社会薬学分野

〔教科書] 第一東京弁護士会総合法律研究所『Q & Aでわかるアンチ・ドーピングの基本』同文館 (ISBN:978-4495465810) 必要に応じて講義資料を提示する。

〔参考書] 世界アンチ・ドーピング機構 (2021)『世界アンチ・ドーピング防止規定 2021年禁止表国際基準』(公財)日本アンチ・ドーピング機構、世界アンチ・ドーピング機構 (2021)『世界アンチ・ドーピング防止規定』(公財)日本アンチ・ドーピング機構、スポーツファーマシスト研究会 (2010)『公認スポーツファーマシスト認定プログラム』(公財)日本アンチ・ドーピング機構、日本薬剤師会他 (2021)『薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック』日本薬剤師会

〔担当教員からのコメント] 日本人は、文化的に意図してドーピングを行うことは基本的にありませんが、それでも「うっかりドーピング」により、毎年数例のドーピング検査陽性報告が挙げられます。「うっかりドーピング」とは競技能力の向上を意図したのではなく、風邪などの治療薬に含まれる禁止物質をしっかりと確認せずに摂取してしまったことに由来します。スポーツの世界は、「うっかり」では済まされない非常に厳しいものです。この講義を通じてドーピングに関する正しい知識を身につけてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## くすりの生体内運命

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 山田泰弘

〔一般目標 (GIO)〕 投与された薬物の生体内運命 (薬物体内動態) である『吸収・分布・代謝および排泄の各過程』および『薬と食の相互作用』に関するメカニズムを理解し、それらを応用する知識を身に付ける。

〔授業概要〕 医薬品の有効性と安全性を把握し適正に使用するためには、薬効と毒性を理解するだけでは不十分であり、投与された薬物の生体内での吸収・分布・代謝および排泄の各過程におけるメカニズムを理解することが重要である。そこで、経口や静脈内投与を含む非経口投与によって投与された医薬品の生体内運命に関する基礎知識を学習するとともに、医薬品開発との関わりや臨床現場での重要な役割などについても最新情報を組み込みながら、興味深く知識を修得してもらおう。また近年、臨床での現場で話題となっている多剤併用投与による薬物間相互作用や飲食物との相互作用による生体内運命の変動についても理解してもらおう。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	総論	薬物の生体内運命である吸収・分布・代謝および排泄の各過程の概略について理解する。
2	生体膜透過機構 (1)	生体膜の構造について理解するとともに、薬物の膜透過での単純拡散と PH 分配仮説の関係および担体輸送について把握する。
3	生体膜透過機構 (2)	薬物の膜透過での担体輸送である促進拡散と能動輸送による機構について把握する。
4	吸収 (1)	消化管の構造と薬物の消化管での吸収部位について把握する。また、消化管吸収率と生物学的利用率の関係について理解する。
5	吸収 (2)	非経口投与による薬物吸収について把握する。
6	分布 (1)	組織への薬物分布について把握するとともに、分布容積と血漿タンパク結合の関係について理解する。
7	分布 (2)	脳を守る血液-脳関門と胎児を守る血液-胎盤関門について理解するとともに薬物トランスポーターの寄与についても把握する。
8	代謝 (1)	薬物代謝に関与する酵素の細胞内局在と薬物代謝の第 I 相反応に関与する酵素について把握する。
9	代謝 (2)	薬物代謝の第 I 相反応に関与するシトクロム P450 と第 II 相反応について把握する。
10	代謝 (3)	薬物代謝による活性化とシトクロム P450 の誘導と阻害について把握する。
11	排泄 (1)	腎臓の構造と薬物の腎 (尿中) 排泄について把握する。
12	排泄 (2)	肝臓の構造と薬物の胆汁中および他 (唾液・乳汁中) の排泄について把握する。
13	薬物間相互作用 (1)	薬物代謝酵素が原因の薬物間相互作用について把握する。
14	薬物間相互作用 (2)	吸収、分布および排泄過程で生じる薬物間相互作用について把握する。
15	総まとめ	総まとめとして、創薬の概要とそれに関わる薬物動態について把握する。

〔方略〕 教科書および配布資料に書かれている内容について、パワーポイントを用いて講義形式で詳細に説明する授業を実施する。

〔評価方法と基準〕 成績は定期試験のみで評価するが、合格点に達しない場合は追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 質問は Microsoft Teams の個人チャットあるいはメール (y-yamada@nichiyaku.ac.jp) にて随時受け付け、適宜対応する。また、Teams のテレビ会議や直接対面での質疑応答にも対応可能なため、その場合はチャットあるいはメールでアポイントメントを事前に取ってください。なお、質疑応答への対応は、月～金曜日の 9:00～17:00 のオフィスアワーを基本原則とします。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 8 階 803 研究室 臨床薬理学分野

〔教科書〕 岩城 正弘、尾上 誠良 (2021 年) 『コンパス生物薬剤学 改訂第 3 版』 南江堂

〔参考書〕 金尾義治/森本一洋 (2016 年) 『NEW パワーブック 生物薬剤学 第 3 版』 廣川書店

〔担当教員からのコメント〕 授業の理解度を深めるためには予習が大切であり、授業で得られた知識を定着させるためには復習が重要であるので、予習と復習を行う習慣を必ず身につけてください。なお、理解度を確認するための『理解度確認問題』を各回の講義毎に配付するので、復習を兼ねて問題解答を必ず実施してください。そして、講義中や確認問題の実践などによる復習において理解できないことや疑問が生じたら、そのままにしないで直ちに質問することにより、疑問を解決する習慣も身につけてください。また、医薬品の有効性と安全性を把握する上で、くすりの生体内運命に関する知識は必須なので、丸暗記や一夜漬けの勉強ではなく、吸収・分布・代謝および排泄の各過程でのメカニズムを把握して、それらを相互に結び付けて総合的に理解するように努めてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## コーチング心理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 具志堅 武

[一般目標 (GIO)] 競技者の育成・強化に携わる全てのコーチが持つべき心構え、倫理観及び身につけておくべきスキルを深く学習する。  
 [授業概要] 本講義を通して、競技者特有の心理特性を理解し、ジュニアから競技者までの育成・強化を担うコーチの心構え、スキルを学習する。また、本講義の受講が公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	コーチに求められる資質とスキル	ジュニアからトップアスリートへの育成・強化を担う全てのコーチに必要な資質とコーチングスキルを学習する
2	スポーツマンシップとフェアプレイ	スポーツ文化の基盤であり、スポーツ倫理において最も重要な要素である「スポーツマンシップ」と「フェアプレイ」の理念について理解する
3	体罰・セクシャルハラスメントの違法性	指導の名をかりた体罰やセクシャルハラスメントの違法性を理解し、それをいかに根絶していくかを考える
4	チーム力強化のためのマネジメント	トップレベルのスポーツ集団としてのチーム (組織) が持つ構造・機能を理解し、その構築のための資源の効果的な活用法を学習する
5	強いチームづくりに必要なもの	競技力向上を目的とするチームにおけるマネジメントの必要性を理解し、より強いチームをつくるために必要なものとそのマネジメントの方法を学習する
6	リーダーシップとは	より強いチームへマネジメントしていくために必要不可欠なコーチングスキルとしてのリーダーシップについて考える
7	コミュニケーション手段としてのミーティング	より強いチームへマネジメントしていくために必要なコミュニケーション手段としての「ミーティング」の目的と意義を理解し、具体的な方法論を学習する
8	アスリートの心理的特性とそのサポート	アスリート特有の心理的特性を理解し、効果的なコーチングのための心理的サポート方法を学習する
9	アスリートの心理的問題	スランプやバーンアウトを代表とする競技者特有の心理的特性が引き起こす様々な心理的問題を理解し、その対処法を学習する
10	動機づけとパフォーマンス	動機づけに代表される心の状態がパフォーマンスに及ぼす影響を理解し、それらを高める方法を学習する
11	メンタルマネジメントとその方法	パフォーマンス発揮に効果的なリラクゼーション及び集中力を高めるメンタルトレーニングの方法を学習する
12	スポーツと情報戦略	現代スポーツにおいて様々な情報が必要不可欠となっていることを理解し、その収集や活用方法を学習する
13	コーチングの評価	コーチングの評価作業が目的達成の重要なステップの一つであることを理解し、その目的や方法を学習する
14	コーチのメンタルマネジメント	競技者と同様にコーチも指導場面におけるストレスと戦っていることを理解し、その対処法を学習する
15	まとめ	授業のまとめとして自身が行っている、または行ってきた競技に必要な指導やミーティングの在り方について討議する

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 講義内レポート (30%) 及び定期試験 (70%) で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 本講義の前後に対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟3階302室

[教科書] 特になし

[参考書] 公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018)『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ』公益財団法人 日本スポーツ協会、公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018)『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ』公益財団法人 日本スポーツ協会 【※授業内で資料を配布しますが、復習、資格取得を目指すうえで上記参考書の購入をお勧めします】

[担当教員からのコメント] 将来、競技スポーツの指導にたずさわる人にとっての効果的な指導を可能にするスキルだけではなく、社会に出た際に活用できるコーチングスキルを身につけましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 研究方法論演習 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 演習

教授 陳福士

〔一般目標 (GIO)〕 スポーツに関する卒業論文作成の為に必要となる基礎的な研究方法について理解する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 本講義を通して、卒業論文作成に向けた、研究倫理、研究のデザイン、文献検索及び統計処理の方法など基本的な方法論を学習する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	レポート・論文の基本ルール	一般的なレポート・論文の書式・レイアウトから書き方のルールを具体例を用いて学習する
2	研究倫理①	データ収集に際する個人情報の管理や実験・調査の承諾方法など研究倫理に関する考え方について学習する
3	研究倫理②	実際の書式を使って研究の実施に必要な事項および法律等について理解する
4	卒業研究への取り組み方① 研究方法・種類	卒業論文作成に必要なデータ収集のための実験方法や調査方法に関して学習する
5	卒業研究への取り組み方② 実験的研究の計画	主に運動生理学など基礎科学的な研究におけるデータ収集方法および実験の方法について学習する
6	卒業研究への取り組み方③ 調査的研究の計画	主にスポーツ社会学的研究におけるデータ収集方法および質問紙の作成やインタビュー調査の方法について学習する
7	卒業研究への取り組み方④ データ処理の基礎知識	統計処理を行う前に必要な測定尺度と解析目的に応じた統計処理の種類など統計手法の基本的知識を理解する
8	研究データの取り扱い① 差の分析の具体例	SPSS を実際に使用し、平均値における 2 変数間及び 3 変数以上の差についての統計処理方法を学習する
9	研究データの取り扱い② 関連性の分析の具体例	SPSS を実際に使用し、名義尺度や順序尺度の差や関連性についての統計処理方法を学習する
10	参考文献などの収集方法及び仮説の組み立て	文献の検索方法及び引用方法について学習し、実際に CiNi などを利用し、関連文献を検索する。また、卒論研究実施に向けて仮説を組み立て妥当性の検討を行う。

〔方略〕 講義、SGD

〔評価方法と基準〕 10 回の実習内に実施する課題により評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス：陳 (f-chan@nichiyaku.ac.jp)

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号研究室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 出村慎一 (2007) 『健康・スポーツ科学のための研究方法』杏林書院、小笠原喜康 (2009) 『新版 大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書

〔担当教員からのコメント〕 卒業論文作成に向け、しっかりとした研究の基礎知識を身につけるよう、記憶するだけでなく理解することが重要。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## キャリアデザイン演習Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択必修) 演習

講師 松永修司

[一般目標 (GIO)] 就職活動に向けて必要な基本的な知識と態度を修得する。

[授業概要] 就職活動を実際に開始する準備として、ビジネスマナーを学び、自己分析、業界研究を行うことにより「なりたい自分」から「なれる自分」への成長を促す。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スタートガイダンス～就活の流れ～	就職活動の流れを確認する。就職活動の準備や学生生活の過ごし方について知る。
2	業界・企業研究 (準備)	業界について外部講師の話聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
3	業界・企業研究 (1)	健康・スポーツ用品メーカーについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
4	業界・企業研究 (2)	健康・スポーツ用品メーカーについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
5	業界・企業研究 (3)	フィットネスクラブについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
6	業界・企業研究 (4)	フィットネスクラブについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
7	業界・企業研究 (5)	地方自治体スポーツ振興課について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
8	業界・企業研究 (6)	地方自治体スポーツ振興課について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
9	業界・企業研究 (7)	グローバル企業について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
10	業界・企業研究 (8)	グローバル企業について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
11	業界・企業研究 (9)	スポーツ振興 (国内外) について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
12	業界・企業研究 (10)	スポーツ振興 (国内外) について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
13	まとめ～進路決定に向けて～ (1)	体育・スポーツの知識を活用したセカンドキャリアについて考える。
14	まとめ～進路決定に向けて～ (2)	体育・スポーツの知識を活用したセカンドキャリアについて考える。
15	まとめ～進路決定に向けて～ (3)	総合討議・発表会

[方略] 講義と演習 (担当教員による配布資料、パワーポイントでの説明) 第2～12回: 招聘講師が担当し、松永が取りまとめる。

[評価方法と基準] レポート課題にて評価する。

[学生の質問への対応] 担当者が講義前後に随時対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟9階902室 スポーツ薬学研究室

[教科書] 特になし。配付プリントを使用する。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 就職活動に向けて自己分析・自己PRに基づいたエントリーシートや履歴書の書き方、社会人としての躰、企業研究などを総合的に行います。外部講師による講義が中心となりますので、質問等はその都度行って下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 一般用医薬品演習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 演習

准教授 阿部賢志

[一般目標 (GIO)] 登録販売者試験に合格できるレベルの知識を修得する。更に登録販売者としての必要な知識及び技術を修得する。また、医療に携わる科目を習得した者としての知識を身につける。

[授業概要] 登録販売者試験に合格できるように、「試験問題の作成に関する手引き」各章の演習問題 (過去問題) を解き、その内容を解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医薬品に共通する特性と基本的な知識 (岩瀬)	医薬品概論、安全性などについて説明できる。
2	医薬品に共通する特性と基本的な知識 (岩瀬)	医薬品の選択、薬害の歴史について説明できる。
3	人体の働きと医薬品 (岩瀬)	人体の各器官について説明できる。
4	人体の働きと医薬品 (阿部)	医薬品の副作用について説明できる。
5	主な医薬品とその作用 (太田)	精神神経系、呼吸器系に作用する薬について説明できる。
6	主な医薬品とその作用 (太田)	胃腸、循環器系に作用する薬について説明できる。
7	主な医薬品とその作用 (太田)	排泄系、アレルギーなどに作用する薬について説明できる。
8	主な医薬品とその作用 (阿部)	漢方製剤、公衆衛生用薬など説明できる。
9	医薬品の適正使用・安全対策 (栗田)	医薬品の適正使用情報、安全対策について説明できる。
10	薬事関係法規・制度 (櫻田)	医薬品に関する法律の目的や分類・取り扱いなどについて説明できる。
11	薬事関係法規・制度 (櫻田)	医薬品の販売業について説明できる。
12	医薬品の適正使用・安全対策 (栗田)	医薬品の副作用などによる健康被害の救済などについて説明できる。
13	総まとめ (櫻田)	医薬品に共通する特性と基本的知識、人体の働きと医薬品の用語と関連する数字について説明できる。
14	総まとめ (阿部)	主な医薬品とその作用の用語と関連する数字について説明できる。
15	総まとめ (栗田)	薬事関係法規・制度、医薬品の適正使用・安全対策の用語と関連する数字について説明できる。

[方略] 演習 (配布プリント及び日本薬業研修センターテキスト [2 年次に使用したもの])

[評価方法と基準] 小テスト (30%) および定期試験 (70%) の総和として評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義終了後、各担当の教員に確認すること。講義前に聞きたいこと等がある場合は、Teams のチャットを使用すること。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 404 教室、さいたまキャンパス研究実習棟 1104 実験室 (阿部)

[教科書] 日本薬業研修センター『登録販売者試験受験対策共通テキスト上巻及び下巻』日本薬業研修センター

[参考書]

[担当教員からのコメント] この「一般用医薬品演習」という科目は、5 名の教員によるオムニバス形式で、登録販売者試験の合格を目指す学生を対象に実施します。なお、登録販売者試験に関係する科目は、1・2 年次ですすでに学習済みであるという前提で授業を進めますので、しっかり復習しておいてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 体力測定評価学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 縣 右門

〔一般目標 (GIO)〕 体力を診断するための様々な計量法および統計法を把握、理解し、その一部を実践する力を身につける。

〔授業概要〕 運動能力とその発達に関する測定学と評価学において、関連する基礎的知識と先端的研究方法および統計方法を理解する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	体力とは何か?	体力の定義を多角的に理解し、構成する要素について学習する
2	体力の評価条件	体力評価に関する条件を妥当性・再現性・客観性を通して理解する
3	代表値の意味と各種代表値の算出	体力評価を行ううえで重要な要素となる平均・最頻値・中央値などについて学習する
4	散布度の意味と各種散布度の算出	体力評価を行ううえで重要な要素となる範囲・偏差・誤差などについて学習する
5	二変数の関係	体力測定に関連したデータの分析を行ううえで重要な要素となる相関と回帰について理解する
6	平均値の差の検定	体力測定に関連した標本の比較を行ううえで重要となる T 検定や分散分析について学習する
7	評価法	集団比較における評価法として Z スコアや T スコア、および標準化の意味および意義を理解する
8	体力テスト	共通テスト・各年齢におけるテストについて、その成り立ちや方法と実際を学習する
9	仮説と検証 (1)	調査の方法論における基本的な考え方について理解する
10	仮説と検証 (2)	調査に関する仮説を立て、実証までの流れにおける重要な要素を理解し検討する
11	体力測定の基礎 (1)	VO2max テストなど体力評価を行う基礎的な持久力テストについて意義を理解する
12	体力測定の基礎 (2)	VO2max テストなど体力評価を行う基礎的な持久力テストについて方法を理解する
13	体力測定の応用	高齢者の介護予防や ADL (activities of daily living) の評価における測定法を学習する
14	社会現象の統計的認識	現代社会における様々な事象について統計手法を用いた検討を行う
15	総括	体力評価測定学に関する基礎知識を講義のまとめとして包括的に検討する

〔方略〕 講義 (パワーポイント及び配布資料)

〔評価方法と基準〕 定期試験 70 %、小テスト 20 %、レポート 10 % で評価する。

追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 講義で配布する資料をよく読むこと。

〔担当教員からのコメント〕 複雑な計算式や公式を多用します。分からないことはそのままにせず、理解してから進むようにしましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツマネジメント学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 松永修司 (実務)

[一般目標 (GIO)] 現代社会が直面する様々な問題を理解し、その解決に向けたスポーツが持つ力の有効活用に必要なマネジメント能力の基礎を身につける。

[授業概要] 本講義の受講が公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格の取得条件となる為、本講義を通じて、社会におけるスポーツの役割及び国・地方自治体のスポーツプロモーションを理解する。また、大学を卒業し社会に出たときに、学んだ事象や条件をどのように整えることができるかをスポーツ実施者 (愛好者・競技者等) の立場から豊かなスポーツライフを実現するための諸条件の整備について学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	文化としてのスポーツ、スポーツマネジメントとは	スポーツの発展は社会の変化に対応してきた経緯を理解し、現代におけるスポーツの需要とスポーツマネジメントの基礎を理解する。
2	我が国のスポーツプロモーション①	スポーツの普及・促進、発展を考え、意味や価値を明らかにしながら必要な考え方を学習し、世界の動向及び日本の現状について理解する。
3	我が国のスポーツプロモーション②	我が国のスポーツ基本法、スポーツ基本計画、2017 年から 2022 年の 5 年計画としての第 2 期スポーツ基本計画の内容を理解し、我が国のスポーツプロモーションの指針について学習する。
4	社会の中のスポーツ	生活をより豊かにする為、社会の変化に対応し変化しながら発展しているスポーツを政治・経済やスポーツの産業化及び地域生活とスポーツという視点から学習し、理解を深める。
5	スポーツ事業のマネジメント	スポーツ事業におけるマネジメントの機能と様々な事業におけるマネジメントの方法について学習し、スポーツ行動の成立条件や人びととスポーツの関わりについて理解する。
6	スポーツイベントのマネジメント	スポーツマネジメント・スポーツビジネスにおいてスポーツイベントの仕組みやビジネスとして成立される法や進め方を学習する。
7	企業スポーツのマネジメント	我が国の国際競技力向上の重要な役割を担ってきた企業スポーツの発展の歴史や変容について理解する。
8	プロスポーツのマネジメント	プロスポーツの成り立ちを理解し、スポーツビジネスの観点からも学習し、国内外問わずプロスポーツの組織化について理解する。
9	アスリートの育成とマネジメント	競技力を高めるために必要な試合環境やトレーニング環境の整備をマネジメントの側面から捉え理解する。
10	我が国の競技力向上システム	「一貫指導システム構築のためのモデル事業」の成果を踏まえて、競技者育成プログラムや競技力向上策についての理解を深める。
11	アスリートのキャリアマネジメント	スポーツに関わる仕事や必要な資格等を把握し、アスリートが抱えるキャリア問題について理解する。
12	地域におけるスポーツ振興と行政の関わり	我が国におけるスポーツ振興と行政について、全体的な枠組みと法令の概要を理解し、地域におけるスポーツ振興方策のかかわりについて学習し、スポーツ振興方策の現状と課題について認識を深める。
13	総合型地域スポーツクラブの機能と役割	地域に住む人々が生涯を通じてスポーツに親しむことのできる環境の整備のための総合型地域スポーツクラブの機能や役割について学習し、地域づくりについての理解を深める。
14	総合型地域スポーツクラブのマネジメント	我が国最大の青少年組織であるスポーツ少年団の理念・組織のあり方について理解し、総合型地域スポーツクラブの理念を含め地域住民が主体となり組織運営しているスポーツ少年団の育成のねらいと組織や活動について学習する。
15	スポーツマネジメントアプローチ	総合型地域スポーツクラブの運営やスポーツの発展による新たなビジネス形態や将来に向けてのスポーツマネジメントについて捉える。

[方略] 講義 (パワーポイント及び講義配布資料)

[評価方法と基準] 提出物 (30%) 及び最終課題 (70%) で評価する。追再試験を実施することもある。

[学生の質問への対応] 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室 (非常勤講師控室)

[教科書] 特に無し。

[参考書] 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I・II・III (公益財団法人日本スポーツ協会)

[担当教員からのコメント] 自身や他者の豊かなスポーツライフの実現を目指し、スポーツマネジメントを学んでいきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 研究方法論演習Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (後期) 1単位 (選択必修) 演習

准教授 縣右門 教授 陳福士

[一般目標 (GIO)] スポーツに関する卒業論文作成の為に必要となる基礎的な研究方法について理解する。

[授業概要] 本講義を通して、文献調査発表及びそれについての討議など実際のグループワークを通して、卒業論文作成に向けた研究テーマの方向づけができるようにする。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	研究テーマの方向づけ	自身が卒業論文のために設定したテーマと立てた仮説について検討すべく、研究テーマ領域に特化した情報収集法について学習する
2	文献調査① 序論	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、背景、目的の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
3	文献調査② 方法	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、方法の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
4	文献調査③ 結果	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、結果の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
5	文献調査④ 表・グラフ	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、表およびグラフの捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
6	文献調査⑤ 考察	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、考察、結論およびまとめの捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
7	文献調査発表①	研究テーマを実際に設定し、研究テーマに関する参考文献を収集する。またその文献が背景のどの位置づけとなるかについてまとめて発表し、受講者全員でディスカッションする
8	文献調査発表②	研究テーマを実際に設定し、研究テーマに関する参考文献を収集する。またその文献が考察のどの位置づけとなるかについてまとめて発表し、受講者全員でディスカッションする
9	卒業論文の作成	本講義および自身が行った文献調査発表をもとに序論および方法まで仮作成し、その内容を受講者全員でディスカッションする
10	卒業論文中間発表会	実際の卒業論文発表会の形式に基づいたパワーポイントを用いた卒業論文中間発表会を行い、プレゼンテーションの形式および内容について討議を行う

[方略] 1回：講義 2-10回：討論 (SGD、陳、縣、松永)

[評価方法と基準] 討論におけるプレゼンテーション (80%)、課題 (20%) により評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス：

陳 (f-chan@nichiyaku.ac.jp)

縣 (u-agata@nichiyaku.ac.jp)

松永 (shujimatsunaga@nichiyaku.ac.jp)

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9階 902号研究室

[教科書] 特になし

[参考書] 出村慎一 (2007)『健康・スポーツ科学のための研究方法』杏林書院、小笠原喜康 (2009)『新版 大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書

[担当教員からのコメント] 大学における学修の集大成として、また社会に出る際の自身の基盤となる課題を研究テーマとできるよう頑張りましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 機能性食品学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

教授 中島孝則

[一般目標 (GIO)] セルフメディケーションにおける機能性食品の正しい使用方法を理解するために、機能性食品の分類と定義、有効性や安全性を考慮した適正な使用方法、医薬品との相違についての理解と相互作用、消費者に対する適切な情報提供のあり方などの知識を修得する。  
 [授業概要] 食品がもつ機能には、栄養素としての機能、旨みなど感覚に訴える機能、そして生体調節機能がある。生体調節機能には、免疫増強、老化予防、肥満予防等があり、これらの機能をもつ食品は機能性食品と呼ばれる。機能性食品学では、機能性食品に関する正しい知識と消費者がこれらを摂取する上での注意点について学ぶ。機能性食品の分類と定義、有効性や安全性を考慮した適正な使用方法、医薬品との相違についての理解と相互作用、消費者に対する適切な情報提供のあり方などについて講義を行う。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	序論	食品の機能性について説明できる。アドバイザースタッフとその役割について説明できる。
2	栄養学概説	栄養素と身体機能の関係を説明できる。
3	臨床栄養と臨床検査	栄養状態のアセスメントに基づいた栄養療法を説明できる。臨床検査値について説明できる。
4	身体活動と栄養	ライフステージと身体活動について説明できる。
5	食品安全衛生学	「健康食品」の有効性の評価、安全性の評価、利用に対する考え方について説明できる。
6	健康食品 (1)	「健康食品」の種類と内容、有効性、安全性について概説できる。
7	健康食品 (2)	特定保健用食品の概念、種類、利用法について説明できる。
8	健康食品 (3)	主要な特定保健用食品の機能性や有効成分について説明できる。
9	健康食品 (4)	栄養機能食品について説明できる。特別用途食品について説明できる。サプリメントと医薬品の違いについて説明できる。
10	食品成分と医薬品の相互作用	食品成分と医薬品の相互作用について概説できる。
11	食品機能の科学的根拠	食品の機能性に関する科学的根拠について説明できる。食品に関する情報検索の方法を会得し、情報の信頼性、信憑性について判断できる。
12	行動科学とカウンセリング (1)	行動科学について概説できる。
13	行動科学とカウンセリング (2)	カウンセリング技法について概説できる。
14	食品の健康表示と安全性	食品の健康表示と安全性に関する国内外の関連法規について説明できる。
15	演習	理解度を確認するために演習を行う

[方略] 講義 (教科書、プリント、パワーポイント)、食品見本

[評価方法と基準] 確認試験 (14%) と定期試験 (86%) の成績で評価する。追再試験等を行うことがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー: 空いているときは随時。Teams のチャットにて受けつける。

[所属分野・場所] 臨床薬剤学分野、研究実習棟 8階 804 室

[教科書] 一般社団法人日本臨床栄養協会編 (2021) 『NR・サプリメントアドバイザー必携 第5版』 第一出版

[参考書] 日本医師会・日本歯科医師会・日本薬剤師会 (総監修) (2019) 『健康食品・サプリ (成分) のすべて ナチュラルメディシン・データベース 日本対応版 2019 第6版』 同文書院

[担当教員からのコメント] この講義は NR・サプリメントアドバイザー養成講座指定科目となっており、機能性食品の基礎的な知識について幅広く学ぶことができます。従って、将来 NR・サプリメントアドバイザーのような保健機能食品のアドバイザースタッフ資格取得を考えている方に相応しい内容となっています。なお、講義中に出てくる「健康食品」の安全性・有効性に関する情報は、国立健康・栄養研究所ホームページ (<http://www.nibiohn.go.jp/eiken/>) で検索できます。教科書を使って講義を進めますので、教科書を必ず準備してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## メンタルヘルスマネジメント

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 飯島佳宏

〔一般目標 (GIO)〕 ころの健康について、基本的な知識を修得し、精神疾患の予防と回復について自ら考え、実践していく力の獲得をめざす。

〔授業概要〕 「何となくやる気が出ない。」ということは誰しも経験していることであろう。しかし、その状態が長く続くことは、ころに多大なるダメージを与えることになる。そこで、自分のころと上手に付き合うために、本授業ではメンタルヘルスに関する諸課題を取り上げ、事例をもとに多角的に検討していく。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	精神保健について学ぶ。
2	研究動向	近年の世界やわが国の研究について学ぶ。
3	メンタルヘルス①	ストレスについて学ぶ。
4	メンタルヘルス②	ストレスマネジメントについて学ぶ。
5	メンタルヘルス③	精神症状について学ぶ。
6	ケース事例	子どものメンタルヘルスについて学ぶ。
7	ケース事例	成人および大学生におけるメンタルヘルスについて学ぶ。
8	ケース事例	スポーツアスリートにおけるメンタルヘルスについて学ぶ。
9	ケース事例	職場のメンタルヘルスについて学ぶ。
10	ケース事例	管理者におけるメンタルヘルスについて学ぶ。
11	精神疾患の予防	予防法について考える。
12	精神疾患の回復	復帰および復職について考える。
13	発達の課題	発達障害の特性について考える。
14	まとめ①	コロナウィルス感染症や災害時など、複雑な要因について考える。
15	まとめ②	これまでの内容を復習し、まとめる。

〔方略〕 講義 (資料、板書) グループワーク 発表

〔評価方法と基準〕 課題レポートで評価する。

追試験レポートを実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業内で回答する。

回答に時間を要するときは、E-mailにて回答する。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス

管理棟 3階 302号室

非常勤講師室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 村井俊哉・森本恵子・石井信子 (2015) 『メンタルヘルスを学ぶ—精神医学・内科学・心理学の視点から—』 ミネルヴァ書房、金生由紀子・下山晴彦 (2009) 『精神医学を知る—メンタルヘルス専門職のために—』 東京大学出版会、下山真衣 (2022) 『知的障害のある人への心理支援—思春期・青年期におけるメンタルヘルス—』 学苑社、人見一彦 (2004) 『学校弦間のメンタルヘルス理解—教師と親のための精神医学—』 朱鷺書房 メンタルヘルス 精神保健 精神疾患 精神医学 発達障害 ストレス

〔担当教員からのコメント〕 まずは基本的な知識を学び、その上で多角的に検討を重ねていきます。一つの答えを導き出すものではなく、あらゆる可能性があることを事例を通じて一緒に考えていきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 効率的な動きの解剖学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 原村未来 (実務)

[一般目標 (GIO)] 競技パフォーマンスを向上させる上で「効率的な動き」を獲得することは非常に重要である。運動を実施する上で必要となる機能解剖学、運動生理学、スポーツバイオメカニクスなどの基本的知識を習得し、その知見を基に自身や他者の動きの分析および評価を行い「効率的な動き」とは何かについて考える。

[授業概要] 動作における主観と客観のずれ、身体の力学的特性や筋のメカニズム、解剖、生理的な反応など、ヒトの動作に関するいろいろな分野の基本に触れる。その先に、自身の動作を客観的に捉え、動作の改善サイクルを基に「効率的な動き」とは何か、について考える。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス・ヒトの動きについて考える	ある動作に対する視点・観点の違いが、動作にどのような影響を与えるのか、また効率的な動きとは何かについて、筋を使った運動の仕組みを踏まえて理解する。
2	機能解剖学の基本的知識①	ヒトを構成している骨・関節・筋・神経・血液の基礎知識について習得し、ヒトの身体を構成しているものについて理解する。
3	機能解剖学の基本的知識②	運動単位・エネルギー供給系の基礎知識について習得し、ヒトの身体を構成しているものについて理解する。
4	筋と関節の基本的知識	運動のエネルギーを生み出す筋の収縮の種類やそのメカニズム、筋から出力された力を身体の各部位に伝える骨、運動の支点となる関節など、ヒトの身体の基本構造について理解する。
5	人間の基本的動作	これまでの講義で学んだ筋や関節の機能が、どのように運動に行かされているかを、立つ、座る、歩くといった、人にとって最も基本的かつシンプルな動作を分析することで理解する。
6	スポーツ現場で発生する事象に関するメカニズム	肉離れ・肩こり・肩が外れるといったスポーツ現場でよく発生する障害について、それらの言葉が意味することを正しく理解する。
7	筋の特性を知って効率よく鍛える	トレーニングを実施する前に知っておくべき様々な筋の特性や筋肥大のメカニズムについて解説する。効率よくトレーニングを実施していくための知識を身につける。
8	部位別・基礎的なトレーニング法	スポーツ動作の基盤となる基本的な筋力を高めるためには、身体を部位別に鍛えていくことが必要。目的となる筋を効率良く鍛えていけるトレーニング法について理解する。
9	無酸素性トレーニングプログラムに対する適応	無酸素性トレーニングに対する内分泌系と心臓血管系の短期的な応答と長期的な適応について理解し、筋力・筋持久力・パワー・運動能力の増大の可能性について検討する。
10	有酸素性トレーニングプログラムに対する適応	有酸素性トレーニングに対する心臓血管系、呼吸器系、神経系、内分泌系の短期的応答について理解し、長期的な有酸素性トレーニングプログラムの影響について理解する。
11	効率的な動きとトレーニング①	これまで、生理学的、運動学的、バイオメカニクスの観点から効率的な動きを検討した。今度は効率的なトレーニング方法について検討、考察する。
12	効率的な動きとトレーニング②	これまで、生理学的、運動学的、バイオメカニクスの観点から効率的な動きを検討した。今度は効率的なトレーニング方法について検討、考察する。
13	トレーニング計画の立案①	これまでの講義の中で紹介した効率的な動きおよびトレーニング方法を基に、実際のトレーニング計画の立て方に落とし込んで立案し、現在のトレーニングの課題を抽出し改善点を見つける。
14	トレーニング計画の立案②	これまでに講義で紹介した「効率」についてトレーニングで活かせるような動き方やトレーニング方法を紹介し、実際にやってみる。
15	総復習	これまでの授業のまとめと期末課題についての説明を実施する。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料) (オンライン講義を含む)

[評価方法と基準] 定期試験 (またはレポート) 100% で評価

[学生の質問への対応]

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟3階302号室 非常勤講師室

[教科書]

[参考書]

[担当教員からのコメント] 基礎的な知識を習得し、自身の競技力向上に繋がるような「効率的な動き」について考えていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 卒業研究

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 通年 10 単位 (必修) その他

卒業研究専攻分野教員

【一般目標 (GIO)】卒業研究では 4 年間の集大成である卒業論文作成に取り組み、4 年間で育んだ医療ビジネス薬科学の知識と技能、態度を融合させる。

【授業概要】4 年次前期は主に学内外での文献・資料の収集及び読み込みを行い、卒業研究担当教員の指導のもと学生間での討論を重ねることにより、自身の研究テーマを固めていく。併せて卒業研究を行うにあたり必要な論文作成の基本的な手法や研究倫理も学習する。

【授業計画】大学における学修の集大成として、また社会に出る際の自身の基盤となる課題を研究テーマとする。

担当教員： 陳 福士

研究テーマ

健康・競技サポート領域

- ① 運動生理学、運動生化学
- ② スポーツマネジメント学

担当教員： 縣 右門

研究テーマ

健康・競技サポート領域

- ① スポーツ医学、スポーツ栄養学、
- ② トレーニング学

担当教員： 松永 修司

研究テーマ

健康・競技サポート領域

- ① コンディショニング学、スポーツ情報学
- ② トレーニング学

【方略】講義 (ゼミ)、演習 (配布資料)、討論 (SGD)、発表会

【評価方法と基準】卒業研究に取り組む態度、卒業研究の活動内容、卒業論文の内容および発表会でのプレゼンテーションから総合的に評価を行う。具体的には中間発表 (25 %)、卒業研究発表会発表 (30 %)、卒業論文本文 (45 %) とするが、日程など詳細は別途資料を配布して説明する。

【学生の質問への対応】居室にて対応する。また適宜メールやチャットでも対応する。

陳 福士：f-chen@nichiyaku.ac.jp

縣 右門：u-agata@nichiyaku.ac.jp

松永 修司：shujimatsunaga@nichiyaku.ac.jp

【所属分野・場所】さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 室

【教科書】特になし

【参考書】必要な論文や資料は担当教員から受け取ること。

【担当教員からのコメント】4 年間の集大成となる卒業研究ですので十分な時間をかけて、また担当教員とよく相談したうえで作成していきましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 運動生化学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 縣 右門

〔一般目標 (GIO)〕 運動の際に筋肉はもちろん、肝臓や血液、ホルモン分泌、その他多くの臓器の細胞レベルで起こる物質の変化、すなわち生化学的な現象について理解する。

〔授業概要〕 生理学的な現象を踏まえたうえで、運動全般に関わる糖質、タンパク質、脂質代謝の変化とトレーニングによる代謝応答の変化について学習していく。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	運動生理学と運動生化学	運動生理学と運動生化学の概念の違いを踏まえて理解する
2	骨格筋と運動①	骨格筋の構造や筋繊維の分子構造について理解する
3	骨格筋と運動②	骨格筋中でのエネルギー代謝や基質利用についての代謝応答を理解する
4	自由エネルギーと ATP ①	生化学反応における自由エネルギーの概念を理解する
5	自由エネルギーと ATP ②	ATP の役割と代謝反応における関連物質の相互作用を理解する
6	糖質代謝①	糖質の供給と役割を理解する
7	糖質代謝②	糖質代謝における糖新生やホルモン調節などの働きを理解する
8	脂質代謝①	脂質の種類と役割を理解する
9	脂質代謝②	運動時の脂質代謝、および合成と分解を理解する
10	高強度運動時の代謝応答①	高強度運動のための基質について理解する
11	高強度運動時の代謝応答②	様々な高強度運動と、運動がもたらす疲労について理解する
12	長時間運動時の代謝応答①	長時間運動時の糖質および脂質の酸化について理解する
13	長時間運動時の代謝応答②	運動前および運動中の糖質および脂質利用について理解する
14	トレーニングに対する代謝適応	運動時の代謝応答の変化や免疫抑制、ホルモンの適応について理解する
15	総括	運動時の物質の変化と代謝の変化、運動による代謝応答の変化について包括的に検討する

〔方略〕 講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

〔評価方法と基準〕 定期試験 70 %、小テスト 20 %、レポート 10 % で評価する。

追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 特になし

〔担当教員からのコメント〕 運動科学やスポーツ科学の領域では生理学的と生化学は密接に結びついています。そのため、運動生理学をよく復習したうえで授業に臨むようにしましょう

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 健康づくりプログラム論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 縣 右門

〔一般目標 (GIO)〕 生活習慣病の予防・治療にとって食事療法、薬物療法と並ぶ有効な手段である運動療法の実践及び指導のための知識を修得する。

〔授業概要〕 生活習慣病をはじめとする文明病を予防し、治療することを目的とした運動処方について、様々な状況に応じた適切な運動プログラムの作成手順等を学習する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	フィットネスプログラムの基礎理論	健康づくりプログラムの基礎理論を理解し、スポーツプログラマーの役割を学習する
2	フィットネストレーニングの特徴とその効果①	体力要素のうち全身持久力及び身体組成系のトレーニングとしてのエアロビクトレーニングの特徴とその効果を学習する
3	フィットネストレーニングの特徴とその効果②	エアロビクスダンスを用いたフィットネストレーニングの特徴とその効果を学習する
4	フィットネストレーニングの特徴とその効果③	体力要素のうち筋力及び筋持久力系のトレーニングとしてのレジスタンストレーニングの特徴とその効果を学習する
5	フィットネストレーニングの特徴とその効果④	レジスタンストレーニングを中心にマシンを利用したフィットネストレーニングの特徴とその効果を理解する
6	フィットネストレーニングの特徴とその効果⑤	体力要素のうち柔軟性系のトレーニングの特徴とその効果を学習する
7	フィットネストレーニングの特徴とその効果⑥	体力要素のうち調整力性系のトレーニングの特徴とその効果を学習する
8	レクリエーションスポーツの実際	生涯スポーツの種目として、また疲労回復やリハビリテーションの手段としての様々な軽スポーツ及び運動ゲームを知る
9	フィットネスプログラムの実際①	こども～青少年にかけての発育発達段階に応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
10	フィットネスプログラムの実際②	壮年 (中年) のライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
11	フィットネスプログラムの実際③	加齢に伴う高齢者特有の身体状況に応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
12	フィットネスプログラムの実際④	女性特有の身体的特性及びライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
13	フィットネスプログラムの実際⑤	障がい者のライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
14	フィットネスプログラムの実際⑥	障がい者のライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
15	総括	体調チェックの意義と方法をはじめとする、安全管理の重要性など、健康づくりプログラム指導における注意点を踏まえたうえで包括的に理解する

〔方略〕 講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

〔評価方法と基準〕 定期試験 70 %、小テスト 20 %、レポート 10 % で評価する。

追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス：u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 特になし

〔担当教員からのコメント〕 運動療法を実践するための基礎知識を得ることを目的とした授業です。配布資料が多くなりますが、しっかりと読み込むようにしましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツと情報戦略

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 原村未来 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツにおいて情報戦略は今日欠かせないものとなっている。スポーツにおける「情報」の持つ意味、役割、扱われ方を理解し、実際に情報収集、分析し、パフォーマンス評価やコーチとしての観察、戦略立案などに役立てるための基礎的な理解と力を身につける。

[授業概要] スポーツにおける「情報戦略」という言葉は聞きなれないかもしれません。しかし、今日では日常的に行われており、意識していないだけという事が多いです。スポーツにおいて、情報はありとあらゆるところに存在し、これらを収集、分析することで評価やトレーニングへの活用などに繋がります。情報とは何を指すのか、インフォメーションからインテリジェンスへの変換など、スポーツの現場での情報戦略がどのように行われているのか、事例を紹介する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スポーツと情報戦略	スポーツにおける情報戦略とはどういうことを指すのか概要を理解する。
2	スポーツと情報戦略 (2)	今日、スポーツ現場で情報戦略がどのように行われているのか、日本国内の事例を基に構成などを理解する。
3	インフォメーションとインテリジェンス	スポーツ情報戦略では、インフォメーションとインテリジェンスに明確な違いがある。この違いについて理解する。
4	オリンピックにおける情報戦略 (1)	オリンピックでは各国が情報戦略を駆使してメダルを争っている。トップスポーツの現場で行われている情報戦略について理解する。
5	オリンピックにおける情報戦略 (2)	オリンピックでは各国が情報戦略を駆使してメダルを争っている。トップスポーツの現場で行われている情報戦略について理解する。
6	情報戦略のプロセス	情報を適切に、効果的に活用するために収集するだけではできない。これら情報を効果的に活用するためのプロセスについて理解する。
7	情報戦略のプロセス (2)	情報を適切に、効果的に活用するために収集するだけではできない。これら情報を効果的に活用するためのプロセスについて理解する。
8	情報戦略における課題	情報を収集、分析、提供を通じて、我々は行動を決定することになる。この際、行動に至るまでに生じる様々な課題について理解する。
9	情報収集の方法	点在する活きたデータを収集するには様々な方法がある。データの収集方法の仕方、注意点などを紹介し、実際に収集する際に役立てる。
10	スポーツ科学演習①	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
11	スポーツ科学演習②	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
12	スポーツ科学演習③	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
13	スポーツ科学演習④	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
14	スポーツ科学演習⑤	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
15	総復習	講義の復習および補足事項確認する。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料) (オンライン講義を含む)

[評価方法と基準] 定期試験 (またはレポート) 100% で評価

[学生の質問への対応] 講義日に対応する。Teams およびメール (職場) による

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟3階302号室 非常勤講師室

[教科書]

[参考書]

[担当教員からのコメント] スポーツと情報戦略という言葉自体、なかなか耳にしません。しかし、実際には日常的に行われていたり、情報戦略のためのデータ、情報は点在しており、その収集方法も現在は多様になっています。それゆえに、情報戦略は高度化しておりこれらの収集だけでなく、分析、評価、提供において優れた知識や技術も必要とされます。これらについて紹介、説明し、また実際に自分が行うことでその重要性と自身が競技者やコーチとして情報を活用できるための基礎的理解を深めましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## アスレティックトレーナー論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 金谷俊介 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツ現場・チームにおけるサポートスタッフの業務・連携を理解する。

スポーツ現場の基本的業務を学び、スポーツ選手の外傷・障害からの競技復帰までのアスレティックリハビリテーションプログラムを理解する。

[授業概要] スポーツ現場における、ドクター・コーチ・メディカルスタッフ・トレーナーの連携を理解するとともに、アスリートが外傷から競技に復帰するためのトレーニングやリハビリテーション計画を学習する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	アスレティックトレーナーとは	本講義のガイダンスとともにスポーツ現場におけるアスレティックトレーナーの役割を学習する。
2	アスレティックトレーナーの業務とチームスタッフとの連携	チームにおけるアスレティックトレーナーの業務と、他チームスタッフとの関わり合いや連携を学習する。
3	アスレティックリハビリテーションの定義	競技復帰に向けたアスレティックリハビリテーションの基本的概念を学習する。
4	測定と評価①	競技者として必要な身体の要素を理解する。
5	測定と評価②	競技者の身体の要素の測定方法を理解する。
6	競技における外傷・障害の基礎知識	競技における特徴的な外傷の種類や原因を理解する。
7	外傷、障害の応急処置	急性期の応急処置について理解する。
8	外傷、障害の治癒過程	組織の修復過程を理解し、リスクを管理しながらの早期復帰に向けたリハビリテーションを学習する。
9	スポーツの基礎となる動作の評価	外傷、障害予防のために評価する必要がある動作について理解する
10	スポーツの基礎となる動作の評価②	動作の改善をするための身体の関節の働きについて理解する。
11	保護期のリハビリとトレーニング	保護期のリハビリテーションの目的と方式について理解する。
12	訓練前期のトレーニング	下肢の外傷・障害のリスク管理に基づいたアスレティックリハビリテーションを理解し、実践する。
13	訓練後期のトレーニング	上肢の外傷・障害のリスク管理に基づいたアスレティックリハビリテーションを理解し、実践する。
14	競技復帰のための段階付け	リハビリテーション・アスレティックリハビリテーションの区分けを学習し、競技復帰までに必要な要素を理解する。
15	復習	講義の内容についてのまとめ、補足説明、質疑応答など

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業終了後または E-mail で対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] スポーツ現場における外傷・障害の再発予防と競技復帰を目指す、アスレティックリハビリテーションのプログラムを学習します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 発育発達に応じたトレーニング

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 具志堅 武

〔一般目標 (GIO)〕 発育発達に関する基本的な知識とジュニア期におけるトレーニングや指導に関する諸理論について学び、トレーニングプログラムの立案ができる。

〔授業概要〕 1. 発育発達に関する知識と発達時期に合わせたトレーニングの留意点について学ぶ。

2. ジュニア期におけるトレーニングプログラムについて知識を得る。

3. トレーニング指導のために必要な諸理論について理解し、トレーニングプログラムの立案、実施を行う。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	講義の趣旨、学修内容について把握する。
2	発育と発達	発育発達に関する基礎的知識を得る。
3	発育発達に合わせたトレーニング	発育時期に合わせたトレーニングについて理解する。
4	様々なジュニアトレーニング	幼児から小学校低学年を対象としたトレーニングについて知識を得る。特にボールゲーム指導理論 (TGfU やバルシューレ) を理解する。
5	発育発達とスポーツ傷害	ジュニア期に起こりうるスポーツ傷害について理解する。
6	ジュニアトレーニングに関する諸理論	顕在的学習と潜在的学習について理解する。
7	ジュニア指導のためのスポーツ運動学	スポーツ運動学についての概要を理解する。
8	子どもの体力低下について	現代における子どもの体力低下の要因や現状について理解する。
9	子どものストレスとリスク管理	ジュニア期における子どものストレスの特徴や熱中症、アナフィラキシーショックなどのリスク管理について理解する。
10	トレーニング指導法としてのキネステーズ・アナログン	トレーニング指導に必要な知識としてキネステーズ・アナログンについて理解する。
11	コツとカンの反転化原理 (差異化現象)	運動の原理としてのコツとカンの反転化原理について理解する。
12	指導者の資質およびスキル	ジュニア期のトレーニング指導において必要な指導者の資質やスキルについて理解する。
13	トレーニングプログラムの作成	これまでの講義の学修内容をもとに、ジュニア期を対象としたトレーニングプログラムを立案作成する。
14	トレーニングプログラムの実施	立案したトレーニングプログラムをもとに指導実践を行う。
15	授業内容の総括	これまでの講義内容の確認、総括を行う。

〔方略〕 講義 (パワーポイント及び配布資料)

〔評価方法と基準〕 講義内レポート (30 %) 定期試験 (70 %) で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 本講義の前後に対応する。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018) 『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ』 公益財団法人 日本スポーツ協会、公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018) 『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ』 公益財団法人 日本スポーツ協会 【※授業内で資料を配布しますが、復習、資格取得を目指すうえで上記参考書の購入をお勧めします】

〔担当教員からのコメント〕 発育発達とトレーニングの関係、また、指導法などについて学習し、子どもに適切な運動・スポーツおよびトレーニング指導が出来るように取り組みましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 球技系種目 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 実習

講師 松永修司 准教授 縣右門 教授 陳福士 特任教授 木村浩吉

[一般目標 (GIO)] ・健康の概念を自身が運動を通じて実感し、ヒトの健康増進に貢献するための素養を養う。

・運動を通じてコミュニケーション能力を醸成する。

・サッカーの基本的な指導ができる人材を養成する。

[授業概要] 実践力や指導力を身につける事を目的とし、健康増進やコミュニケーション能力醸成を目指す。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	「サッカー」について	「サッカー」の特性及び授業展開計画等のオリエンテーション
2	ゲームとコーディネーション	「サッカー」のゲームとコーディネーションについて学ぶ
3	観る	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践ができているか指導者目線で観る。
4	シュート	シュートについての技術を学ぶ
5	攻撃 (ポゼッション)	攻撃的ポジションについての技術や戦術について学ぶ
6	パス&コントロール	ボールコントロールに関する技術の習得
7	指導実践①	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践①
8	指導実践②	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践②
9	指導実践③	グループによる試合形式の実践及び試合を通じてルールの理解と審判法を学ぶ。
10	指導実践・実技振り返り①	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る①
11	指導実践・実技振り返り②	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る②
12	発育発達	こともの発育発達について学ぶ
13	メディカルの知識	怪我や応急処置などの医学的知識を学ぶ
14	コーチング法 I・II	サッカーのコーチングスキルについて理論的に学ぶ
15	導者の役割 I・II	サッカーの指導者の役割について学ぶ

[方略] 実技 ※履修人数にもよるが、複数人の教員で対応する場合もある。

[評価方法と基準] 授業態度 (20%)、技術 (80%) で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 特になし

[参考書] 授業内で適宜紹介していきます。

[担当教員からのコメント] サッカーは手軽に実践できるものが多いです。また、自身の運動行動や健康増進・コミュニケーション能力の醸成にも繋がる為、サッカーを通じて、新たな認識や行動をきるようにしていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 球技系種目Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 実習

准教授 縣右門 講師 松永修司 教授 陳福士 特任教授 木村浩吉

[一般目標 (GIO)] ・健康の概念を自身が運動を通じて実感し、ヒトの健康増進に貢献するための素養を養う。

- ・運動を通じてコミュニケーション能力を醸成する。
- ・サッカーの基本的な指導ができる人材を養成する。

[授業概要] 実践力や指導力を身につける事を目的とし、健康増進やコミュニケーション能力醸成を目指す。開講する種目は、【サッカー】とする。尚、様々な種目を経験し前述した能力を育成する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	「サッカー競技とサッカーの導実践」について	「サッカー」の特性及び授業展開計画等のオリエンテーション
2	ゲームとコーディネーション	「サッカー」のゲームとコーディネーションについて学ぶ
3	攻撃 ゴールを目指す	攻撃的戦術や技術について学ぶ
4	ボールフィーリング&ドリブル	ドリブルについての技術を学ぶ
5	守備 (ボールを奪う)	守備 (ボールを奪う) についての技術について学ぶ
6	守備 (テクニック)	守備 (テクニック) についての技術について学ぶ
7	GK	GK の技術について学ぶ
8	指導実践①	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践①
9	指導実践②	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践②
10	指導実践③	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践③
11	指導実践・実技振り返り①	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る①
12	指導実践・実技振り返り②	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る②
13	GK 指導法	GK の指導法について学ぶ
14	技術・戦術理論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	サッカーの戦術について理論的に学ぶ
15	審判 (競技規則とフェアプレー)	サッカーの審判について学ぶ

[方略] 実技 ※履修人数にもよるが、内容によって教員 2 名で対応する場合もある。

[評価方法と基準] 授業態度 (20%)、技術 (80%) で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 特になし

[参考書] 授業内で適宜紹介していきます。

[担当教員からのコメント] サッカーは手軽に実践できるものが多いです。また、自身の運動行動や健康増進・コミュニケーション能力の醸成にも繋がる為、サッカーを通じて、新たな認識や行動をきるようにしていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 馬術

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 1 単位 (選択) 実習

准教授 縣右門 教授 陳福士 講師 松永修司 助教 今井菜美

〔一般目標 (GIO)〕 馬術の特性を理解し、スポーツとしての真の楽しさに触れるために、馬と触れ合いながら、基礎的技術や基本的知識の習得をめざす。

〔授業概要〕 馬術に関する講義と、実践としての騎乗を実施する中で馬への理解を深め信頼関係を築いていく。また、騎乗練習ばかりでなく、馬は乗り物ではなく感情をもったパートナーであることを理解し、言葉を発しない馬との触れ合いやコミュニケーションをとることの大切さを学ぶ。

本科目は乗馬ライセンス 5 級取得を目指すものである。募集人数は 9 名を上限とし、料金は別途請求となる。

1 回当たりの料金 (目安)

スクール料 4,400 円+装具レンタル (ヘルメット 550 円・ブーツ 440 円・エアバックベスト 880 円) +保険料 210 円= 6,260 円/1 回

その他

ライセンス申請料 11,000 円+写真 2 枚

5 級合格基準

10 鞍騎乗+試験 (筆記/実技) にて 6 割以上

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	騎乗下馬方法。発進停止の仕方。馬上体操	乗馬の準備 (馬具・服装・取り扱い) について学ぶ
2	騎乗姿勢。扶助の理解。バランス訓練	馬の性質 (本能・性質・表情) について学ぶ
3	誘導操作。常歩で歩度の伸縮運動	馬の動き方 (常歩・速歩・駈歩) について学ぶ
4	速歩① (発進の仕方、リズムを覚える)	馬について (品種・毛色・馬体の名称) 学ぶ
5	速歩② (軽速歩の取り方)	馬の取り扱い (近寄るには・手入れ) について学ぶ
6	速歩③ (軽速歩の継続)	手入れ講習を通して馬の取り扱いについて知識を深める
7	速歩④ (サドルホルダーを離れた軽速歩)	馬装について講習を通して理解を深める
8	速歩⑤ (サドルホルダーを離れた軽速歩)	練習問題を通して手入れ講習、馬装講習について知識を深める
9	5 級取得のための予行練習	実技のポイント (姿勢・扶助・バランス) を抑えて資格試験のためのまとめを行う
10	まとめ・実技テスト	総括を行い、5 級以上を目指すために必要な知識を確認する。

〔方略〕 実技 ※履修人数にもよるが、講義内容によって教員 2 名で対応する場合もある。

〔評価方法と基準〕 授業態度 (20%)、技術 (80%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 乗馬クラブ指定の教科書を使用する。講義内にて通知する。

〔参考書〕 特になし

〔担当教員からのコメント〕 動物との触れ合いを通して生命の大切さを学びましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 夏季集中体育実技（隔年開講）

[医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）] 1 年生（前期）1 単位（選択）その他

教授 陳福士 准教授 縣右門 講師 松永修司 助教 今井菜美

[一般目標 (GIO)] 1. 具体的な資格取得の目標を提示し、生徒自身が目的意識、やる気を持って授業に参加できるよう心掛ける。  
2. 厚生労働省潜水士の資格取得を目標に学習する。

[授業概要] オープンウォーターダイバーを中心に学習する、ダイビング機材や様々なダイビングテクニックに精通する、安全に計画を立て実行できる能力を養う、楽しい海スポーツを展開することを目的としています。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	ガイダンス	ダイビングの特性及び授業展開計画等のオリエンテーション
2	学科講習	水圧・光・音など水中環境と陸上環境の違いや水中深度下における身体に及ぼす影響、減圧症についてなどを学び
3	ダイビングプール講習	①スノーケリング②スキндаイビング③泳力④器材の装着と調整 ⑤パディシステムによるダイビング⑥パディチェック⑦エントリー⑧エグジット ⑨スノーケル呼吸⑩スノーケルクリア ⑪マスクブローとマスククリア⑫フィンワーク⑬サーフェスダイブ ⑭平行潜水⑮耳抜き⑯潜降 ⑰安全浮上⑱水面休息 ⑲器材脱着 ⑳筋肉痙攣処置
4	海洋実習	①ダイビングプール講習の内容を実際の海で実践。 ②水中で撮影
5		
6		
7		
8		
9		
10		

[方略] 実技 ※履修人数にもよるが、前半種目と後半種目を合わせ教員2名で対応する場合もある。

[評価方法と基準] 授業レポート（20%）、技術（80%）で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了後に対応する。また、E-mail (f-chen@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 研究実習棟 9F902 教室

[教科書] 特になし

[参考書] 授業内で適宜紹介していきます。

[担当教員からのコメント] 国際ダイビングライセンスを取得し、地域や国際的なダイビングボランティア活動に参加する。1. 期 日：2023 年 8 月 5 日（月）. 8 日（木） 3泊4日（予定）

2. 場 所：伊豆半島およびその周辺の自然環境

3. 対 象：経験は問いません

4. 定 員：20 名

5. 経 費：51,500 円程度。以下の実費の総額です。

宿泊費、食費、交通費、レンタル代、受講料（事前振込 1500 円）

\*授業内容は必要に応じて変更することがあります。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 冬季集中体育実技（隔年開講）

[医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）] 1年生（後期）1単位（選択）その他

准教授 縣右門 講師 松永修司 教授 陳福士 助教 今井菜美

〔一般目標（GIO）〕 この授業では、「未経験者から経験者までそのレベルに必要な板や身体のコントロールといった技術」、「より楽しくスキーをするため必要な知識」の習得を目指すことを目的として実施する。そして、ある程度思い通りにスキーをコントロールすることができ、生涯スポーツへの導入となることを到達目標とする。

〔授業概要〕 本授業は、初心者から、上級者までを対象に行う。レベル別に班編成を行い、それぞれに必要な技術を練習する。

※下記の点についての説明会に出席する必要があります。（12月予定）

費用（未定）：宿泊費、リフト券代、交通費（現地集合につき各自実費）、レンタル代（希望者のみ、例：スキー3点セット、ウェア上下など）。

※授業内容に応じて変更することがあります。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	ガイダンス	スキーの特性及び授業展開計画等のオリエンテーション
2	学科講習	基礎スキーの技術体系と指導法、安全管理、傷害とその予防、競技スキーの概要
3	スキー講習	スキルレベル別班編成、環境とスキーに慣れる ①上・中級レベル：大回りターンでポジション確認、大回りターンで荷重と角づけの変化と運動によるターンのコントロールする ②初級レベル：安全と防寒、用具、移動、滑走ブルークボーゲンで方向を変える、ショートスキーでブルークボーゲンを楽しむ
4	スキー講習	①上・中級レベル：整地された様々な斜面を大回りターンで滑る（ターン孤の深さによるスピードコントロール）小回りターンの姿勢・ターン孤・身体各部の協調運動をチェック整地・不整地・急斜面を小回りターン（ウェーデルン）で滑る ②初級レベル：ブルークボーゲンからブルークターンへ、長い距離を滑ると斜降からシュテムターンへ、左右脚（板）の交互操作、シュテムターンからパラレルターンへ、大きな動作によるスムーズな切り替え
5		
6		
7		
8		
9		
10		

〔方略〕 実技 ※履修人数にもよるが、前半種目と後半種目を合わせ教員2名で対応する場合も

〔評価方法と基準〕 授業態度（20%）、技術（80%）で評価する。

〔学生の質問への対応〕 講義終了時に対応。また、E-mailによる質問も受け付ける。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 902号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 授業内で適宜紹介していきます。

〔担当教員からのコメント〕 自然の中でスキーを楽しみましょう

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## e-スポーツ概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 通年 1 単位 () 講義

教授 大上哲也 (実務) 助教 栗原大河

[一般目標 (GIO)] 1 e スポーツについて説明できる。

- 2 e スポーツの問題点について説明できる。
- 3 e スポーツを使用した地域交流や研究などの応用を説明できる。
- 4 e スポーツを実践できる。

[授業概要] e スポーツとは電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピュータゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名である。この講義では、最初は単に遊びであったゲームが e スポーツになるまでの変遷、日本や世界での現状、ビジネス化および教育など幅広領域について、その魅力や問題点などについて紹介する。

[授業計画]

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	オリエンテーション
2	e スポーツの歴史	e スポーツとは何なのか。言葉の意味から理解する。
3	日本と世界での e スポーツの現状	日本と世界での e スポーツの市場規模。
4	プロ e スポーツプレイヤーとは	プロ e スポーツプレイヤーとはどのような仕事をしているのか。
5	e スポーツと地域交流	シルバー e スポーツ協会と e スポーツで交流をする。
6	e スポーツ体験①	本学の e スポーツ部で行っているタイトルを体験する①
7	e スポーツ体験②	本学の e スポーツ部で行っているタイトルを体験する②
8	ネットゲーム依存などの症状について	WHO が定めるネットゲーム依存症の対策を考察する。
9	e スポーツと認知機能研究	認知機能の維持・向上に関する効果や知見について。
10	総括	全講義のまとめ

[方略] 配付資料 (パワーポイント、ワークシート) をもとに、個人演習、グループ演習を行います。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

[評価方法と基準] 授業内活動評価 30 %、授業内作成シート・提出物等 30 %、リフレクション 10%、レポート課題 30%

[学生の質問への対応] オフィスアワー (研究室に掲示) にて対応します。メール、Teams 上のチャットでも受け付けます。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科

[教科書] テキストは使用しません。授業内で投影したパワーポイントを配付します。

[参考書] 授業内で適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] e スポーツは、国籍、年齢、性別などに捉われる事がないコミュニティーツールです。ただのゲームではなく様々な側面から e スポーツを学びましょう。

コロナの影響で講義の順番が入れ替わる可能性があります。ご了承ください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 情報処理実践 (表計算)

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) その他

講師 (非) 野崎敦史

〔一般目標 (GIO)〕 ビジネスシーンに必要な不可欠な表計算ソフト「Microsoft Excel」の基本操作と実用的な機能を理解し、スキルを客観的に証明する資格 MOS (マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト) に合格できるレベルのスキルを習得します。

〔授業概要〕 MOS Excel 365&2019 試験に合格、またはそれと同等レベルを目指します。

基本的な表作成やグラフ作成、データ集計など、入力したデータや数値を効率的に扱う機能を試験対策問題を例題に講義・演習します。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション MOS 試験の説明 / Excel の説明	MOS 試験の概要を理解する Excel の基礎操作を理解する 学習環境 (Office 365 ProPlus / 模擬試験プログラム) をインストールする
2	ブック内の移動 / 書式設定 / オプション・表示	ブック内のデータを検索する 名前付きのセル、セル範囲、ブックの要素へ移動する ハイパーリンクを挿入する、削除する ページ設定を変更する ヘッダーやフッターをカスタマイズする 行の高さや列の幅を調整する ブックの表示を変更する ワークシートの行や列を固定する ウィンドウの表示を変更する ブックの基本的なプロパティを変更する 数式を表示する クイックアクセスツールバーをカスタマイズする
3	共同作業のためのコンテンツ設定 / データインポート	印刷設定を行う 印刷範囲を設定する 別のファイル形式でブックを保存する ブック内の問題を検査する ブック内のアクセシビリティの問題を検査する テキストファイルからデータをインポートする .csv ファイルからデータをインポートする
4	データ操作 / セルの書式設定	オートフィル機能を使ってセルにデータを入力する 形式を選択してデータを貼り付ける 複数の列や行を挿入する、削除する セルを挿入する、削除する セルの配置、文字の方向、インデントを変更する セル内のテキストを折り返して表示する セルを結合する、セルの結合を解除する 数値の書式を適用する < セルの書式設定 > ダイアログボックスからセルの書式を適用する 書式のコピー / 貼り付け機能を使用してセルに書式を設定する セルのスタイルを適用する セルの書式設定をクリアする
5	名前付き範囲の定義・参照 / データ視覚的機能	名前付き範囲を定義する テーブルに名前を付ける スパークラインを挿入する 組み込みの条件付き書式を適用する 条件付き書式を削除する
6	テーブルの作成・書式設定・変更	セル範囲から Excel のテーブルを作成する テーブルにスタイルを適用する テーブルをセル範囲に変換する テーブルに行や列を追加する、削除する テーブルスタイルのオプションを設定する 集計行を挿入する、設定する
7	テーブルのフィルター・並べ替え	複数の列でデータを並べ替える レコードをフィルターする
8	数式 参照追加	セルの相対参照、絶対参照、複合参照を追加する 数式の中で名前付き範囲やテーブル名を参照する
9	関数 1 データ計算・加工	SUM、AVERAGE、MAX、MIN 関数を使用して計算を行う
10	関数 2 データ計算・加工	COUNT、COUNTA、COUNTBLANK 関数を使用してセルの数を数える IF 関数を使用して条件付きの計算を実行する

回	項目	到達目標（授業内容）
11	関数3 文字列変更・書式設定	RIGHT、LEFT、MID 関数を使用して文字の書式を設定する UPPER、LOWER、LEN 関数を使用して文字の書式を設定する
12	関数4 文字列変更・書式設定	CONCAT、TEXTJOIN 関数を使用して文字の書式を設定する
13	グラフの作成・変更・書式設定	グラフを作成する グラフシートを作成する ソースデータの行と列を切り替える グラフにデータ範囲（系列）を追加する グラフの要素を追加する、変更する グラフのレイアウトを適用する グラフのスタイルを適用する アクセシビリティ向上のため、グラフに代替テキストを追加する
14	模擬試験プログラム	学習習得度合いを把握する
15	まとめ	全学習内容の復習とまとめ

〔方略〕 講義、パソコンを用いた演習。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準〕 講義毎の課題 70%+模擬問題 30%= 100%

〔学生の質問への対応〕 メール、チャットにてお問い合わせください。

〔所属分野・場所〕 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 富士通エフ・オー・エム株式会社 (2021)『よくわかるマスター MOS Excel 365&2019 対策テキスト&問題集 (ISBN: 978-4-86510-429-5)』

FOM 出版

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 1. キーボードを使って日本語入力ができるパソコン（OS：Windows 10）が必要です。

2. 大学所有のライセンスで Office 365 ProPlus を使用することができますので、個別に Microsoft Excel を準備していただく必要はありません。

3. 指定した教科書を購入してください。この授業で扱う教科書は、タイトルに **Expert** という表記があるものではありません。同じシリーズでタイトルが似ている「よくわかるマスター MOS Excel 365&2019 **Expert** 対策テキスト&問題集」ではありませんので、お間違いのないようご購入ください。

4. 授業の初日に模擬試験プログラムをインストールします。教科書に付属する CD-ROM は使用しませんので、パソコンに CD-ROM ドライブがなくても構いません。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 情報処理実践 (文書作成)

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) その他

講師 (非) 野崎敦史

[一般目標 (GIO)] ビジネスシーンに必要な不可欠な文書作成ソフト「Microsoft Word」の基本操作と実用的な機能を理解し、スキルを客観的に証明する資格 MOS (マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト) に合格できるレベルのスキルを習得します。

[授業概要] MOS Word 365&2019 試験に合格、またはそれと同等レベルを目指します。

基本的な文書作成や管理機能、図表や画像の活用など、論文やレポート作成等に扱える実用的な機能を試験対策問題を例題に講義・演習します。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション MOS 試験の説明 / Word の説明	MOS 試験の概要を理解する Word の基礎操作を理解する 学習環境 (Office 365 ProPlus / 模擬試験プログラム) をインストールする
2	文書内の移動 / 文書の書式設定	文字列を検索する 文書内の他の場所にリンクする 文書内の特定の場所またはオブジェクトに移動する 編集記号の表示 / 非表示と隠し文字を使用する 文書のページ設定を行う スタイルセットを適用する ヘッダーやフッターを挿入する、変更する ページの背景要素を設定する
3	文書の保存・共有 / 文章の検査	別のファイル形式で文書を保存する 基本的な文書プロパティを変更する 印刷の設定を変更する 電子文書を共有する 隠しプロパティや個人情報を見つけて削除する アクセシビリティに関する問題を見つけて修正する 下位バージョンとの互換性に関する問題を見つけて修正する
4	文字列や段落の挿入と書式設定	記号や特殊文字を挿入する 文字列を検索する、置換する 文字の効果を適用する 行間、段落の間隔、インデントを設定する 書式のコピー / 貼り付けを使用して、書式を適用する 文字列に組み込みスタイルを適用する 書式をクリアする
5	セクションの作成と設定	ページ区切りを挿入する 段組みを設定する セクション区切りを挿入する
6	表の作成と変更	行や列を指定して表を作成する 文字列を表に変換する 表を文字列に変換する 表のデータを並べ替える セルの余白と間隔を設定する セルを結合する、分割する 表、行、列のサイズを調整する 表を分割する タイトル行の繰り返しを設定する
7	リストの作成と変更	箇条書きや段落番号を設定する 新しい行頭文字や番号書式を定義する リストのレベルを変更する リストのレベルごとに行頭文字や番号書式を変更する 開始する番号の値を設定する リストの番号を振り直す、自動的に振る
8	参照のための要素の作成と管理	脚注や文末脚注を挿入する 脚注や文末脚注のプロパティを変更する 資料文献を作成する、変更する 引用文献を挿入する 参考文献一覧を挿入する
9	参照のための一覧の作成と管理	目次を挿入する ユーザー設定の目次を作成する

回	項目	到達目標（授業内容）
10	図・テキストボックスの挿入と書式設定	図形を挿入する 図を挿入する テキストボックスを挿入する SmartArt グラフィックを挿入する 3D モデルを挿入する スクリーンショットや画面の領域を挿入する アート効果を適用する 図の背景を削除する 図の効果やスタイルを適用する グラフィック要素を書式設定する SmartArt グラフィックを書式設定する 3D モデルを書式設定する
11	グラフィック要素の追加と変更	テキストボックスにテキストを追加する、変更する 図形にテキストを追加する、変更する SmartArt グラフィックの内容を追加する、変更する オブジェクトの周囲の文字列を折り返す オブジェクトを配置する オブジェクトに代替テキストを追加する
12	コメントの追加と管理	コメントを追加する コメントを閲覧する コメントに返答する、対処する コメントを削除する
13	変更履歴の管理	変更履歴を記録する、解除する 変更履歴を閲覧する 変更履歴を承諾する、元に戻す 変更履歴を設定する
14	模擬試験プログラム	学習習得度合いを把握する
15	まとめ	全学習内容の復習とまとめ

〔方略〕 講義、パソコンを用いた演習。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準〕 講義毎の課題 70%+模擬問題 30%= 100%

〔学生の質問への対応〕 メール、チャットにてお問い合わせください。

〔所属分野・場所〕 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 富士通エフ・オー・エム株式会社 (2021) 『よくわかるマスター MOS Word 365&2019 対策テキスト&問題集 (ISBN: 978-4-86510-430-1)』

FOM 出版

〔参考書〕

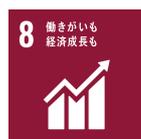
〔担当教員からのコメント〕 1. キーボードを使って日本語入力ができるパソコン (OS : Windows 10) が必要です。

2. 大学所有のライセンスで Office 365 ProPlus を使用することができますので、個別に Microsoft Word を準備していただく必要はありません。

3. 指定した教科書を購入してください。この授業で扱う教科書は、タイトルに **Expert** という表記があるものではありません。同じシリーズでタイトルが似ている「よくわかるマスター MOS Word 365&2019 **Expert** 対策テキスト&問題集」ではありませんので、お間違いのないようご購入ください。

4. 授業の初日に模擬試験プログラムをインストールします。教科書に付属する CD-ROM は使用しませんので、パソコンに CD-ROM ドライブがなくても構いません。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## データサイエンス入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択) 演習

講師 (非) 多賀万里子 (実務) 教授 村井保之 教授 大田祥子

[一般目標 (GIO)] 今後のデジタル社会において、誰にでも必要となる数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な内容を幅広く修得します。現在社会でどのような領域でデータ・AIが活用されているのか、多くの事例を学習することからはじまり、プログラミングの演習を交えながらデータの扱いやデータを読み解く力を楽しく養っていきます。なお、この科目は数理・データサイエンス・AIプログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

[授業概要] 社会変化の本質を、イノベーションの観点から捉えていきます。その中で、様々な分野でのデータサイエンスの事例を紹介していきます。さらにデータサイエンスで必要な統計やAIについて、Pythonを使ったプログラミング演習を行い、実践力を養成します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	社会変化の潮流	社会変化を引き起こすもの、イノベーションとは何か理解し、他人に説明ができる。
2	データサイエンス事例	データサイエンスの概要を理解し、社会インフラ、医療、製造、など多様な分野で活用されているデータサイエンスを事例を理解し、他人に説明ができる。
3	有識者招聘の特別講義	世の中で活用されている様々なデータの紹介と、データの扱い方を中心とした講義 (予定)
4	Python で統計①	統合開発環境 (IDE) である Python の Jupyter Notebook の使い方を学び、使いこなせるようになる。
5	Python で統計②	Python の基本的な文法を学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
6	Python で統計③	Python 上で、統計や AI で頻繁に活用されるライブラリやモジュールについて学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
7	Python で統計④	平均・分散・標準偏差について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
8	Python で統計⑤	相関係数・回帰分析について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
9	Python で統計⑥	重回帰分析と検定について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
10	統計と AI の違い、データの加工について	統計と AI の違いやデータ分析のアプローチ方法及びデータ加工の概要について学び、それを他人に説明ができる。
11	Python で機械学習①	(予定) 「クラスタリング」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
12	Python で機械学習②	(予定) 「回帰分析」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
13	Python で機械学習③	(予定) 「分類」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
14	Python で機械学習④	(予定) 「ディープラーニング: CNN」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
15	Python で機械学習⑤	(予定) 「ディープラーニング: RNN」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。

[方略] オンデマンド (e ラーニング形式) で実施。講義資料・参考資料・小テスト及びレポートは全て WebClass に掲載。第 1 回は多賀、大田、2,4-10 回は多賀、3 回は招聘講師、11-15 は村井が担当します。なお、演習環境は演習は、Google の Colaboratory を活用します。

[評価方法と基準] 第 3 回を除く授業で提示する演習問題 (小テスト) の一部のレポート提出で評価します。

[学生の質問への対応] 多賀 Teams チャットで対応

村井 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付け。

メール: murai@nichiyaku.ac.jp オフィスアワー: 授業のある日の授業時間以外。

大田 研究室、Teams、WebClass 等で随時受け付け。

オフィスアワー: 木曜日 14:00-16:00

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館

5 階 村井研究室、2 階 大田研究室

多賀は非常勤講師でオンデマンド講義なので場所の設定はありません。

[教科書] 教科書はありません。別途、WebClass にて提示します。

[参考書] 適宜、WebClass にて提示します。

[担当教員からのコメント] 今後はますます、データサイエンスを理解・活用できる人材が多く求められてきます。頭で理解するのではなく、積極的に手を動かしてデータを統計や AI を活用して分析できるように心がけて下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 現代社会とヘルスケアビジネスの現状[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 通年 1単位 (選択) 講義

教授 櫻田 誓 特任教授 菊地信一

〔一般目標 (GIO)〕 我が国が置かれている社会の現状を様々な視点から把握し、現在、そして将来の産業界動向を的確に理解する。とりわけ、近年新たな産業として脚光を浴びているヘルスケアビジネス (人々が健康で幸福になることができる全ての産業) の実状を知り、卒業後の進路選択の一助とすることが目標となる。

〔授業概要〕 この授業は新設科目である。全10回の講義では、前2回は学内教員が担当し

この科目概要や現代日本社会の諸問題などについて講義を行う。後の8回は全て外部講師によるゲスト講義である。内訳はドラッグストア・調剤薬局・アミューズメント各業界の講師からは現状と将来について、また医療データ活用や医療ICTに関わる講師からは医療産業イノベーションなどについての講義内容となる。加えて総合経済誌、医薬業界誌、広告代理店のゲスト講師は包括的にかつ多角的にヘルスケアの現状と将来についての講義を行う。

〔授業計画〕

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	講義概要、ヘルスケアビジネスの概要
2	キャリアデザイン	現代社会の諸問題
3	キャリアデザイン	調剤薬局業務の現状と将来像
4	キャリアデザイン	医療データ活用による医療産業イノベーション
5	キャリアデザイン	医療ICTによる医療産業イノベーション
6	キャリアデザイン	ドラッグストア業界および登録販売者の現状と今後について
7	キャリアデザイン	アミューズメント業界の現状と将来
8	キャリアデザイン	業界展望
9	キャリアデザイン	最先端医療ビジネス
10	キャリアデザイン	雑誌記者から見るヘルスケアビジネス

〔方略〕 パワーポイントおよび配布資料による講義形式。1回目 櫻田 誓、2回目 菊地信一、3回目 稲垣伸高 (稲垣薬局 常務取締役)、4回目 赤羽法悦 (メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報部 マネジャー)、5回目 夏井淳一 (パース・ビュー株式会社 代表取締役兼 CEO)、6回目 齊藤つばさ (株式会社 MCC マネジメント 管理本部 人材開発部)、7回目 伴 光雄 (東武動物公園 園長)、8回目 田宮寛之 (東洋 経済新報社 メディア編集委員)、9回目 齊藤 葵 (博報堂 DY メディアパートナーズ メディア環境研究所 上席研究員)、10回目 玉田慎二 (医療経済社 論説委員)。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準〕 提出物を100%として評価する。

〔学生の質問への対応〕 Microsoft Teams を用いて質問に対応する。(櫻田誓・菊地信一)

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス・お茶の水キャンパス (櫻田誓・菊地信一)

〔教科書〕 なし

〔参考書〕 なし

〔担当教員からのコメント〕 人生100年社会、大介護時代が、いよいよ本格化してきた。平均寿命は世界一を争うが、右肩上がりの高齢化伸び率は他国に比し断トツで、世界にモデルはない。こうした時代に、日常生活に制限のない期間いわゆる「健康寿命」の重要性が浮き彫りとなってきている。ヘルスケアビジネスの存在意義が叫ばれる理由だ。この講義では、これから、日進月歩の成長を期待される業界のダイナミズムを感じてもらいたい。なお、外部講師が多数登壇されるので、講義中のマナーには気をつけること。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 医療倫理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 花形恵梨子

[一般目標 (GIO)] 医療倫理学の基本的な知識を修得し、医療倫理・生命倫理の問題について自ら実際に考えてみる。

[授業概要] この授業では、医療倫理学の基本的な知識・考え方を学びます。そのうえで、終末期医療、生殖医療、脳死と臓器移植などのトピックを取り上げ、どのようなことが倫理学の観点から問題になるのか考えていきます。医療倫理学の問題を自分で考えることができるための基本を身につけることを目標とします。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 倫理学の理論 (1)	授業の進め方の確認。倫理学、医療倫理学について。 倫理学の代表的な理論を学ぶ。
2	倫理学の理論 (2)	倫理学の代表的な理論を学ぶ。
3	医療倫理の基礎 (1)	医療倫理の基本概念・原則を学ぶ。
4	医療倫理の基礎 (2)	インフォームド・コンセント
5	医療倫理の諸問題 (1)	安楽死・尊厳死
6	医療倫理の諸問題 (2)	安楽死・尊厳死
7	医療倫理の諸問題 (3)	生殖補助医療
8	医療倫理の諸問題 (4)	生殖補助医療
9	医療倫理の諸問題 (5)	人工妊娠中絶
10	医療倫理の諸問題 (6)	出生前診断
11	医療倫理の諸問題 (7)	エンハンスメント
12	医療倫理の諸問題 (8)	脳死と臓器移植
13	医療倫理の諸問題 (9)	脳死と臓器移植
14	医療倫理の諸問題 (10)	動物倫理
15	まとめ	論点のまとめと復習

[方略] 講義 (配布資料とパワーポイントによる説明)

[評価方法と基準] 期末レポート (80%) とコメントペーパー (20%) によって評価します。

[学生の質問への対応] 授業後に直接受け付けます。また、Teams チャットでも受け付けます。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 児玉聡 (2013) 『マンガで学ぶ生命倫理』化学同人 (ISBN:978-4759815429) その他にもプリントを配布します。

[参考書] 授業中に適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] 基本的には講義形式の授業ですが、映像資料を見る時間も設けたいと思います。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 栄養学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 縣 右門

[一般目標 (GIO)] 健康を維持・増進するために最も基本となる毎日の食事。基礎栄養学では栄養素の機能、消化、吸収を理解し、健康に関わる正しい食生活および食環境の知識を得る。また、食事・栄養・食品のことに関心を持ち、正しい知識を用いて、食に関する自己管理能力を育むことを目的とする。

[授業概要] 生命活動に使われるエネルギー、あるいは身体を構成している物質は食べ物に含まれる成分を材料にして作られている。本講義では、栄養素の種類と特徴を理解し、体内で利用される営みについて基礎となる知識を学ぶ。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	栄養の概念	五大栄養素とその働きを主食、主菜、副菜を通して理解する
2	炭水化物①	炭水化物の特徴と種類を把握する
3	炭水化物②	炭水化物の摂取と体内利用について炭水化物の消化、吸収、代謝を通して理解する
4	脂質①	脂質の種類と特徴を把握する
5	脂質②	脂質の摂取と体内利用について脂質の消化、吸収、代謝を通して理解する
6	たんぱく質①	たんぱく質の種類と特徴を把握する
7	たんぱく質②	たんぱく質の摂取と体内利用についてたんぱく質の消化、吸収、代謝を通して把握する
8	ミネラル①	ミネラルの種類と特徴を把握する
9	ミネラル②	ミネラルの摂取と体内利用についてミネラルの消化、吸収、代謝を通して理解する
10	ビタミン①	ビタミンの種類と特徴を把握する
11	ビタミン②	ビタミンの体内利用と他の栄養素との関連についてビタミンの生理作用を通して理解する
12	様々な生理的代謝	身体の活動におけるエネルギー、基礎および活動代謝の役割を理解する
13	骨代謝	骨の健康と代謝に寄与するカルシウム出納と骨代謝の役割を理解する
14	その他の食品中成分	サプリメントを含む様々な機能性食品について体内利用と他の栄養素との関連を理解する
15	総括	人体が活動するうえで必須の栄養素とその相互の関連を包括的に検討する

[方略] 講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

[評価方法と基準] 定期試験 70 %、小テスト 20 %、レポート 10 % で評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 特になし

[参考書] 講義で配布する資料をよく読むこと。

[担当教員からのコメント] 栄養素や酵素について聞き慣れない単語が多く出てくるため、予習復習しておくとう理解の助けになります。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 運動生理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘

[一般目標 (GIO)] 運動によって身体にどのような変化が生じるのか、その現象と仕組みに関する知識を修得する。

[授業概要] 運動生理学は生理学を基盤とし、生体における運動時の反応や運動に対する適応の機序は、生体の機能的・構造的特徴に基づき呼吸・循環器、神経、血液・免疫、内分泌、エネルギー代謝等を概説できるようにする。将来学ぶ多くの分野、例えばスポーツ栄養学、健康増進学、スポーツ医学などの理解に必要となる基礎的知識を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	運動と筋肉	骨格筋の構造と機能について理解し、骨格筋の筋力・筋持久力がどのような生理的要因に影響され、トレーニングによってどのように変化するかを理解する
2	運動と神経	運動機能を担う神経系の解剖・生理学的特徴の概論。神経筋接合部 (運動単位) と高次中枢としての脳の運動制御に関する概論
3	運動と呼吸	呼吸の役割ガス交換の仕組み、運動における呼吸機能の変化や運動トレーニングによる呼吸機能の適応についてについて学習する
4	運動と循環器	循環器の役割と構造その調節の仕組みを理解する Frank-Starling の法則、スポーツ心臓など、運動における循環の役割とその適応について学習する
5	運動とエネルギー代謝	生命エネルギーとしての ATP の産生と利用のメカニズムについて理解する運動時におけるエネルギーと代謝機構、運動トレーニングによるエネルギー供給系の変化について理解を深める
6	運動と体温	人の体温調整の仕組みの基礎を理解し、運動時の体温調整機能の特徴、さらには運動トレーニングが体温調節機能及ぼす適応現象について学ぶ
7	運動と内分泌	生体内のホルモンの分泌部位や標的器官、さらにはその作用と発現機序について学ぶまた運動時のホルモン動態、運動トレーニングがもたらすホルモンへの適応現象などについても理解を深める
8	運動と消化・吸収	消化・吸収に関わる器官の機能、消化液や消化管ホルモンの働きなどについて理解する。また運動時の消化管機能や運動トレーニングがもたらす消化・吸収の適応についても学ぶ
9	運動と免疫	免疫学基礎の理解し急性運動時における免疫の変化や運動トレーニングによる免疫機能の適応について学ぶ
10	運動と体液	体液を構成する血液や間質液、さらに細胞内液の役割と調整方法が運動により変化するメカニズムを理解する
11	運動と骨	運動が骨代謝に及ぼす影響について学び、運動が骨密度や骨強度を変化させることを学ぶ
12	運動と栄養	各種栄養素の役割や代謝機構について理解を深める。一過性運動や運動トレーニングによる三大栄養素の代謝機構の変化、そして運動時の各種栄養素摂取の影響について学ぶ
13	運動と酸化ストレス	酸化ストレスと抗酸化システムの基礎について理解を深める。急性運動における酸化ストレス指標の変化や運動トレーニングによる抗酸化機能の適応について学ぶ
14	運動処方	生活習慣病の運動療法について理解し、それらを引き起こす要因について学習するとともに、体調チェックの意義と方法が生活習慣病の予防と治療へもたらす効果について理解する
15	運動トレーニング	トレーニングによる身体症状や精神状態について理解し、体力測定方法を含む良好なトレーニングについて考える

[方略] 講義 (パワーポイント) (オンライン講義を含む) 石川 (3 回) 陳 (12 回)

[評価方法と基準] 定期試験 60 %、小 (予習) テスト 10 %、レポート 30 % で評価する。(オンライン試験を含む)

[学生の質問への対応] 講義終了後のほか、E-mail (f-chan@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付けます。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9 階 902

[教科書] 小山勝弘、安藤大輔 編著 (2019) 『運動生理学』三共出版 ISBN:978-4-7827-0687-9

[参考書]

[担当教員からのコメント] 普段の生活、トレーニングで実感している身体の仕組みを基礎から学び、最終的には実践で活かせるよう、一緒に学んでいきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## スポーツ栄養学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 長坂聡子 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツ栄養学の基礎を根拠から理解し、食事摂取方法の正しい知識や実践する力を身につける。

[授業概要] スポーツをする競技者だけでなく健康増進のための食事のとり方を学び、将来指導者や保護者としても活用できるよう、スポーツ栄養学の基礎や最新情報を学ぶ。また、実際のアスリートがスポーツ栄養学をどのように活用しているか、実践方法についても学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スポーツと食事	スポーツ選手の食事について、一般人と異なる考え方や競技特性による違いなどについて学ぶ
2	五大栄養素の役割 (糖質)	エネルギー源となる糖質の体内での働きや摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
3	五大栄養素の役割 (脂質・たんぱく質)	エネルギー源や細胞膜の構成成分である脂質、からだづくりの基礎となるたんぱく質の体内での働きや摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
4	五大栄養素の役割 (ビタミン)	体内での代謝に関与しコンディショニングのために重要となるビタミンについて学ぶ
5	五大栄養素の役割 (ミネラル)	ミネラルの中でも特に不足すると成長やパフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性のある鉄やカルシウムについて学ぶ
6	水分補給について	水分摂取の重要性と適切な摂取方法や熱中症予防について学ぶ
7	エネルギーバランスについて	ウエイトコントロールについて理解し、体重維持や増量や減量時のエネルギー摂取やエネルギー消費の仕組みについて学ぶ
8	スポーツ選手の身体組成	スポーツ選手の身体組成とパフォーマンスとの関わり、身体組成の正しい評価方法について学ぶ
9	ウエイトコントロールについて	アスリートの適切な減量、増量方法について学ぶ
10	サプリメント (栄養補助食品) について	サプリメントについて安全性や必要性について正しい情報、使用方法を理解する
11	サプリメント使用の実際について	現在注目されているサプリメントの実際の効果や使用方法、またトップアスリートのサプリメント使用の実際について理解する
12	試合期の食事のとり方	試合に向けてのコンディション管理について食事内容や量などの調整方法を学ぶ
13	女性アスリートの問題点について	女性アスリートのエネルギー摂取不足によって起こるからだやパフォーマンスへの影響について学ぶ
14	スポーツ選手の栄養アセスメントについて	アスリートへの栄養教育についての流れを学び、アスリートとして、指導者として気をつけるべき点を学ぶ
15	まとめ	スポーツ選手のからだづくりに重要な食事の取り方についての理解を深める

[方略] 講義 (パワーポイント)

[評価方法と基準] 定期試験 70%、レポート 30% で評価する。

[学生の質問への対応] 教務課に設置した質問ノートに記入

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ』公益財団法人日本スポーツ協会、日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅲ』公益財団法人日本スポーツ協会

[参考書] 田口素子 (2014) 『体育・スポーツ指導者と学生のためのスポーツ栄養学』市村出版、田口素子 (2017) 『アスリートの栄養アセスメント』第一出版、日本陸上競技連盟 (2019) 『今より強くを目指して～アスリートの身体づくりと食のエッセンス～』ライフサイエンス出版

[担当教員からのコメント] 教科書 (コピー可) は事前に準備をしておいてください。授業中は質問などを随時していただいて構いませんので、自分自身のパフォーマンス向上のためにも積極的に授業に参加してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 健康増進学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘 教授 井上俊夫 教授 松田佳和

[一般目標 (GIO)] 健康科学概論で学んだ基礎知識を基に、さらに深くライフスタイルが健康及び疾病に及ぼす影響を理解し、生活の質 (QOL) の向上を目指したライフスタイルと各種のフィットネストレーニングプログラムを検討する。

[授業概要] 本講義を通して、心身の健康維持・増進及び疾病予防に対してライフスタイルがいかに重要かを理解し、生活の質の向上のための運動・栄養・休養の実践方法を学習する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	健康とは何か?	WHO による健康の定義や QOL の観点からの健康のとらえ方を学習し、そこから「健康とは何か?」を考える。健康増進の三大基盤要素と生涯健康づくりの重要性から健康における概論を学習する
2	ライフスタイルの変容と健康	ライフスタイルの変容が私たちの健康にどのように影響を及ぼしたのかを平均寿命や死因などの観点から学習する
3	食生活が健康に及ぼす影響	生活習慣病の発症や進行に対して 3 大栄養とミネラルおよびビタミンが寄与する割合が大きいことを理解し、健康における食事の意味を学習する
4	心の病気の予防とライフスタイル	心身症などストレスが主な原因となって生じる心の病気について学習し、その予防のためのライフスタイル (温泉療法) を検討する
5	糖尿病の運動予防とライフスタイル	国民病といわれる糖尿病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動と水泳・水中運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
6	休養と健康	心身の健康における休養の重要性を理解し、適切な休養のとり方を学習する (睡眠改善)
7	骨粗しょう症の運動予防とライフスタイル	高齢者に多く発症する骨粗しょう症の発症のメカニズムを知り、その予防において運動を含む日常の生活習慣と子供のフィットネスプログラムを整えることの重要性を理解する
8	がん・心疾患・脳血管疾患の運動予防とライフスタイル	現代の日本人の 3 大死因であるがん・心疾患・脳血管疾患とライフスタイルの密接な関係を知り、その予防対策としての運動や生活習慣の役割を学習する
9	身体活動と健康に及ぼす影響 (1)	身体活動 (運動) は健康の役割と生体へもたらす影響を健康維持・増進、さらには生活習慣病的の予防観点に説明できる
10	身体活動と健康に及ぼす影響 (2)	高齢者に対しては科学的根拠に基づいた健康寿命延伸に必要な基準やフィットネスプログラムを提供し、生涯にわたるスポーツ活動・身体運動活動が健康づくりにも関わることを学習する
11	腎臓病の運動予防とライフスタイル	腎臓病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
12	メタボリックシンドロームとライフスタイル	生活習慣病との関わりが高いとされるメタボリックシンドロームの定義を理解し、その予防対策としての運動を含むライフスタイルを学習する
13	ロコモティブシンドロームとライフスタイル	生活習慣病との関わりが高いとされるメタボリックシンドロームの定義を理解し、その予防対策としての運動を含むライフスタイルを学習する
14	ストレスが健康に及ぼす影響	生活習慣病との関わりが高いとされるメタボリックシンドロームの定義を理解し、その予防対策としての運動を含むライフスタイルを学習する
15	ライフスタイルと QOL の向上	生活の質 (QOL) を高めていくためのライフスタイルの重要性を講義のまとめとして検討する

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料) 1-3 回: 陳、石川: 4,5,7,10,13-15、井上: 8,11,12、松田: 9

[評価方法と基準] 各回の小テストまたは課題 (100%) で評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また Teams のチャット機能による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 陳: さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9 階 902 研究室

石川: 本部棟

井上: さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11 階 1104 研究室

松田: さいたまキャンパス 学部長室

[教科書] なし。必要に応じてプリントを配布します

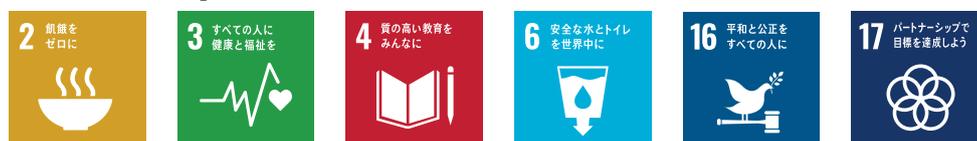
[参考書] 今村 裕行, 沖嶋 今日太, 角南 良幸, 西村 千尋, 濱田 繁雄, 森脇 千夏, 諸江 健二, 山内 洋一, 吉村 良孝 (2018) 『健康増進科学概論』東京教学社 厚生労働省健康日本 2 1 [https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21\\_11/top.html](https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21_11/top.html)

厚生労働省健康日本 2 1 (第二回) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html)

[担当教員からのコメント] 様々な疾患において運動を中心としたライフスタイルを学びます。

そのためスポーツ分野での最新の有益な情報を捉える努力を日ごろから怠らないようにしましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 食品科学 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 佐藤隆一郎

[一般目標 (GIO)] 食品に含まれる五大栄養素、微量非栄養素について、その構造の概要を理解し、それぞれが体内でどのような機能を発揮し、我々の健康維持に貢献するののかについて理解を深める。

[授業概要] 食品に含まれる種々の食品成分が私たちの体内でどのように代謝され、それぞれ機能を発揮し、健康維持に結びつくのかについて説明していく。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	食について	私たち生物にとって食とはどのような意味を持つのか、どのような役割を果たしているのか学ぶ
2	日本人の食生活現状	食品について学ぶ序章として、現在の日本人の食生活の現状を理解し、食品の重要性を認識する
3	食品の3つの機能	食品の持つ3つの機能について理解する
4	食品に含まれる糖質	食品に含まれる糖質の理解を深める
5	体内での糖質の代謝	体内における糖質の代謝について理解を深め、糖質代謝破綻に起因する疾病について学ぶ
6	食品に含まれるタンパク質	食品に含まれるタンパク質、アミノ酸の理解を深める
7	体内でのタンパク質、アミノ酸の代謝	体内でのタンパク質、アミノ酸の代謝について学ぶ
8	食品に含まれる脂質	食品に含まれる脂質の理解を深める
9	体内での脂質の代謝	体内での脂質の代謝、代謝異常症について学ぶ
10	食品に含まれるビタミン	各種ビタミン類について理解を深める
11	食品に含まれるミネラル	各種ミネラルの機能について理解を深める
12	食品に含まれる微量非栄養素	種々の微量非栄養素について理解を深める
13	食品微量非栄養素の機能性	食品中の微量非栄養素の機能性について学ぶ
14	食品と健康	食品による健康維持のメカニズムについて学ぶ
15	食品と健康寿命・老化	高齢社会における健康寿命延伸、抗老化におよぼす食品の機能について学ぶ

[方略] 講義 (パワーポイント)

[評価方法と基準] 各回の講義終了前に当日の授業内容を問う小テストを実施します。各回の小テストの得点で総合評価します。

[学生の質問への対応] メールでの質問を受け付け、回答を送信します。

[所属分野・場所] 非常勤講師

[教科書] 佐藤隆一郎・長澤孝志 (2018) 『わかりやすい食品機能栄養学』 三共出版

[参考書]

[担当教員からのコメント] 各回授業の最後に小テストをするので、その日の授業内容は当日のうちに理解しましょう。次回以降の授業内容をより良く理解するためにも、その連続が大事となります。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 基礎化粧品論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 井上俊夫 招聘講師ほか

[一般目標 (GIO)] 1 化粧品の定義、意義、役割を理解し、皮膚科学や有機化学など様々な領域との関わりを概説できる。

2 皮膚科学の基礎を理解し、肌の劣化との関係について説明できる。

3 肌の基本的な手入れからメイクアップなど基本的な化粧品の使い方を理解し、実践できる。

[授業概要] 化粧品科学は、有機化学、物理化学や無機化学などの基礎化学に加え、生化学、薬理学、皮膚科学などの生物科学、さらには心理学など、非常に多様な領域から成り立っている。本講義では、化粧品を理解するために必要な基礎的な事項についてわかりやすく解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	化粧の歴史を説明できる。
2	皮膚科学入門①	皮膚の構造と機能について説明できる。
3	皮膚科学入門②	毛髪・爪の構造と機能について説明できる。
4	感覚の科学入門①	かゆみや痛みを知覚する仕組みについて説明できる。
5	感覚の科学入門②	匂いを感知する仕組みについて説明できる。
6	肌の劣化とその要因①	内的要因によって肌が劣化する仕組みについて説明できる。
7	肌の劣化とその要因②	外的要因 (乾燥や紫外線) によって肌が劣化する仕組みについて説明できる。
8	肌の劣化とその要因③	内的要因 (病気や薬物) によって肌が変化する仕組みについて説明できる。
9	メイクアップの基礎	基本的な肌の手入れを理解し、実践できる。 一般的なメイクアップの手順を理解し、実践できる。
10	肌質と化粧品の使い分け	肌の劣化や変化 (肌悩み) に応じて適切な化粧品を選択ができる。
11	顔の筋肉と身体のリンパ節 生活習慣が皮膚に与える影響および その他	顔の筋肉と身体のリンパ節について理解し、効果的なマッサージの必要性と方法を実践できる。 睡眠や食事が肌に与える影響について説明できる。
12	演習	9-11 回までの内容を総合的に復習し、日本化粧品検定協会主催の「日本日本化粧品検定3級試験」を講義時間内に実施する。
13	課題発表の準備 (1)	少人数グループで、本講義に関連した適切な課題を設定して論点の整理や作業の割り振りができる。 各グループで本講義に関連した適切な課題を設定し、グループ内で討議できる。
14	課題発表の準備 (2)	各グループで設定した課題について討議した内容を取り纏めて発表原稿を作成できる。
15	課題発表・到達度確認試験	設定した課題について発表することができる。

[方略] パワーポイント、配布資料を用いた講義形式、SGD (1-8 および 13-15 回: 井上俊夫、9-12 回: 招聘講師)

[評価方法と基準] 各回の小テスト (40%)、課題レポート (30%)、SGD (30%)

小テストの配点方法、課題レポートおよびSGDのルーブリックについては第1回目の授業で説明する。

追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー: 授業実施日の授業前後

Teamsのチャット機能による質問も受け付ける

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11階 1104室

[教科書] 小西さやか (2021) 『日本化粧品検定 2級・3級対策テキスト コスメの教科書第2版』株式会社主婦の友社、小西さやか (2021)

『日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書第2版』株式会社主婦の友社

[参考書] 佐藤孝俊、石田達也 (2011) 『化粧品科学』朝倉出版、社団法人日本化学会 (1998) 『お化粧品と科学』大日本図書(株)

[担当教員からのコメント] 化粧品を理解するためには様々な科学領域の知識が必要となります。ドラッグストアなどで化粧品を販売する上で重要な事項も多く含まれていますので、しっかりと学んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 微生物学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 渡邊峰雄

[一般目標 (GIO)] 食品に関連する微生物について総合的に理解する。

[授業概要] 微生物は病気を起こしたり食品を腐らせたりしますが、一方で微生物のおかげでできる食品も多くあります。本講義ではそのその両面から微生物を解説していきます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	微生物学への招待 (講義)	微生物学の歴史、領域と意義について概説できる。主に食品分野における微生物の利用について概説できる。
2	微生物の種類と性質 (講義)	細菌、真菌、ウイルスなどの性質と分類について概説できる。
3	微生物の代謝 (講義)	従属栄養微生物の代謝について概説できる。
4	病原微生物 (1) (講義)	食物を介して感染する病原体について概説できる。
5	病原微生物 (2) (講義)	食物を介して感染する病原体について概説できる。
6	病原微生物 (3) (講義)	食物を介して感染する病原体について概説できる。
7	病原微生物 (4) (SGD)	食物を介して感染する病原体について調査し、プレゼンテーションを作成できる。
8	病原微生物 (5) (発表)	食物を介して感染する病原体の調査内容をわかりやすく発表できる。
9	食品中の微生物叢 (講義)	食品中の微生物叢について概説できる。
10	食品の悪変 (講義)	食品の悪変 (腐敗など) について概説できる。
11	微生物の利用 (1) (講義)	発酵食品における微生物の利用について概説できる。
12	微生物の利用 (2) (講義)	発酵食品における微生物の利用について概説できる。
13	微生物の利用 (3) (SGD)	食品における微生物利用について調査し、プレゼンテーションを作成できる。
14	微生物の利用 (4) (発表)	食品における微生物利用の調査内容をわかりやすく発表できる。
15	まとめ	必要に応じて講義を補足し、全体のまとめを行う。

[方略] 講義 (対面またはオンライン、教科書とプレゼンテーションを使用)。

[評価方法と基準] 定期試験 (80%) と発表 (20%) で評価する。

[学生の質問への対応] Microsoft Teams チャットまたはビデオチャットで対応する。面談による質問を希望する場合は、研究実習棟 7F 703 研究室 (渡邊室) にて対応する。あらかじめ Microsoft Teams チャットで希望日時を届け出ること。

[所属分野・場所] 生命科学薬学分野 研究実習棟 7階 703 研究室 (渡邊室)

[教科書] 木村光 (1988) 『食品微生物学 改訂版』培風館 ISBN9784563038625

[参考書] 小熊恵二 (2018) 『シンプル微生物学 改訂第6版』南江堂 ISBN9784524254835

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 栄養生理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 篠崎文夏

[一般目標 (GIO)] 各栄養素の働きと生体機能との関連についての知見を修得する。

[授業概要] 栄養生理学では、栄養素と様々な食品の成長や健康における役割および代謝に対する影響を取り扱います。本科目では栄養素の代謝と栄養についての基礎、生体機能の調節および病気と栄養との関連について学びます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	代謝とエネルギー	エネルギー代謝と消費を説明できる。
2	糖質	糖質の消化と吸収、代謝を説明できる。
3	脂質	脂質の消化と吸収、代謝を説明できる。
4	タンパク質	タンパク質の消化と吸収、代謝を説明できる。
5	ビタミン	各ビタミンの働きを説明できる。
6	ミネラル	主要なミネラルの機能、欠乏症・過剰症を説明できる。
7	非栄養素	食物繊維・色素成分を説明できる。
8	消化器・肝臓と栄養	消化管における栄養の吸収と肝臓における栄養素の代謝を説明できる。
9	腎臓・脂肪・筋肉・運動と栄養	腎臓・脂肪・筋肉における栄養素の代謝、運動と栄養について説明できる。
10	免疫・脳・皮膚と栄養	腸管免疫について説明できる。脳の機能維持に必要な栄養素を説明できる。皮膚の構成成分と代謝について説明できる。
11	内分泌因子と栄養素による情報伝達・遺伝子発現制御	栄養素による細胞間・細胞内情報伝達を説明できる。受容体の種類とそのリガンドを説明できる。
12	栄養と疾患 1	メタボリックシンドロームについて説明できる。
13	栄養と疾患 2	循環器関連の疾患・がんと栄養の関係について説明できる。
14	栄養と疾患 3	骨粗鬆症・食物アレルギー・寿命と栄養関係のを説明できる。
15	総まとめ	各栄養素の消化・吸収・代謝について、また組織と栄養についての総まとめを行う。

[方略] 講義では教科書、パワーポイント講義資料を活用する。

[評価方法と基準] 小テスト 15 %, 定期試験 85 %

[学生の質問への対応] 平日お昼休み

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 研究室

[教科書] 小田 裕昭 (編集), 加藤 久典 (編集), 関 泰一郎 (編集) (2014) 『健康栄養学 —健康科学としての栄養生理化学— 第 2 版 (ISBN978-4320061798)』 共立出版

[参考書]

[担当教員からのコメント] 講義の最初に小テストを行います。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 食品分析科学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 篠崎文夏

[一般目標 (GIO)] 食品分析の意義を説明できるようになる。食品に含まれる成分の分析に用いられる方法に関する知識を習得する。

[授業概要] 食品分析学は分析化学のうち食品を対象とした分析についての学問です。食品分析は食品の化学組成、加工、品質管理、および食品の汚染などに関する情報を得るために重要な役割があります。本授業では食品分析の意義や食品分析に利用される基本的な手法について学びます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	はじめに、食品分析の基礎知識	食品分析の必要性を説明できる。数値の扱い方、単位を覚える。
2	食品の一般成分分析 1	試料調整方法、水分の測定方法を説明できる。
3	食品の一般成分分析 2	たんぱく質、脂質の測定方法を説明できる。
4	食品の一般成分分析 3	炭水化物、食物繊維の測定方法を説明できる。
5	食品の一般成分分析 4	灰分・無機質、熱量の測定方法を説明できる。
6	食品の一般成分分析 5	ビタミン、有機酸、核酸の測定方法を説明できる。
7	食品の一般成分分析 6	色素、香気成分、機能成分の測定方法を説明できる。
8	食品の一般成分分析まとめ_中間テスト	食品の一般成分分析の授業内容についてのまとめ。目標到達度をはかる。
9	食品の機器分析 1	食品成分の定量に用いられる機器分析法を説明できる。
10	食品の機器分析 2	食品の分離・定量に用いられる機器分析法を説明できる。
11	食品の機器分析 3	構造解析に用いられる機器分析法、物性測定方法を説明できる。
12	生化学領域の分析方法と検査 1	酵素や免疫反応を用いた分析方法を説明できる。
13	生化学領域の分析方法と検査 2	食品の機能性・安全性の評価、官能評価を説明できる。
14	食品の危害要因の分析方法	食品の危害要因の分析方法を説明できる。
15	分析の妥当性と品質、総まとめ	分析結果の妥当性を確認する方法を説明できる。

[方略] 講義では教科書、パワーポイント講義資料を活用する。

[評価方法と基準] 中間試験 30 %, 定期試験 70 %

[学生の質問への対応] 平日お昼休み

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 研究室

[教科書] 谷口亜樹子 編著 (2020) 『基礎から学ぶ食品分析学 (ISBN978-4-7679-0672-0)』建帛社

[参考書]

[担当教員からのコメント] 日頃より食品パッケージに記載されている表示を意識して見ておいてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 応用化粧品論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 井上俊夫 教授 井上裕子 招聘講師ほか

[一般目標 (GIO)] 1 化粧品の代表的な成分や性質および製造装置について説明できる。

2 各化粧品の特徴と使い方について特徴を理解して説明できる。

3 化粧品に関わる法規制等を理解し、開発研究に必要な基本的知識を理解する。

[授業概要] 化粧品科学は、有機化学、物理化学や無機化学などの基礎化学に加え、生化学、薬理学、皮膚科学などの生物科学、さらには心理学など、非常に多彩な領域から成り立っている。本講義では、基礎化粧品論を学んでいる事を前提に、各化粧品の特徴と使い方について、その特徴を詳細に解説するとともに、法規制、安全性、さらには関連する研究の最前線についても紹介する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	
2	化粧品原料の基礎 (1)	油剤について説明できる。
3	化粧品原料の基礎 (2)	界面活性剤について説明できる。
4	化粧品原料の基礎 (3)	香料について説明できる。
5	化粧品原料の基礎 (4)	色材および関連する成分について説明できる
6	化粧品の品質特性とその評価法	安全性の評価法および安定性に関わる事項について説明できる。
7	化粧品製造装置とパッケージング	化粧品製造に使用される装置と包材について説明できる。
8	スキンケアおよびボディ化粧品	皮膚の洗浄製品であるクレンジング製品、洗顔製品の種類や特長などを理解し、概要を説明できる。 ボディ化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
9	メイクアップ化粧品	ベースメイク製品およびポイントメイク製品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
10	ネイルおよび頭髪化粧品	ネイルおよび頭髪化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
11	オーラルケア製品 化粧品に関連する法規	オーラル化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。 化粧品に関連する法規について概要を説明できる。
12	機能性化粧品	日本の化粧品に関する広告表現について理解した上で、美白、育毛など機能性化粧品について概要を説明できる。
13	化粧品の流通とマーケティング	化粧品の市場規模や流通体形を概説できる。 ブランドマーケティングやブランドの変遷について概説できる。
14	化粧品に関連する研究の最前線	アンチエイジングに関する研究事例紹介
15	到達度確認試験および解説	

[方略] パワーポイント、配布資料を用いた講義形式 (1-7および12,13,15回:井上俊夫、8-11回:招聘講師、14回:井上裕子)

[評価方法と基準] 各回の小テスト (40%)、課題レポート (20%)、到達度確認テスト (40%)

課題レポートのルーブリックについては第1回目の授業内で説明する。

追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー:授業実施日の授業前後

Teamsのチャット機能による質問も受け付ける

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟11階 1104研究室

[教科書] 小西さやか (2021)『日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書第2版』株式会社主婦の友社

[参考書] 宮澤三雄 (編) (2015)『コスメティックサイエンス』共立出版株式会社

[担当教員からのコメント] 化粧品を理解するためには様々な科学領域の知識が必要となります。また、製造から販売までの過程で様々な法律や規制がある事を理解しておく事も重要となります。ドラッグストアなどで化粧品を販売する上で重要な事項もたくさん含まれていますので、しっかりと学んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 衛生科学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 樋口敏幸

〔一般目標 (GIO)] 食の安全性を確保するために、食品の変質や汚染が健康に与える影響を科学的に理解し、食品衛生に関する知識を修得する。

〔授業概要] 我々は、多様な食品を利用することができるが、食品の製造、管理、保存などが不適切であると様々な疾病を罹患する。それゆえ、食の安全性を確保することは健康な生活を営む上で重要である。本講義では、食品の変質とその防止策、食品添加物、遺伝子組み換え食品など様々な食品の用途や食品衛生に関する法的規制などを学ぶ。さらに、食品由来の発がん物質、化学物質による食品汚染とその健康影響、食中毒の原因とその予防法などを学び、安全な食生活を実践するための基礎知識を修得する。

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	食品衛生と法規 微生物の基礎	食品の安全性の確保に関するリスク分析、食品衛生関連法規、行政組織、国際機関について説明できる。食品の変質や汚染に関わる微生物の種類・形態・増殖、消毒・殺菌などについて説明できる。
2	食品の変質 (1)	食品が変質 (タンパク質の腐敗、油脂の酸敗、炭水化物の褐変など) するしくみについて説明できる。
3	食品の変質 (2)	食品の変質を防ぐ方法 (保存法) を説明できる。
4	食中毒 (1)	食中毒の定義を説明できる。食中毒の発生状況を概説できる。代表的な細菌性食中毒を列挙し、それらの原因細菌の性質、症状、原因食品および予防方法について説明できる。
5	食中毒 (2)	食中毒の定義を説明できる。食中毒の発生状況を概説できる。代表的な細菌性食中毒およびウイルス性食中毒を列挙し、それらの原因細菌の性質、症状、原因食品および予防方法について説明できる。
6	自然毒食中毒 (1)	食中毒の原因となる代表的な動物性自然毒を列挙し、その原因物質、作用機構、症状の特徴を説明できる。
7	自然毒食中毒 (2)	食中毒の原因となる代表的な植物性自然毒を列挙し、その原因物質、作用機構、症状の特徴を説明できる。
8	食品による感染症・寄生虫症	病原微生物や寄生虫に汚染された食品の原材料や飲料水を介して経口的に感染して発生する感染症の原因物質、作用機構、症状の特徴、予防方法を説明できる。ついて説明できる。
9	食品中の有害物質 (1)	代表的なかび (かび毒) や残留農薬などによる食品汚染の具体例を挙げ、ヒトの健康に及ぼす影響を説明できる。
10	食品中の有害物質 (2)	化学物質による食品汚染の具体例を挙げ、ヒトの健康に及ぼす影響を説明できる。
11	食品中の有害物質 (3)	食品成分由来の発がん物質を列挙し、その生成機構を説明できる。食品への混入異物の種類、健康影響、混入防止対策などについて説明できる。
12	食品添加物 (1)	食品添加物の有用性および安全性に関して、そのメリットとデメリット、安全性評価、分類と表示方法を説明できる。
13	食品添加物 (2)	食品添加物の種類と用途について説明できる。
14	食品衛生管理	食品衛生に関する法規制について概説できる。家庭でできる食中毒予防対策を説明できる。
15	食品の新しい安全性問題	食品の調理・保存に利用する器具などによる食品汚染について説明できる。遺伝子組換え食品、有機食品、放射線照射食品、アレルギー物質を含む食品の特徴とそれらに関する法規制について説明できる。

〔方略] 講義 (教科書、配布プリント、パワーポイント)

〔評価方法と基準] 各回の授業内容 (課題を含む) のまとめレポート (計 15 回) で評価する。

〔学生の質問への対応] 月曜から金曜の 13 時から 17 時に対応します (場所: さいたまキャンパス研究実習棟 7 階 701 室)。この時間以外でも可能限り対応します。不在の場合もありますので、事前にメール (higuchi@nichiyaku.ac.jp) あるいは Microsoft Teams チャット等でアポイントメントを取ってください。メールあるいは Microsoft Teams チャットでの質問も受け付けます。

〔所属分野・場所] 衛生薬学分野 さいたまキャンパス研究実習棟 7 階 701 室

〔教科書] 川村 堅、斉藤守弘 編 (2021) 『カレント 食べ物と健康 3 改訂 食品衛生学』建帛社 教科書をまとめたプリントを配布します。また、試験対策としてワークシートや演習問題を配布します。

〔参考書] 伊藤 武、古賀信幸、金井美恵子 編 (2021) 『N ブックス 新訂 食品衛生学』建帛社、一色賢司 編 (2020) 『新スタンダード栄養・食物シリーズ 8 食品衛生学 (第 2 版)』東京化学同人、今井浩孝・小椋康光 編 (2020) 『衛生薬学—基礎・予防・臨床 改訂第 3 版』南江堂、鍛冶利幸、佐藤雅彦 編 (2020) 『コンパス衛生薬学 改訂第 3 版』南江堂、日本薬学会 編 (2016) 『衛生薬学 (スタンダード薬学シリーズ II 5)』東京化学同人

〔担当教員からのコメント] 健康を維持、増進するための食品が、健康障害を起こすようなことがあってはなりません。本講義において、食品の品質、生産、加工、農薬、飼料添加物、食品添加物、容器包装、食品の変質など、食品の安全性を確保するにはどうしたらよいか、また、今後どのような課題に対策を講じるべきかなど、皆さんが日常的に食している食品の安全性について考えてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 企画実践実習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 通年 1 単位 (選択) 実習

准教授 篠崎文夏 教授 高野文英

〔一般目標 (GIO)〕 地域を支える産業活動を知り、体験することによって理解を深める。

〔授業概要〕 埼玉県は首都圏にありながら、農業や食品産業がさかんな地域です。地域を支える産業活動への理解を深めるために、産業の現場を体験・見学したり、また各方面の専門家の招いてお話を伺います。

〔授業計画〕

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	近隣地域の調査	地域の環境・文化等、調査対象を定め、調査計画を立てる。
2	近隣地域の調査	フィールドにでて調査をし、地域について学ぶ。
3	外部の専門家による講義	地域の SDGs 政策について学ぶ
4	近隣地域の農業の現場を体験する	農業の仕事内容の一部を学ぶ。
5	外部の専門家による講義	食品の専門家にご講義いただき、食品業界のトピックについて学ぶ。
6	外部の専門家による講義	食品企業の SDGs の取り組みについて学ぶ。
7	近隣地域の産業を見学する	地場産業について学ぶ。
8	大学の地域連携系活動について	異業種間連携を秩父の地域創生から学ぶ。
9	大学の地域連携系活動と学生との関わりについて	秩父の地域創生と学生の関わりについて学ぶ。
10	大学の地域連携系活動からのものづくりについて	地域創生活動を通して生み出されたものについて学ぶ。

〔方略〕 担当：1～7 回篠崎, 8～10 回高野

〔評価方法と基準〕 レポート 100 %

〔学生の質問への対応〕 篠崎：原則として昼休みとする。

高野：月曜から金曜の午後 2 時から午後 5 時とする。質問はメールあるいは Teams のチャット (教員指定) で行うこと。e-mail:takano@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 篠崎：さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902

高野：所属：漢方薬学分野・場所：研究実習棟 9 階 903

〔教科書〕

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 各回レポートを提出。

講義の順番・内容は変更になることがあります。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## インターンシップ実践

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (通期) 1 単位 (選択) 演習

准教授 縣右門 教授 鈴木浩子 教授 菊地信一 講師 松永修司

〔一般目標 (GIO)〕 職業・企業・業界を幅広く理解し、自分自身の「就業観・職業観」を見出す。また就業体験を通して、全般的な社会人基礎力を身に付け、現実の社会を知りさまざまな状況に対応することによりメンタルタフネスを伸長させる。

〔授業概要〕 この授業は、事前学習・インターン実習・事後学習の三部構成となっている。

事前学習では、インターン実習に先立ち、インターンシップを有意義なものにする準備やインターン実習参加中に注意すべき基礎知識について理解し、インターン実習をより有効に活用できることを目的とする。

インターン実習中には、就業体験に複数日にわたって参加し、働くことに対する自身の考えを醸成する。社会人との交流により、コミュニケーションスキルを伸長させる。

事後学習では、自分の体験を振り返り、報告会を行う。自身の「就業観・職業観」について考える。

事前・事後学習、インターン実習ともに、学生が主体的に考えて行動し、全般的な社会人基礎力を身に付けることをめざす。

〔授業計画〕 全 10 回授業の内容は以下のとおりです。

## 〔事前学習〕

第 1 回～第 3 回 インターン実習参加準備

(内容) インターンシップの意義と目的、  
インターン参加者の社会的立場・法的立場・守秘義務・関連法規  
実習先企業の研究・実習中の心得とマナー

## 〔インターン実習〕

第 4 回～第 8 回 実習先での就業体験 (5 日間以上)

(内容) 就業体験・企業担当者とのコミュニケーション  
実習日誌の提出、実習報告書の作成と提出

## 〔事後学習〕

第 9 回～第 10 回 インターン実習振り返り

(内容) 実習内容と獲得スキルの振り返り  
振り返り内容まとめ・報告プレゼンテーション

〔方略〕 1～3 回は、配付資料 (PPT)・ワークシートによる講義・SGD で進めます。4 回～8 回は、各自のインターンシップ先でインターン実習を行います。9 回・10 回は配付資料 (PPT)、ワークシートによる講義、SGD、プレゼンテーションにより進めます。

〔評価方法と基準〕 大よそ以下の割合で評価します。

インターン実習参加実績 (実習日誌・実習報告書等) 60 %

インターンシップ報告会でのプレゼンテーション 20%

インターン実習参加に向けての知識・スキル・意欲準備状況 (ルーブリックにより評価) 20 %

〔学生の質問への対応〕 さいたまキャンパス：縣衛門 Teams チャット

お茶の水キャンパス：鈴木浩子 Teams チャット・鈴木研究室 (要事前予約)

お茶の水キャンパス・さいたまキャンパス：菊地信一 Teams チャット・菊地研究室 (要事前予約)

さいたまキャンパス：松永修司 Teams チャット

なお、病院実習参加者に対しては、脇田紀子 (お茶の水キャンパス) が支援する。

〔所属分野・場所〕 縣衛門 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902

鈴木浩子 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

菊地信一 教養教育 さいたまキャンパス 管理棟 202-2 号室 (内線 1212)

松永修司 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902

脇田紀子 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

〔教科書〕 テキストは使用しません。授業内でプリント配付の予定です。

〔参考書〕 授業内で随時紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 大学生の就職活動にとって、インターンシップは必須となっています。特に実際の社会人と交流しながらの就業体験を伴うインターンシップは、働くことや卒業後の人生について考え、自分の意見を持つために、大きな意義があります。

また授業として取り組むことで、社会や企業についての理解を深めたり、ともにインターンシップに参加した学生同士で振り返りを行うことができ、個人で参加するインターンシップよりもさらに深い学びを得ることができます。

この授業では、最低 5 日間のインターンシップが課され、学生の主体的な行動を基本とするため、積極性をもって参加し多くを学ぼうとする意欲のある学生が履修してください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## セルフメディケーション学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

教授 井上俊夫 教授 中島孝則 准教授 縣右門 講師 糸数七重 助教 今井 奈美

[一般目標 (GIO)] セルフメディケーションの実際・意義・役割を理解する。

[授業概要] セルフメディケーションとは何かを理解し、セルフメディケーションに用いられる一般用医薬品 (OTC)、健康食品などの基本的知識などを習得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	講義の進め方や評価方法について セルフメディケーション推進の背景と現状について理解し説明できる。
2	セルフメディケーションの概要	セルフメディケーション推進の背景と現状について理解し説明できる。
3	皮膚の健康とセルフメディケーション①	皮膚の健康とトラブルについて代表例を示して説明できる。
4	皮膚の健康とセルフメディケーション②	皮膚トラブルと OTC 医薬品およびスキンケア製品の利用方法について理解し説明できる。
5	漢方とセルフメディケーション①	セルフメディケーションにおける漢方の有用性とその根拠について理解し、説明できる。
6	漢方とセルフメディケーション②	セルフメディケーションに用いられる代表的な漢方処方について説明できる。
7	セルフメディケーションへのアロマの活用①	アロマセラピーの定義とセルフメディケーションにおけるその有用性について理解し、説明できる。
8	セルフメディケーションへのアロマの活用②	セルフメディケーションに利用できる代表的な精油やその利用方法について説明できる。
9	食品と健康①	健康における栄養素の役割について説明できる。
10	食品と健康②	健康における食事の重要性について説明できる。
11	健康食品や機能性食品①	健康増進における健康食品の役割について説明できる。
12	健康食品や機能性食品②	健康増進における機能性食品の現状について説明できる。
13	スポーツとセルフメディケーション①	スポーツセルフメディケーションと食事①
14	スポーツとセルフメディケーション②	スポーツセルフメディケーションと食事②
15	まとめ	総合討論

[方略] パワーポイント、配布資料を用いた講義形式、SGD、1~4:井上、5~8:糸数、9-12:中島、13-14:縣、今井、15:井上、縣、今井

[評価方法と基準] レポート提出にて評価する (100%)。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー:授業実施日の授業前後、teams のチャット機能

[所属分野・場所] 井上:さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11F 1104 教室

糸数:さいたまキャンパス 漢方薬学分野 研究実習棟 9F 903 教室

中島:さいたまキャンパス 臨床薬剤学分野 研究実習棟 8F 804 教室

縣・今井:さいたまキャンパス 医療ビジネス薬科学科 研究実習棟 9F 902 教室

[教科書] なし

[参考書] なし

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 目次

生物の基礎	1
数学・統計学の基礎	2
情報リテラシー	3
生活の化学	5
英語Ⅰ	6
英語Ⅱ	7
人体の構造と働きⅠ	8
スタディスキルズ入門	9
コンディショニング実習	11
キャリアデザイン演習Ⅰ	12
健康科学概論	13
スポーツ科学概論	14
現代国語	15
哲学入門	16
心理学入門	17
人の行動	18
倫理学	19
応用心理学	20
地球環境と社会	21
法学入門	22
経営学入門	23
社会福祉学入門	24
日常生活と法	25
実践経営学	26
ソーシャルワーク	27
入門英会話	28
入門ドイツ語	29
入門中国語	31
実践英会話	33
実用ドイツ語	34
実用中国語	36
生命をミクロに理解する	38
生薬学	39
解剖学の基礎	41
コンピュータスキル	42
海外研修プログラム	43
薬理学Ⅰ	44
疾病と治療薬Ⅰ	46
医薬品の適正使用	48
医事薬事関連法	49
英語Ⅲ	50
栄養学概論	52
運動生理学	53
キャリアデザイン演習Ⅱ	54
スポーツ栄養学	55
健康増進学	56
スポーツ医学	57
スポーツバイオメカニクス	58
トレーニング学	59
フィットネス実習	60
一般用医薬品学	61
一般用医薬品情報学	63
薬理学Ⅱ	64
疾病と治療薬Ⅱ	65
医薬品の化学	66
公衆衛生学	67
プレゼンテーションスキル	69
発想法と問題解決研究 (SGD)	70
医療ビジネス薬科学演習	71
アンチ・ドーピング	72

くすりの生体内運命	73
コーチング心理学	74
研究方法論演習Ⅰ	75
キャリアデザイン演習Ⅲ	76
一般用医薬品演習	77
体力測定評価学	78
スポーツマネジメント学	79
研究方法論演習Ⅱ	80
機能性食品学	81
メンタルヘルスマネジメント	82
効率的な動きの解剖学	83
卒業研究	84
運動生化学	85
健康づくりプログラム論	86
スポーツと情報戦略	87
アスレティックトレーナー論	88
発育発達に応じたトレーニング	89
球技系種目Ⅰ	90
球技系種目Ⅱ	91
馬術	92
夏季集中体育実技（隔年開講）	93
冬季集中体育実技（隔年開講）	94
e-スポーツ概論	95
情報処理実践（表計算）	96
情報処理実践（文書作成）	98
データサイエンス入門	100
現代社会とヘルスケアビジネスの現状	101
医療倫理学	102
栄養学概論	103
運動生理学	104
スポーツ栄養学	105
健康増進学	106
食品科学Ⅰ	107
基礎化粧品論	108
微生物学	109
栄養生理学	110
食品分析科学	111
応用化粧品論	112
衛生科学	113
企画実践実習	114
インターンシップ実践	115
セルフメディケーション学	116